

目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
生活環境科学	共通教養科目	緒方 文彦・川崎 直人	1
情報科学入門	共通教養科目	木下 充弘・八軒 浩子・島倉 知里	4
物理学概論	共通教養科目	堀口 哲男	9
国際化と異文化理解 <薬>	共通教養科目	武富 利垂・フィゴーニ ウィリアム・田中 博晃	14
住みよい社会と福祉 <薬>	共通教養科目	前野 哲哉	18
人権と社会1 <薬>	共通教養科目	藤本 伸樹	22
人権と社会1 <薬>	共通教養科目	久保 敬	25
現代社会と倫理 <薬>	共通教養科目	森本 聡	29
人権と社会2 <薬>	共通教養科目	瀬戸徐 映里奈	34
自校学習	共通教養科目	船上 仁範・木下 充弘	38
心理と行動 <薬>	共通教養科目	中道 希容	42
現代経済の課題 <薬>	共通教養科目	仲井 翔	46
ドイツ語コミュニケーション1<薬>	外国語科目	小田 直史	49
英語演習1(再) <薬>	外国語科目	武富 利垂	52
英語演習2(再) <薬>	外国語科目	田中 博晃	56
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	ルドルフ ジュリーアン	62
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	フィゴーニ ウィリアム	65
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	ルドルフ ジュリーアン	68
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	フィゴーニ ウィリアム	71
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	シェーン リーチ	74
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン	77
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	ホワイ ト ショーン	80
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	ルドルフ ジュリーアン	83
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	フィゴーニ ウィリアム	86
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	シェーン リーチ	89
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン	92
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	ホワイ ト ショーン	95
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	ルドルフ ジュリーアン	98
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	フィゴーニ ウィリアム	101
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	シェーン リーチ	104
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	ルドルフ ジュリーアン	107
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	フィゴーニ ウィリアム	110
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	シェーン リーチ	113
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン	116
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	ルドルフ ジュリーアン	119
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	フィゴーニ ウィリアム	122
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	シェーン リーチ	125
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン	128
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	シェーン リーチ	131
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	三宅 博子	134
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	大杉 奈穂	137
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	平井 昌也	140

目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
ドイツ語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	近藤 悟	143
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	大杉 奈穂	146
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	平井 昌也	149
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	三宅 博子	152
ドイツ語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	近藤 悟	155
ドイツ語総合3 <薬>	外国語科目	酒井 友里	158
ドイツ語総合4 <薬>	外国語科目	酒井 友里	161
フランス語総合1 <薬>	外国語科目	粟野 広雅	164
フランス語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	北野 文英	167
フランス語総合2 <薬>	外国語科目	粟野 広雅	170
フランス語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	北野 文英	173
フランス語総合3 <薬>	外国語科目	中所 聖一	176
フランス語総合4 <薬>	外国語科目	中所 聖一	179
英語演習1 <薬>	外国語科目	戸部 史子	182
英語演習1 <薬>	外国語科目	廣重 尚実	187
英語演習1 <薬>	外国語科目	眞砂 薫	192
英語演習1 <薬>	外国語科目	吉見 明子	197
英語演習1 <薬>	外国語科目	石倉 綾乃	202
英語演習1 <薬>	外国語科目	田中 博晃	207
英語演習1 <薬>	外国語科目	木南 法子	212
英語演習2 <薬>	外国語科目	戸部 史子	217
英語演習2 <薬>	外国語科目	田中 博晃	222
英語演習2 <薬>	外国語科目	木南 法子	227
英語演習2 <薬>	外国語科目	廣重 尚実	232
英語演習2 <薬>	外国語科目	眞砂 薫	237
英語演習2 <薬>	外国語科目	吉見 明子	242
英語演習2 <薬>	外国語科目	石倉 綾乃	247
英語演習3<薬>	外国語科目	吉見 明子	252
英語演習3<薬>	外国語科目	木南 法子	255
英語演習3<薬>	外国語科目	眞砂 薫	258
英語演習3<薬>	外国語科目	武智 美佳	261
英語演習3<薬>	外国語科目	戸部 史子	264
英語演習4<薬>	外国語科目	吉見 明子	267
英語演習4<薬>	外国語科目	木南 法子	270
英語演習4<薬>	外国語科目	眞砂 薫	273
英語演習4<薬>	外国語科目	武智 美佳	276
英語演習4<薬>	外国語科目	戸部 史子	279
中国語コミュニケーション1<薬>	外国語科目	畑 忍	282
中国語コミュニケーション2<薬>	外国語科目	畑 忍	285
中国語総合1 <薬>	外国語科目	岡原 嗣春	288
中国語総合1 <薬>	外国語科目	陳 洵漢	292

目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
中国語総合1（2年生以上）＜薬＞	外国語科目	飯塚 君穂	296
中国語総合2＜薬＞	外国語科目	陳 洵漢	300
中国語総合2＜薬＞	外国語科目	岡原 嗣春	304
中国語総合2（2年生以上）＜薬＞	外国語科目	飯塚 君穂	308
英語演習3＜薬＞	外国語科目	武富 利亜	312
英語演習3＜薬＞	外国語科目	廣重 尚実	316
英語演習4＜薬＞	外国語科目	武富 利亜	320
英語演習4＜薬＞	外国語科目	廣重 尚実	325
フランス語コミュニケーション1＜薬学＞	外国語科目	松村 博史	330
フランス語コミュニケーション2＜薬学＞	外国語科目	松村 博史	333
中国語総合1＜薬＞	外国語科目	畑 忍	336
中国語総合3＜薬＞	外国語科目	幸福 香織	340
中国語総合2＜薬＞	外国語科目	畑 忍	344
中国語総合4＜薬＞	外国語科目	幸福 香織	348
TOEFL 1＜薬＞	外国語科目	清水 綾香	351
TOEFL 2＜薬＞	外国語科目	清水 綾香	354
TOEIC 1＜薬＞	外国語科目	戸部 史子	357
TOEIC 2＜薬＞	外国語科目	戸部 史子	361
ドイツ語総合1＜薬＞	外国語科目	中西 志門	365
ドイツ語総合2＜薬＞	外国語科目	中西 志門	368
ドイツ語コミュニケーション1＜薬＞	外国語科目	トーマス シュピンレル	371
ライティング1＜薬＞	外国語科目	木南 法子	374
ライティング2＜薬＞	外国語科目	木南 法子	378
ドイツ語コミュニケーション2＜薬＞	外国語科目	河野 英二	382
生涯スポーツ1	共通教養科目	光山 秀行	385
生涯スポーツ1	共通教養科目	佐川 和則	389
生涯スポーツ1	共通教養科目	田中 ひかる	393
生涯スポーツ1	共通教養科目	谷所 慶	397
生涯スポーツ1	共通教養科目	西口 治佳	401
生涯スポーツ1	共通教養科目	禿 慧二	405
生涯スポーツ1	共通教養科目	光山 秀行	408
生涯スポーツ1	共通教養科目	佐川 和則	412
生涯スポーツ1	共通教養科目	田中 ひかる	416
生涯スポーツ1	共通教養科目	谷所 慶	420
生涯スポーツ1	共通教養科目	西口 治佳	424
生涯スポーツ1	共通教養科目	禿 慧二	428
生涯スポーツ1	共通教養科目	西田 順一	431
生涯スポーツ1	共通教養科目	田中 ゆふ	435
生涯スポーツ1	共通教養科目	光山 秀行	439
生涯スポーツ1	共通教養科目	中井 久純	443
生涯スポーツ1	共通教養科目	池川 哲史	447

目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
生涯スポーツ 1	共通教養科目	鳥 和成	450
生涯スポーツ 1	共通教養科目	辻田 佳保里	453
生涯スポーツ 1	共通教養科目	村川 大輔	457
生涯スポーツ 1	共通教養科目	西田 順一	461
生涯スポーツ 1	共通教養科目	田中 ゆふ	465
生涯スポーツ 1	共通教養科目	光山 秀行	469
生涯スポーツ 1	共通教養科目	中井 久純	473
生涯スポーツ 1	共通教養科目	池川 哲史	477
生涯スポーツ 1	共通教養科目	鳥 和成	480
生涯スポーツ 1	共通教養科目	辻田 佳保里	483
生涯スポーツ 1	共通教養科目	村川 大輔	487
生涯スポーツ 2	共通教養科目	光山 秀行	491
生涯スポーツ 2	共通教養科目	橋本 剛幸	495
生涯スポーツ 2	共通教養科目	谷所 慶	499
生涯スポーツ 2	共通教養科目	禿 慧二	503
生涯スポーツ 2	共通教養科目	橋本 剛幸	506
生涯スポーツ 2	共通教養科目	光山 秀行	510
生涯スポーツ 2	共通教養科目	谷所 慶	514
生涯スポーツ 2	共通教養科目	禿 慧二	518
生涯スポーツ 2	共通教養科目	西田 順一	521
生涯スポーツ 2	共通教養科目	田中 ゆふ	525
生涯スポーツ 2	共通教養科目	中井 久純	529
生涯スポーツ 2	共通教養科目	池川 哲史	533
生涯スポーツ 2	共通教養科目	牧野 晃宗	536
生涯スポーツ 2	共通教養科目	鳥 和成	540
生涯スポーツ 2	共通教養科目	辻田 佳保里	543
生涯スポーツ 2	共通教養科目	村川 大輔	547
生涯スポーツ 2	共通教養科目	西田 順一	551
生涯スポーツ 2	共通教養科目	田中 ゆふ	555
生涯スポーツ 2	共通教養科目	中井 久純	559
生涯スポーツ 2	共通教養科目	池川 哲史	563
生涯スポーツ 2	共通教養科目	牧野 晃宗	566
生涯スポーツ 2	共通教養科目	鳥 和成	570
生涯スポーツ 2	共通教養科目	辻田 佳保里	573
生涯スポーツ 2	共通教養科目	村川 大輔	577

科目名 :	生活環境科学				
英文名 :	Living Environmental Science				
担当者 :	緒方 文彦・川崎 直人				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

<授業概要>

生活環境科学は、生活環境の中で起こっているさまざまな事象について、健康で文化的な生活を営むこととの関わりを科学的視点から考究します。本講は、社会集団と健康、疾病の予防、栄養と健康、化学物質の生体影響、生活環境と健康などの基礎的な知識および科学的な思考について学習します。

<授業方法>

講義の際には、教科書を中心に解説しますが、授業中にプリントを参照しながら講義を行うことがあります。重要箇所などは適宜解説し、板書などにより理解を深めていきます。出張などで教員が不在となる場合には、メディア授業となることがあります。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

衛生薬学とはヒトの健康に関わる学問である。ヒトを取り巻く生活環境は、日々変化していることから最新の情報を収集できる技能が必要であり、知識をアップデートすることが生活をしていく上で重要です。疾病予防に着目して健康・環境領域に必要な科学的な基礎的思考力や地域の保健・医療における実践的能力、健康で文化的な生活を営むための課題発見・課題解決に向けた能動的学習が行える能力を身につけることを教育目標とします。

この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシーDP2-1およびDP4-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

レポート（ルーブリック） 30%

定期試験 70%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784807917112 『衛生薬学—健康と環境 (スタンダード薬学シリーズ2)』 (日本薬学会, 東京化学同人 : 2016)

■ 参考文献

[ISBN]9784567472128 『薬学領域の食品衛生化学』 (一樹, 長澤, 廣川書店 : 2020)

[ISBN]9784567471466 『最新公衆衛生学』 (仁, 上野, 廣川書店 : 2015)

[ISBN]9784524403714 『コンパス衛生薬学(改訂第3版): 健康と環境』 (利幸, 鍛冶, 南江堂 : 2020)

■ 関連科目

薬学概論

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

公衆衛生学研究室 38号館9階
川崎：kawasaki@phar.kindai.ac.jp
緒方：ogata@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

川崎：月曜日5時間目
緒方：随時

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 水の浄化法と塩素処理（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：水の浄化法と塩素処理について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：水の浄化法と塩素処理の原理などについてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

水道における一般的な浄化法、残留塩素の殺菌力、塩素消毒基準、不連続点塩素処理、塩素処理の利点と問題点について解説する。

第2回 水質汚濁の指標（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：水質汚濁の指標について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：水質汚濁の指標およびその測定方法などについてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

水質汚濁の主な指標であるDO、COD、BODについて修学し、その測定方法について解説する。

第3回 化学物質の代謝「第I相反応」（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：化学物質の生体内反応である「第I相反応」について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：第I相反応などについてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

化学物質の生体内反応である代謝について、第I相反応を中心に解説する。

第4回 化学物質の代謝「第II相反応」（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：化学物質の生体内反応である「第II相反応」について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：第II相反応などについてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

化学物質の生体内反応である代謝について第II相反応を中心に解説する。また、アセトアミノフェンなどの具体的な化学物質の代謝についても概説する。

第5回 化学物質の毒性－農薬－（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：農薬について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：有機リン系農薬などの毒性発現機構についてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

有機リン系農薬および関連毒物・農薬の急性毒性・慢性毒性について解説する。

第6回 化学物質の毒性－重金属－（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：重金属について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：重金属の毒性発現機構についてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

重金属の急性毒性・慢性毒性について解説する。

第7回 大気環境（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：大気汚染の種類と項目について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：大気汚染物質をレポートとしてまとめておくこと。

復習時間：90分

大気汚染物質の種類や健康影響について解説する。

第8回 室内環境（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：室内環境の種類と項目について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：室内環境の測定法をレポートとしてまとめておくこと。

復習時間：90分

室内環境の指標項目や測定事例について解説する。

第9回 身近な感染症①（授業形式：講義）（川崎）

予習内容：興味のある感染症について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：感染症予防法についてレポートとしてまとめておくこと。

復習時間：90分

感染症の歴史や最新の動向を学ぶとともに、感染症予防法の対象となる感染症や対応について解説する。

第10回 身近な感染症②（授業形式：講義）（川崎）

予習内容：性感染症やワクチンの種類について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：性感染症やワクチンについてレポートとしてまとめておくこと。

復習時間：90分

性感染症（STD）の動向について学び、感染症予防のためのワクチンの種類や副反応のリスク・制度について解説する。

第11回 地球温暖化（授業形式：講義）（川崎）

予習内容：地球温暖化について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：地球温暖化のメカニズムについてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

地球温暖化による生態系への影響、発生するメカニズムや原因となる化学物質について解説する。

第12回 オゾン層破壊と紫外線（授業形式：講義）（川崎）

予習内容：オゾン層破壊について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：オゾン層破壊についてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

オゾン層破壊による生態系への影響、発生するメカニズムや原因となる化学物質について、紫外線の種類と共に解説する。

第13回 エネルギー代謝と栄養素（授業形式：演習を含む講義）（川崎）

予習内容：日本人の食事摂取基準について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：基礎代謝量の計算や生活習慣病などについてレポートにまとめておくこと。

復習時間：90分

日本人の食事摂取基準や基礎代謝量を知ると同時に、生活習慣病の最新の動向や防止対策について解説する。

第14回 食品の腐敗と食中毒（授業形式：講義）（川崎）

予習内容：食品の腐敗と食中毒について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：食品の腐敗と食中毒についてレポートとしてまとめておくこと。

復習時間：90分

身近に起きている食品の変質現象と食中毒について解説する。

第15回 薬物乱用と国際動向（授業形式：講義）（川崎）

予習内容：薬物乱用について調べておくこと。

予習時間：90分

復習内容：薬物乱用についてレポートとしてまとめておくこと。

復習時間：90分

薬物の乱用に用いられる化学物質や国際的な動向について解説する。

■ ホームページ

薬学部公衆衛生学研究室 <https://cubee.info/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	情報科学入門				
英文名 :	Introduction to Science Information				
担当者 :	木下 充弘・八軒 浩子・島倉 知里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本科目では、情報リテラシー教育において、コンピュータの基礎知識や情報倫理、各種アプリケーションやインターネットの操作方法、またそれらを安全かつ有効に利用する方法や知識を早期に習得し、在学中の学習活動を円滑に行えるようにするとともに、情報化社会に対応できる能力を養う。

動画での操作説明を予習教材として提供する反転学習により、対面で行う授業時は実機による実習を中心として、より実践的な知識とスキルが習得できるよう指導する。

なお、第4回目以降の各授業で実施する小テスト、全授業回分の復習用のe-Learningの確認テストを成績に反映するため、予習、復習は必須である。

<到達目標>

<情報リテラシー：基本事項>

- ・得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。
- ・インターネット上の情報が持つ意味・特徴を知り、情報倫理、情報セキュリティに配慮して活用できる。

<コンピュータの基礎操作>

- ・コンピュータを構成する基本的装置の機能と接続方法を説明できる。
- ・電子データの特徴を知り、適切に取り扱うことができる。
- ・インターネットの仕組みを概説できる。
- ・マナーを守り、電子メールの送信、受信、転送などができる。
- ・インターネットに接続し、Webサイトを閲覧できる。(技能)
- ・検索サイト、ポータルサイトの特徴に応じて、必要な情報を収集できる。
- ・ソフトウェアの使用上のルール、マナーを守る。
- ・ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを用いることができる。
- ・ネットワークセキュリティについて概説できる。
- ・アカウントとパスワードを適切に管理できる。
- ・データやメディアを適切に管理できる。
- ・著作権、肖像権、引用と転載の違いについて説明できる。
- ・ネットワークにおける個人情報の取り扱いに配慮する。
- ・ソーシャルネットワークサービス(SNS)の種類と特徴、留意すべき点について説明できる。
- ・情報倫理、セキュリティに関する情報を収集することができる。(技能)

この科目の修得は医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP3-3、DP4-1、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP3-2、DP4-1の達成に関与しています。

■ 授業形態

対面授業(全授業回)

■ アクティブ・ラーニングの形態

反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援(e-learning等を活用)

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者はこの科目を履修することによって、以下のことができるようになる。

1. コンピュータの構成などIT基礎知識と、インターネット、SNSのメリットデメリットを理解した上で、コンピュータの基本的な操作を習得し、適切に利用することができる。
2. 情報セキュリティ、個人情報や著作権の取扱いなどの情報倫理の重要性を理解し、情報活用における基本的なルールを守ることができる。
3. Microsoft Officeアプリケーション（Word・Excel・PowerPoint）の基本的な操作が修得でき、レポート作成、関数やグラフを使った表作成、スライドによる資料作成を円滑に行うことができる。
4. Googleアプリ（ドキュメント・スライド・スプレッドシート）の基本的な操作が修得でき、Microsoft Officeアプリケーションとの連携を理解することで、様々な環境において最適なアプリケーションを選択して活用することができる。

■ 成績評価方法および基準

- 定期試験 40%
- 中間試験 20%
- 授業内小テスト・課題 20%
- e-Learning 20%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

- 授業内での解説、または、kudos Knowledge（e-Learning）に掲示します。
- 定期試験のみ追試験の翌日から3日間、Kudos Knowledgeに掲示します。（追試験が金曜日の場合は、翌週月曜日から3日間）

■ 教科書

- [ISBN]なし『情報リテラシー 2023』（NTTラーニングシステムズ株式会社）
近畿大学生協同組合でのみ取扱い

■ 参考文献

- [ISBN]9784938927424 『令和4-5年度版 ITパスポート試験 対策テキスト&過去問題集（よくわかるマスター）』（富士通ラーニングメディア, FOM出版(富士通ラーニングメディア)：2021)

■ 関連科目

- 基礎ゼミ、情報科学実習他、全ての科目

■ 授業評価アンケート実施方法

- 学部の定める通り、実施します。

■ 研究室・メールアドレス

- NTTラーニングシステムズ：nttls_11@kindai.ac.jp
- 薬品分析学研究室 木下：m-kino@phar.kindai.ac.jp
- 教育専門部門 八軒：hhachi@phar.kindai.ac.jp
- 薬用植物園 島倉：chikari@phar.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

- 質問には授業時間の前後で対応

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション/パソコン環境の設定①(授業形式: 演習を含む講義)

- 予習内容：・マウス操作（クリック・ダブルクリック・ドラッグ）を確認しておくこと。
- ・キーボード操作（ローマ字入力・英字小文字/大文字入力・数字入力）を確認しておくこと。
- ・教育系ユーザ通知書等、大学から配布された学内システムに関する資料を一読すること。
→近大IDとパスワードが入力できる状態で受講すること。

予習時間：60分

- 復習内容：・Kudos Knowledge「第1回 パスワード管理」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ・Kudos Knowledge「スキルチェックテスト【Pre】」に解答すること。
→最後まで解答すること。
- ・タイピング練習を行うこと。（練習ツールは授業で説明します）

復習時間：120分

- ・近大IDの取り扱いについて
- ・学内インフラ・サービス：Kindai Mail・各種サービス・施設・設備について
- ・Slackの利用手順について
- ・UNIVERSAL PASSPORTにおける履修登録の手順について
- ・授業概要・新型コロナによる時代の変遷への対応について
- ・個人端末での安全・快適なPC環境の設定について①

- ・本科目のe-Learning「Kudos Knowledge」について
- ・事前学習について

第2回 情報倫理①／パソコン環境の設定②(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第4回の小テストに向けて、事前学習動画「PCの基本操作・ファイル管理」の内容を理解し、操作できるようにすること。

- ・「KUDOS Web」の「情報セキュリティ」にある4つのコンテンツを閲読すること。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第2回 PC基礎&情報倫理①」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ・タイピング練習を行うこと。

復習時間：150分

- ・情報セキュリティの必要性・知的財産権とパスワード管理・人的脅威
- ・個人端末での安全・快適なPC環境の設定について②

第3回 情報倫理②(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・「KUDOS Web」の「STOP! パスワード使い回し!」のページを閲読すること。

予習時間：60分

復習内容：・Kudos Knowledge「第3回 情報倫理②」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ・「Classroom」の指示に従って、情報セキュリティに関する問に解答すること。
- ・タイピング練習を行うこと。

復習時間：180分

- ・技術的脅威における被害と対策
- ・インターネットの仕組み

第4回 オンラインストレージ／PC基本操作(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第4回の小テストに向けて、事前学習動画「PCの基本操作・ファイル管理」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：90分

復習内容：・Kudos Knowledge「Knowledge Up」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ・タイピング練習を行うこと。

復習時間：150分

- ・オンラインストレージの概要
- ・Googleドライブ：ファイル管理の基本操作・共有
- ・「PCの基本操作・ファイル管理」に関する実技形式の小テストを行う。

第5回 メール(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・教科書の「メール」を一読すること。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第5回 メール」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ・「Kindai Mail」の初期設定を完了させること。
- ・タイピング練習を行うこと。

復習時間：150分

- ・Kindai Mailの初期設定について
- ・メールの基本ルールとライティング作法・メールマナー
- ・メールにおける犯罪と対策

第6回 SNS／中間試験／タイピングCompete(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・中間試験の範囲を復習すること。

- ・タイピング練習を行うこと。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第6回 SNS」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・考察：就職活動とSNS
- ・SNSの特性：伝播範囲と速度・炎上と影響範囲・情報拡散の基準
- ・第2回～第6回を範囲とする選択形式の試験を行う。
- ・日本語入力3分間の正確性と入力数を競う。

第7回 文書作成①(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第7回の小テストに向けて、事前学習動画「Microsoft Word Lesson1」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第7回 文書作成①」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

・小テストの復習を行い、練習問題に取り組むこと。

復習時間：120分

・Microsoft Word/Googleドキュメント：基本操作

・事前学習動画「Microsoft Word Lesson1」に関する実技形式の小テストを行う。

第8回 文書作成②(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第8回の小テストに向けて、事前学習動画「Microsoft Word Lesson2」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第8回 文書作成②」に解答すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

・小テストの復習を行い、練習問題に取り組むこと。

復習時間：120分

・Microsoft Word/Googleドキュメント：オブジェクトの挿入・長文編集

・事前学習動画「Microsoft Word Lesson2」に関する実技形式の小テストを行う。

第9回 表計算①(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第9回の小テストに向けて、事前学習動画「Microsoft Excel 基本操作と演算」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第9回 表計算①」を実施すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

・小テストの復習を行い、練習問題に取り組むこと。

復習時間：180分

・Microsoft Excel/Googleスプレッドシート：基本操作と演算

・事前学習動画「Microsoft Excel 基本操作と演算」に関する実技形式の小テストを行う。

第10回 表計算②(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第10回の小テストに向けて、事前学習動画「Microsoft Excel 関数」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第10回 表計算②」を実施すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

・小テストの復習を行い、練習問題に取り組むこと。

復習時間：180分

・Microsoft Excel/Googleスプレッドシート：関数

・事前学習動画「Microsoft Excel 関数」に関する実技形式の小テストを行う。

第11回 表計算③(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第11回の小テストに向けて、事前学習動画「Microsoft Excel グラフ」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第11回 表計算③」を実施すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

・小テストの復習を行い、練習問題に取り組むこと。

復習時間：180分

・Microsoft Excel/Googleスプレッドシート：グラフ作成

・Microsoft Excel：表とグラフの印刷

・事前学習動画「Microsoft Excel グラフ」に関する実技形式の小テストを行う。

第12回 表計算④(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第12回の小テストに向けて、事前学習動画「Microsoft Excel データベース」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：120分

復習内容：・Kudos Knowledge「第12回 表計算④」を実施すること。

→解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

・小テストの復習を行い、練習問題に取り組むこと。

復習時間：120分

・Microsoft Excel/Googleスプレッドシート：データベース

・txtファイルとcsvファイル・文字コード

・事前学習動画「Microsoft Excel データベース」に関する実技形式の小テストを行う。

第13回 情報の概念と情報処理(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・課題に向けて、事前学習動画「Microsoft PowerPoint Lesson1」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：60分

復習内容：・課題作成および提出について、授業で説明します。

復習時間：60分

・情報の概念：2進法・ビット・バイト・デジタルとアナログ・質的信息と量的情報

・電子計算機：ハードウェアの構成と仕組み

・情報収集と情報処理：検索エンジン（ロボット型、ディレクトリ型）・データベース・基本統計・検定・回帰分析

第14回 コンピュータネットワークと仕組み(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・課題に向けて、事前学習動画「Microsoft PowerPoint Lesson2」の内容を理解し、操作できるようにすること。

予習時間：60分

復習内容：・課題作成および提出について、授業で説明します。

復習時間：60分

・ネットワークの構成：インターネット・イントラネット・ネットワークサーバー・通信プロトコル・HTTP・DNS・SMTP・ドメイン

・ネットワークのセキュリティ：コンピュータウイルス・ファイアウォール・暗号化・アクセスログ

第15回 プログラミング入門/総復習(授業形式: 演習を含む講義)

予習内容：・第9回～第12回の小テストに再解答し、理解度を確認しておくこと。

予習時間：180分

復習内容：・Kudos Knowledge「スキルチェックテスト【Post】」に解答すること。

→最後まで解答すること。

復習時間：60分

・コンパイル・アルゴリズム・変数・組み込み関数

・マクロ：Excelマクロで自動処理

・プログラミング入門：Excel VBA でプログラミング体験

・総復習：第11回～第14回の復習

定期試験

・第9回～第12回を範囲とする実技形式の試験および、第13回～第14回を範囲とする多肢選択式の試験を行う。

■ホームページ

薬品分析学研究室 <https://www.phar.kindai.ac.jp/analche2/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	物理学概論						
英文名 :	Introduction to Physics						
担当者 :	堀口 哲男						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要

物理学は薬学専門教育に不可欠な科目であるが、薬学部に入学者の中には、高等学校で物理学を学んでいないものが多く含まれているのが現状である。本講義の目的は、このような学生に物理学の基礎的事項を理解させ、大学における今後の学習・研究を行う上での下地を作ることである。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

薬学専門教育を受けるために必要な物理学の基礎的事項を理解することを到達目標とする。また、放射線・放射能に関連した知識と考え方を習得することを目的とする。

<目標>

薬学準備教育ガイドライン

(4) 薬学の基礎としての物理

(7) 薬学の基礎としての数学・統計学

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP3-3、DP4-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 60%

確認演習 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

確認演習の翌週の講義中に、確認演習の正解を板書にて説明する。

■ 教科書

[ISBN]9784780600728 『薬学の基礎としての物理—薬学準備教育ガイドライン準拠』（大林 康二, 学術図書出版社）

■ 参考文献

[ISBN]9784320034617 『薬学生のための物理入門—薬学準備教育ガイドライン準拠—』（廣岡 秀明, 共立出版）

[ISBN]9784062576055 『マンガ 物理に強くなる—カ学は野球よりやさしい（ブルーバックス）』（関口 知彦（原作）, 講談社）

[ISBN]9784879623621 『RIの逆襲—アイソトープを活用した簡単・安全バイオ実験（細胞工学別冊 実験プロトコルシリーズ）』（岡田誠治, 秀潤社）

■ 関連科目

応用物理学

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

2 2号館4 階 原子力研究所第2 研究室
thori@msa.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

火曜日 4 限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 イントロダクション・基本概念 (1)

予習内容：テキストのスカラ量とベクトル量まで予習する。また高校で学習したベクトルに関する演算を各自確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：講義内容を理解し、身の回りの物理量に関してスカラ量かベクトル量かを確認してみる。

復習時間：60分

- ・物理量
- ・スカラ量とベクトル量

<到達目標>

物理量にはすべて単位があり、基本単位を組みあわせることにより表わされることを理解させる。また、スカラ量とベクトル量の概念を説明できる。

(4) 【①基本概念】

4.物理量にはスカラ量とベクトル量があることを説明できる。

第2回 イントロダクション・基本概念 (2)

予習内容：テキストの不確かさと有効数字まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 1 のA1,及びB1を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・不確かさと有効数字

<到達目標>

今後の実験に必要となる有効数字、測定誤差について説明できる。

(7) 【①数値の扱い】

2.有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる。

第3回 運動の法則 (1)

予習内容：テキストの静止流体まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 のA1, 2 を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・力のつり合いの概念
- ・斜面における力のつり合い
- ・静止流体の性質

<到達目標>

力のつり合いの概念を理解させ、斜面における力のつり合いの問題を通して摩擦力を理解する。また、演習問題をとおして、静止流体の圧力、浮力の概念を理解する。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第4回 運動の法則 (2)

予習内容：テキストのニュートンの法則まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 の6 を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・速さと速度
- ・ニュートンの運動の法則
- ・力のつり合い

<到達目標>

位置、速度、加速度の概念を理解させ、ニュートンの運動の法則より、物体の運動について説明できる。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第5回 運動の法則 (3)

予習内容：テキストの落下運動まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題2の7を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・落体の運動（自由落下、放物運動）

<到達目標>

ニュートンの運動の法則より、自由落下、放物運動の問題を解くことができる。また、空気抵抗のある場合の落下運動についても説明できる。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第6回 運動の法則（4）

予習内容：テキストの等速円運動及び単振動を予習し疑問点を確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題2の8、9を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・等速円運動

・単振動

<到達目標>

等速円運動における加速度、周期を理解させる。また、ばねにより物体にはたらく力より単振動について説明できる。

(4) 【②運動の法則】

2.直線運動、円運動、単振動などの運動を数式を用いて説明できる。

第7回 運動の法則（5）

予習内容：テキストの運動量を予習し疑問点を確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題2のA10を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・運動量と衝突問題

<到達目標>

2つの物体の衝突問題より、運動量と力積の概念を説明できる。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第8回 確認演習および解説

予習内容：第7回までの講義のノートを確認し、講義内容の理解を深め演習に備える。

予習時間：60分

復習内容：演習内容を確認し間違った問題に対してさらに学習する。

復習時間：60分

第7回までの学習内容のまとめの演習を行い、その解説を行う。

第9回 エネルギー（1）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーのうち保存力まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA2を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・仕事

・いろいろなエネルギー

<到達目標>

仕事の概念とエネルギー、エネルギー保存の法則を説明できる。

(4) 【③エネルギー】

1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

第10回 エネルギー（2）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーの非弾性衝突とエネルギーまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA3を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・エネルギー保存の法則

<到達目標>

ばね問題、衝突問題を通して、具体的にエネルギー保存の法則を説明できる。

(4) 【③エネルギー】

1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

第11回 エネルギー（3）

予習内容：テキストの気体の分子運動の理想気体の温度まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3の4を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・気体の法則
- ・気体分子の運動1

<到達目標>

気体分子の運動の観点から気体の圧力を説明できる。

(4) 【③エネルギー】

2.エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互交換について、例を挙げて説明できる。

第12回 エネルギー（4）

予習内容：テキストのエントロピーまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA5を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・気体の法則
- ・気体分子の運動1

<到達目標>

気体分子の運動より、気体の圧力、内部エネルギー及び熱力学第1の法則を説明できる。

(4) 【③エネルギー】

2.エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互交換について、例を挙げて説明できる。

第13回 波動（1）

予習内容：テキストの波の重ね合わせまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題4のA1、2を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・波の表わし方
- ・波の基本的な性質

<到達目標>

波を記述する量として周期、振幅等を理解させ、波の基本的な性質である重ね合せ、反射等を説明できる。

(4) 【④波動】

1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

第14回 波動（2）

予習内容：テキストの光波まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題4のA3を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・音波
- ・光波

<到達目標>

波の応用として、音波、特にドップラー効果、光波、特に光の干渉について説明できる。

(4) 【④波動】

1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

第15回 講義のまとめ

予習内容：前回の講義で配布する資料を読んで予習する。

予習時間：60分

復習内容：今までの講義内容をもう一度復習する。

復習時間：60分

- ・原子核の構造
- ・放射線とその性質
- ・放射線測定器

- ・講義全体のまとめ
- ・授業評価

<到達目標> 実際に医療分野で使用されている放射性物質や放射線測定器を紹介し、その原理や測定方法を説明できる。

期末試験

講義全体の内容理解度を確かめるテスト

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	国際化と異文化理解 <薬>						
英文名 :	International and Crosscultural Understanding						
担当者 :	武富 利亜・フィゴニー ウィリアム・田中 博晃						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要

薬学部の共通教養科目で、地域性と国際化分野科目の一つです。大学生に必要な「自主的にノートを取り考える力」も養います。国際化社会をどうとらえるかについての基本講義と演習を7回の授業を、日本人教員によって日本語で行い、異文化理解とコミュニケーションについて7回の演習を、ネイティブ教員によって英語で行います。最後に総括、またはプレゼンテーションを行います。Ficoni's part is a course in cross cultural communication. Students will learn how some essential ideas and theories that form the study of culture. The students will conduct a survey on "context and culture." The students will do a short research project on another culture and present their findings in class.

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

国際化する世界の諸問題や医療の課題は、何であるかを指摘でき、その背景や解決方法を簡潔に、英語または日本語で述べることができる。異文化理解をするうえで、英語を中心とした外国語でのコミュニケーション上の問題を体験し、考え、対応できるようになる。大学生に必要な留学しても困らない「学習スキル」を習得する。The students can explain how cultural communication patterns influence how people express themselves.

この科目の修得は、薬学部の定める創薬科学科ディプロマポリシーDP1-4,2-2,医療薬学科ディプロマポリシーD3-1, 4-1の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

日本語講義部分レポートおよびプレゼンテーション 50%

英語講義部分定期試験 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、学期中の場合は授業中に説明し、学期末にはUNIVERSAL PASPORTに掲載する。

■ 教科書

適宜、プリントを配布する。ただし各自積極的にノートテイキングすること。

■ 参考文献

適宜、授業中に指示、紹介する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2（英語で受講部分があるため）

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

39号館4階、フィゴニー研究室。 billfigoni@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

ウィリアム・フィゴーニ：水曜日1時間目、水曜日12：10～13：10

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Orientation（授業方法や単位認定についての説明），教育機会の平等

予習内容：国際化とお文化理解に関する各自の予備知識を整理しておく。

予習時間：90分

復習内容：授業の概説を聞いて自分の予備知識との比較レポート

復習時間：90分

授業内容の概要を紹介し、成績評価の方法や授業方法を紹介し確認する。日本語講義部分の資料配布する。その後、世界の教育機会の平等に関する問題について英文を読んで、異文化理解の視点を深める。

第2回 人権

予習内容：当該ユニットの教材を読んで理解しておく。

予習時間：90分

復習内容：当該ユニットの学習内容についてリサーチをして理解を深める。

復習時間：90分

世界の人権の問題について英文を読んで、異文化理解の視点を深める。

第3回 貧困

予習内容：当該ユニットの教材を読んで理解しておく。

予習時間：90分

復習内容：当該ユニットの学習内容についてリサーチをして理解を深める。

復習時間：90分

世界の貧困の問題について英文を読んで、異文化理解の視点を深める。

第4回 まとめ

予習内容：スピーチ原稿を用意する。

予習時間：90分

復習内容：これまでのユニットの学習内容について追加のリサーチをして理解を深める。

復習時間：90分

これまで学習した事項を参考に、国際化と異文化理解について独自にリサーチを行い、自分自身の意見をまとめる活動を行う。

第5回 How to make a successful speech in English 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：受講前に、衣食住、環境、薬草、病気、SNS、オンライン・ゲーム、趣味のなかから自分がスピーチをしたいテーマと内容を考えてくる。

予習時間：90分

復習内容：アウトラインを作成する。次回提出。

復習時間：90分

Introduction: How to introduce yourself.

This unit focuses on the different presentation styles in Japan and in the States.

イントロダクション：自己紹介の仕方をまずは学ぶ。プレゼンテーションの題目を決める。日米間のプレゼンテーション・スタイルの違いを学びながら、メッセージを効率よく伝えるテクニックを学ぶ。

第6回 How to make an effective slides 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：Matt Cutts氏のプレゼンのマニュスクリプトを訳してくる。

予習時間：90分

復習内容：与えられた課題をこなす

復習時間：90分

This unit focuses on how to make effective slides. Make a presentation. Learn how to answer questions and deliver the message effectively.

このユニットでは、考えてきたアウトラインに沿って作成してきた日本語のプレゼンテーションを行う。説得力をもたせるスピーチについて考える。また、質疑応答についても学ぶ。

第7回 How to deliver a message Part 1 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：スピーチの英文原稿を用意してくる。

予習時間：90分

復習内容：ジャッジ・シートに書き込む。自己評価を行う。

復習時間：90分

Make a speech as if you are a TED speaker in front of the class in English. Make sure to utilize all the techniques you have learned in previous classes. 英語スピーチを実践する。果たしてメッセージは伝わるのか？ 質疑応答

も行う。

第8回 How to deliver a message Part 2 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：スピーチの英文原稿を用意してくる。

予習時間：90分

復習内容：ジャッジ・シートに書き込む。自己評価を行う。

復習時間：90分

Make a final speech in front of the class in English. Make sure to utilize all the techniques you have learned in previous classes. スピーチを実践する。果たしてメッセージは伝わるのか？質疑応答も評価に入れ、最終ジャッジを行う。

第9回 Context - High vs. Low

予習内容：Context - High vs. Low reserach

予習時間：90分

復習内容：Context - High vs. Low レポート

復習時間：90分

- a) Context - High vs. Low
- b) Class survey + discussion
- c) Homework assignment 1

第10回 Report and presentation on "Context"

予習内容：Context presentation 準備

予習時間：90分

復習内容：Presentation レポート

復習時間：90分

- a) report and presentation on "Context"
- b) Culture - Surface v. Deep culture
- c) Begin research project

第11回 Verbal vs. Nonverbal communication

予習内容：Verbal vs. Nonverbal communication リサーチ

予習時間：90分

復習内容：Verbal vs. Nonverbal communication レポート

復習時間：90分

- a) Verbal and Nonverbalcommunication
- b) Video - "Politeness"
- c) Research project
- d) Quiz #1

第12回 Culture shock

予習内容：Culture shock リサーチ

予習時間：90分

復習内容：Culture shock レポート

復習時間：90分

- a) Culture shock
- b) Discuss and present research findings

第13回 Stereotyping part1

予習内容：Stereotyping リサーチ

予習時間：90分

復習内容：Stereotyping レポート

復習時間：90分

- a) Stereotyping part1
- b) What's lies beneath the "statement,"Reactions and grou discussion

第14回 "Images"

予習内容："Images"リサーチ

予習時間：90分

復習内容："Images"

復習時間：90分

- a) Images
- b) Q & A session

第15回 "Keeping a conversation going" - stratgies and techniques

予習内容 : "Keeping a conversation going" リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : "Keeping a conversation going" レポート

復習時間 : 90分

a) "Keeping a conversation going"

b) Review

定期試験または最終レポート提出とする。

講義内容から出題する筆記試験または最終レポートとする。英語による解答を求める問題もある。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	住みよい社会と福祉 <薬>						
英文名 :	Welfare and Society Better to Live In						
担当者 :	前野 哲哉						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1～4年次	開講期 :	半期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要

「社会福祉」について、人の暮らす社会には、どういった機能が必要かを考察していく。もし、地域に生きづらさや困難を感じてしまう方々がいた場合、その方を取り巻く社会はどのように機能すればよいのか、など、社会福祉が本来所持する基本的理念＝総合的な見地から社会で生きる方々のすべてがその構成員として協働すべき、という点を整理しつつ、理解等を深めていき、幅広い知見の修得と、多角的視点を養成することを目的とする。

- ・社会福祉の基本的理念、価値、方法論（ケアマネジメントの視点）などを総合的に理解する。
- ・社会福祉を中心的概念として成立させている諸法や諸制度を知り、その仕組みを深く理解いただくことで、自分自身が持つ価値観を改めて知ることや、視野を広げることの大切さについて学ぶことも、重要な授業実施の目的とする。
- ・本講義は「障害者福祉」に講義内容を絞り込んだものとする。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

- ・社会福祉についての理解を深める。
- ・社会で起きている事象について関心をもち、自らの考えを持てるようになる。
- ・社会福祉の理念を学修する過程で、自分自身がもつ価値観に向き合い、福祉に対する視野を広げる。

この科目の修得は、近畿大学の教養教育の目的1（個人の自由と平等を尊重し、社会において担うべき責任を理解し、公平に判断する能力を養う）の達成に關与する。

■ 成績評価方法および基準

各回講義への確実な出席 90%

レポートの提出（不定期） 10%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

講義内容に対する感想や質問は、グーグルフォームなどを活用していただき、原則、翌週月曜日を提出締め切りとし、回答および採点などを返却します。また、定期に実施するレポートなどの課題を要請した場合は、その都度、提出締め切りを設け、提出後に必ず提出内容に即した講師からのコメントおよび採点結果などを返却します。

■ 教科書

特に指定なし。毎回、当該講義に該当する資料を、講義参加と同時に参加いただいたグーグルクラスルームに掲載します。講義当日は事前に該当する資料を、ご自身で確保済みにしていただくことを毎回の授業参加の前提とします。

■ 参考文献

以下の書籍は所持が無くても可。参考書籍等はその都度紹介します。以下の書籍は参考まで。

[ISBN]4805853042 『就労支援サービス 第4版（新・社会福祉士養成講座）』（社会福祉士養成講座編集委員会, 中央法規出版）

2016)

■関連科目

社会保障論、障害者福祉論

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

グーグルクラスルーム上の連絡方法

■オフィスアワー

授業時間の前後

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨン（導入）

予習内容：社会福祉という言葉から浮かぶイメージについて考える。

予習時間：30分

復習内容：私たちが求める「住みよい社会」とは、どのような社会を指すのかを考えてみる。

復習時間：30分

本講義の内容、目標と目的、受講ルール、成績評価などについて説明を行い、講義を通じてのキーワードとなる社会福祉について、その課題と私たちが求める「住みよい社会と福祉」の接点のありかを考察する。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第2回 社会福祉とは何か（1）

予習内容：新聞その他ネット等で関連することを調べ、自分なりの社会福祉の関係について考えておく。

予習時間：30分

復習内容：社会福祉と密接に関係している自分自身の生活を振り返る。

復習時間：30分

社会福祉とは、社会に生き、暮らすすべての方の関係性や何が必要かという根本に関わる概念であることを知る。なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第3回 社会福祉とは何か（2）

予習内容：新聞その他WEB等で関連することを調べ、基本的なケアマネジメントの概念等について考えておく。

予習時間：30分

復習内容：ケアマネジメントを機能させていくには、相談・コーディネートなどが必要であることなど、配布資料などが示す講義内容との照合を行う。

復習時間：30分

地域で社会福祉の理念に基づく活動が展開されるには、地域にケアマネジメント・システムの構築が必要となる。

例えば「介護福祉」と「障害福祉」とでは、ケアマネジメントが指す基礎概念が異なっていることがある。そうしたことが、どのような機序で発生しているのかを探り、真の社会福祉の在り方とは何かを探る。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第4回 多彩に働き、地域で暮らす（1）（人がはたらいていくために必要なこと）

予習内容：書籍やWEB、できれば身近で「はたらいて収入を得ている方」のはたらき方などを聴取し、内包する意義や生活の有り様などを事例として把握しておく。

予習時間：30分

復習内容：配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

（質問などは、次回の講義にメモ等で回収し、講義内で回答等を行う）

復習時間：30分

人はなぜ、はたらいているのか。地域で暮らすとは何か。普段は意にも介していない事柄も、社会福祉の視点から見れば、そこには明らかに個々人が思う目的や意義などを見い出すことができる。

何気なく、はたらいている事例を数例紹介し、ケアマネジメントの手法から分解を試みることにより、「人のはたらく」を成立させている要素とは何かを探る。なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第5回 多彩に働き、地域で暮らす（2）（人が地域で暮らしていくために必要なこと）

予習内容：書籍やWEB、新聞記事などで「生活保護制度」や「生活困窮制度」の概要をおおまかに把握しておく。

予習時間：30分

復習内容：配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間：30分

人はなぜ、はたらいているのか。地域で暮らすとは何か。普段は意にも介していない事柄も、社会福祉の視点から見れば、そこには明らかに個々人が思う目的や意義などを見い出すことができる。

わが国の社会保障制度から、特に地域生活を支えるための制度などの特徴を知り、地域相談やセーフティネットの実際を知る。外部より地域生活支援担当者などを帯同し、実際の事例などを通じ、さらに理解を深める。(予定)なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第6回 障がい福祉の課題(1) (障がいの受容と理解)

予習内容: 予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「障がいの受容」について調べておく。

予習時間: 30分

復習内容: 配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間: 30分

障がい福祉の体系および機能を知ると同時に、当事者にとっての障がい受容との接点について学ぶ。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第7回 障がい福祉の課題(2) (障がいの種別について)

予習内容: 予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「障がいの種別」について調べておく。

予習時間: 30分

復習内容: 配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間: 30分

身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がいなど、様々な障がいについて理解するとともに、その人々の視点に立った支援のやり方について考察する。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第8回 障がい福祉の課題(3) (障がいがある方々を支える制度: 障害者雇用促進法と障害者総合支援法)

予習内容: 予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「障がいの種別」について調べておく。

予習時間: 30分

復習内容: 配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間: 30分

わが国には、障がいのある方への支援制度がある。特に就労(雇用)を支える2つの支援制度について、制度の理念、構成、特徴などを解説し、それぞれの法体系に準拠した各種機関・事業などの役割などを学ぶ。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第9回 障がい福祉の課題(4) (精神障がいと、就労支援) ※外部より講師招聘予定

予習内容: 予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「精神障がい」について調べておく。

予習時間: 30分

復習内容: 配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間: 30分

精神障がいのある方々における、ハローワークや障がい者就業・生活支援センターなどの就労相談窓口への来所や具体的支援の提供数が激増している。地域社会における支援が必要な障がい者増の変容、就職先に関する産業構造、企業などが求める人材像の変化などとの関係について学び、具体的にどのような支援が展開されているのかを学ぶ。なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第10回 障がい福祉の課題(5) (発達障がいと、就労支援) ※外部より講師招聘予定

予習内容: 予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「発達障がい」について調べておく。

予習時間: 30分

復習内容: 配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間: 30分

発達障がいのある方々への具体的支援には、乳幼児期から学齢期、成人期に至るまでの一貫した取り組みが重要とされている。

わが国では発達障害者支援法を軸に様々な支援体制が整備されてきているが、発達障がいとはどのような障がい上の特性があるのかを通じ、特に必要とされる就労支援について、事例などを踏まえ解説する。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第11回 障がい福祉の課題(6) (地域生活への支援および、生活困窮者支援の課題と展望) ※外部より講師招聘予定

予習内容: 予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「生活支援」「生活困窮者支援制度」などについて調べておく。

予習時間: 30分

復習内容: 配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間: 30分

成人期の障がいのある方への支援を行うにあたり、はたらく応援とともに、その方々への地域生活の応援が重要な視点となる。

はたらくと暮らすの一体的な支援とはどのようなものであるかを解説し、特に「生活が困窮する」とはいかなる事態であるのかを踏まえ考察を加える。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第12回 ケアマネジメント手法による具体的な支援(1)

(コミュニティによる地域企画と地域支援ネットワークの創出と役割)

予習内容：予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「ケアマネジメント」について調べておく。

予習時間：30分

復習内容：配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間：30分

ケアマネジメントの理念に基づき、地域で行う企画（地域企画）と、企画を創出するために必要となる地域コミュニティがどのように生み出され、どう活用されることが望ましいのかを探る。

なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第13回 ケアマネジメント手法による具体的な支援（2）（職場体験（インターンシップ））

予習内容：予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「インターンシップ」について調べておく。

予習時間：30分

復習内容：配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間：30分

よく、大学などが行う就活では、企業によるインターンシップ等への参加が促されていることがある。現場を体感し、その上で就職先を検討するという意味では、非常に効果的とも思える。障がいのある方が職場体験を希望した場合、こういった手法（プログラム）があるのかを視覚化し、該当する手法（プログラム）の構成や視点などを考察する。なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第14回 ケアマネジメント手法による具体的な支援（3）（本人活動支援とレクリエーション）※外部より講師招聘予定

予習内容：予習用配布資料や、書籍やWEB、新聞記事などを使い、「障がいのある方の本人活動支援」について調べておく。

予習時間：30分

復習内容：配布資料などを活用し、講義内容の把握を求める。

復習時間：30分

地域社会ではたらき、暮らすことになる、たいていの人は、職場への所属感、同じ街に暮らしているという連帯感などを感じ、学んでいく。はたらくことを可能とするだけでなく、はたらしながら地域で生活するということの真の意味とは何か、はたらく暮らすことを支えるであろう「個人の暮らしを彩るための支援」とは何かを探る。なお、本講義は教室における対面形式で行う。

第15回 まとめ（第1回から第14回までの授業の振り返り）

予習内容：過去14回の講義を振り返る。

予習時間：60分

復習内容：自分自身の学びを確認する。

復習時間：60分

各講義のふりかえりを行う。なお、本講義は教室における対面形式で行う。

■ホームページ

大阪市障がい者就業・生活支援センター <http://www.fukspo.org/sienc/>

■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	人権と社会1 <薬>				
英文名 :	Human Rights and Society 1				
担当者 :	藤本 伸樹				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

私たちが暮らす身近な地域社会、そして日本において、さらに他のアジア諸国・地域における人権状況を認識するとともに、人権の保護と推進に向けた課題は何なのかについて考えていきます。

同時に、人権保障をめざして、政府や地方自治体、市民社会（人権団体をはじめとするNGO、NPOなど）、さらには国連をはじめとする国際機関がどのような取り組みを行っているのかについて検証していきます。

※第1・2週目の授業はリアルタイムZoomで実施します。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を受講することによって、

- 1)多様なルーツや属性を持つ人々、「社会的弱者」などが差別・排除されることなく、
- 2)人権が保障され、
- 3)各人が平等に参画できるような社会の実現に向けた課題を考えるための知識と人権感覚を学習します。

この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー 3、5の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

期末レポート 50%

授業中の課題 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

授業中の課題に関しては、翌週の授業時に振り返りの論評を行います。優れた視点のレポートを紹介すると同時に、内容を誤解していると思われる点があれば授業時にたします。

■ 教科書

教科書は使用しません。適宜プリント配布。動画やDVDなどを適宜使用。

■ 参考文献

- [ISBN]9784759264203 『人権ってなんだろう?』 アジア・太平洋人権情報センター編,解放出版社) [入手可、中央図書館所蔵]
- [ISBN]9784004318453 『国際人権入門——現場から考える』 (申へボン,岩波新書)
- [ISBN]9784759282795 『知っていますか? 部落問題 一問一答 第3版』 (奥田 均,解放出版社) [入手可、中央図書館所蔵]
- [ISBN]9784759210262 『見なされる差別—なぜ、部落を避けるのか』 (奥田 均,解放出版社) [入手可、中央図書館所蔵]
- [ISBN]9784000092661 『在日コリアン権利宣言』 (田中 宏,岩波書店) [入手可、中央図書館所蔵]
- [ISBN]9784759282849 『知っていますか? 在日コリアン 一問一答』 (川瀬 俊治,解放出版社)
- [ISBN]9784004314608 『ヘイト・スピーチとは何か』 (師岡 康子,岩波書店) [入手可、中央図書館所蔵]
- [ISBN]9784903059594 『使い捨て外国人—人権なき移民国家、日本』 (指宿 昭一,朝陽会)
- [ISBN]9784087211252 『国家と移民 外国人労働者と日本の未来』 (鳥井一平,集英社)
- [ISBN]9784759261189 『障害者の権利条約でこう変わる Q&A』 (東 俊裕,解放出版社) [入手可、中央図書館所蔵]

■ 関連科目

人権と社会2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

E-mailアドレス：nfuji@hurights.or.jp

■ オフィスアワー

質問や相談は、毎回の授業前、あるいは終了後に教室で受け付けます。もしくは、E-mail（アドレス：nfuji@hurights.or.jp）にて連絡してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（授業内容と目的の説明）

授業の内容や進め方について

第2回 人権とはなにか－日本と世界の人権課題

予習内容：人権の歴史について世界史を振り返る。

予習時間：60分

復習内容：外務省や人権団体のHPに掲載されている世界人権宣言の条文や解説を読む。

復習時間：30分

人権(human rights) とはなにかを理解したうえで、グローバル化のなかの日本の人権状況と、国際社会における人権の課題や国際人権基準の概要を知る

第3回 被差別部落出身者の人権

予習内容：図書館等を利用し、被差別部落の歴史を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

部落差別の現状と、差別撤廃のための課題

第4回 女性の人権

予習内容：図書館や内閣府、自治体などのHPから女性の権利について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

就職や職場における課題を中心に、女性の人権を考える

- 「男女共同参画社会」とは？

第5回 在日コリアンの人権

予習内容：図書館等を利用し、日本による植民地支配の歴史に関する文献を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

在日コリアンに対する差別の歴史と現状、人権保障の課題を考える

第6回 在日外国人の直面する人権問題

予習内容：図書館等、あるいは法務省や厚労省のHPを活用し、在留外国人に関する統計を調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

日本における人種差別の現状と、多民族・多文化共生社会への挑戦

第7回 日本における外国人女性の人身取引

予習内容：図書館等、あるいは内閣府、警察庁、法務省などのHPから日本における人身取引の状況を把握する。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

外国人女性が直面する日本での人身取引の実態と、解決への道

第8回 日本への外国人労働者受け入れの課題

予習内容：インターネット、新聞、テレビなどメディアで報道される外国人労働者に関する情報を調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

日本における外国人労働者・移民の受け入れをめぐる課題を考える

第9回 子どもの人権

予習内容：虐待、児童買春・児童ポルノなど子どもに対する権利侵害などのニュースをインターネットで検索する。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

子どもが直面している人権課題と、子どもの権利を考える

第10回 障害者の人権

予習内容：図書館等を利用したり、内閣府、厚労省、自治体などのHPで障害者の人権に関する情報を調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

障害者が直面する課題を人権の視点から考える

第11回 貧富の格差と児童労働の現状

予習内容：図書館等や児童労働の問題に取り組むNGOのHPを検索して、児童労働に関する文書を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

途上国の貧困問題や、国内外の貧富の格差を考える

第12回 ビジネスと人権①

予習内容：複数の企業のHPをみて、企業の人権に対する責任に関する記述を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

国内外におけるビジネスと人権をめぐる現状

第13回 ビジネスと人権② – SDGs（持続可能な開発目標）から考える

予習内容：図書館等を利用して、企業は誰に対して人権を保護する責任があるかを考える。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

ビジネスと人権をめぐる国際基準を知る

第14回 「ブラック企業」の問題

予習内容：過労死などに関するメディア報道をインターネットで検索する。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

若者を使い潰す「ブラック企業」の問題を考える

第15回 総括-人権保障とは

各回の授業を振り返りながら、本当の人権とは何か、いかに保障するかについてあらためて考える

授業時に課す小レポート（50%）およびレポート（50%）

授業で取りあげるさまざまな人権課題に関して、学習したことに基づき自分の考えを述べる

■ ホームページ

（一財）アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪） <http://www.hurights.or.jp/>

■ 実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	人権と社会1 <薬>						
英文名 :	Human Rights and Society 1						
担当者 :	久保 敬						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要

子どもの人権を視点に学校教育における様々な課題および学校で取り組まれている人権学習の意義や価値について、講義やグループワークを通して考えます。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、本授業を履修することによって

- 1)子どもの人権を視点に教育の問題について知り、
- 2)どのような社会をつくっていくのかを考え、行動する力を身に着けることを目標とします。

この科目に修得は、本学の定めるディプロマポリシー 3の達成に關与しています。

■ 成績評価方法および基準

毎授業ごとのミニレポート 40%

最終試験 50%

人権講演会視聴レポート 10%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後に「試験の要点と解説」を掲示板に掲載します。

■ 教科書

特に指定しません。

【留意事項】講義中に資料を配布します。

■ 参考文献

【留意事項】適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

人権と社会2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

【メールアドレス】

takashi.kubo@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に来てください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨン —授業概要、進め方の説明— (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：事前にシラバスを確認しておいてください。

予習時間：10分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

講師の自己紹介および各回の授業の大きな内容、授業の進め方、評価等について説明します。

15回を通しての大きなテーマは、「学校教育と子どもの人権」です。

また、毎回の授業では、小グループでの話し合いの時間を取りますので、その際の進め方、約束事などについて、実際のグループワークを通して説明します。

第2回 「人権教育のための国連10年」から「人権教育のための世界プログラム」へ (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

国連により世界的な人権教育の取り組みが提唱され、日本の学校教育における人権教育の実践がどのように進んできたかについて考えます。

第3回 「同和教育」から「人権教育」へ (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

部落問題を中心に始まった同和教育が、様々な人権課題へと実践の幅を広げてきたことについて考えます。

第4回 「子どもの権利条約」について (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

1989年に国連で採択され、日本が1994年に批准した「子どもの権利条約」について知り、校則やきまりなど学校の管理の問題を中心に、日本の子どもの権利に関する状況について考えます。

第5回 「教育基本法」「学習指導要領」について (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

戦後、民主主義教育が始まりました。その理念を支える「教育基本法」、具体的な教育内容を規定する「学習指導要領」から、過去、現在、未来の学校教育のあり方を考えます。

第6回 登校拒否・不登校の問題 (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

2021年度、不登校の小中学生が前年度より約25%も増え、24万人を超えたことがわかりました。2016年につくられた「教育機会確保法」など国の対策および親の活動やフリースクールの取り組みから、不登校の問題について考えます。

第7回 いじめの問題 (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：第6回までの授業をふりかえり、知ったことや気づいたことから、自分の考えをまとめておいてください。

予習時間：90分

復習内容：次回以降の授業テーマを確認し、知りたいこと、考えたいことなど「学び」の準備をしておいてください。

復習時間：30分

いじめによる自死という痛ましい事案が後を絶たない状況があります。2013年には「いじめ防止推進法」ができました。いじめの定義の変遷にも着目しつつ、いじめの問題解決に向けて何ができるかについて考えます。

第8回 児童虐待の問題 (授業形式：グループワークを含む講義)

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料等を用いて、講演会の要点をまとめておいてください。

復習時間：30分

2000年に「児童虐待防止法」が成立し、その後、度々改定もされていますが、児童虐待件数は増え続けています。ドラマ「やさしい花」を教材に、児童虐待から子どもを守るために何ができるのかについて考えます。

第9回 春期人権講演会 動画視聴（授業形式：オンデマンドによるメディア授業）

予習内容：人権講演会のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

人権教育センターから配信される「人権教育講演会」の動画を視聴し、グループワークで感想を提出することで、授業への出席とします。また、感想文は評価の対象です。（10%）

※授業当日、教室での授業はありません。動画配信の期間内に必ず観てください。

第10回 人権教育の実際① 一戦争と平和―（授業形式：グループワークを含む講義）

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

「戦争は最大の人権侵害」と言われます。心の中に平和の砦を築くためには、過去の悲惨な戦争の歴史を忘れてはなりません。大阪大空襲の証言をもとに、戦争と平和について考えます。

第11回 人権教育の実際② 一インクルーシヴ教育―（授業形式：グループワークを含む講義）

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

大阪の学校では、「共に学び、共に生きる」を合言葉に、障がいのある子どもない子ども同じ教室で学ぶ現学級保障の取り組みを進めてきました。誰一人排除されることなく、すべての人が共に生きる社会のをどのようにつくっていくのかについて考えます。

第12回 人権教育の実際③ 一外国人教育と多文化共生・国際理解―（授業形式：グループワークを含む講義）

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

大阪の学校では、長年、外国にルーツをもつ子どもたちの教育に取り組んでいます。これまでの取り組みを知ると共に、様々な国や地域の人々が日本で暮らすようになった現在、どのような教育の課題があるのかについて考えます。

第13回 人権教育の実際④ 一部落問題学習―（授業形式：グループワークを含む講義）

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

「ひらがなにつき」という絵本を教材に、識字の取り組みから「人間の尊厳」について考えます。

第14回 人権尊重の学校文化を育むには 一「明日の学校」を考える―（授業形式：グループワークを含む講義）

予習内容：授業のテーマについて、図書館等で関連文献を調べたり、考えたりしておいてください。

予習時間：30分

復習内容：配布資料を読み直したり、授業時に示した参考文献等を読んだりしてください。

復習時間：30分

教員の「働き方改革」が問題になっていますが、対応しなければならない課題や新たな取り組みは増える一方です。また、教員不足も深刻な問題です。人権が尊重される学校教育の未来を展望します。

第15回 授業のふりかえりと最終試験（授業形式：講義と論述式試験）

予習内容：全授業をふりかえり、知ったこと、気づいたことを整理し、社会づくりにどのように寄与していきたいか、自分の考えをまとめておいてください。

予習時間：90分

復習内容：なし

授業でのグループワークでの「問い」をもとにしながら、これまでの授業をふりかえり、論述式の最終試験を行います。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	現代社会と倫理 <薬>						
英文名 :	Modern Society and Ethics						
担当者 :	森本 聡						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要

今日は、この科目を担当しています森本です。この講義は、薬学部で開講（かいこう）されています共通教養科目です。

この現代社会と倫理という科目は、倫理学（りんりがく）について学ぶことを主目的としています。倫理学とは、かんたんに言えば、我々の行動ないし行為（こうい）の善悪について考える学問です。通常、倫理学の講義では、様々な哲学者の倫理・道徳に関する考え方を古いものから順番に紹介していくという講義スタイルが用（もち）いられることが多いようですが、この講義はそのようなやり方なるべくしないで、現代社会に存在するさまざまな倫理的問題を考察（こうさつ）することを通じて倫理的な考え方を身につけることをめざしています。そもそも倫理学という学問も現実の社会を理解し、その問題点を解決するための学問のほうです。従いまして、この講義では過去の倫理学説（がくせつ）の紹介は必要最小限にとどめて、現実の様々な問題に直接、ズバリと斬（き）りこんでいくことを優先（ゆうせん）したい思います。なお、今年度の講義テーマのほとんどは、いわゆる生命（医療（いりょう））倫理の分野に属しています。生命（医療）倫理とはなにかということももちろん講義中に説明します。

なお、近畿大学薬学部では、共通教養科目について「医療人に求められる高い倫理観と使命（しめい）感を醸成（じょうせい）する」（薬学部のホームページより）とされています。この科目は、まさにそのためにはうってつけと言えるのではないでしょうか。それでは新学期にお会いしましょう。

☆昨年度の受講生の感想例（原則として原文のまま。ただし、句読点などを最小限変更している場合があります。）

○まずは、このような講義をありがとうございます。自分は高校の時にこのような自分の意見を文章にする授業をあまりとっていなかったので少し新鮮な気持ちで授業に臨めました。講義の議題としては今まで自分が知ってはいるがそれについて深くは考えていなかった臓器売買や安楽死などがあり、これらに目を向けられて良かったと思います。

○薬学生で将来医療に関わる可能性が高いため、医療関係の倫理について学べて良かったと感じています。医療に関係ない話も興味深いものが多く、たくさんの資料を見ながらの学習だったので楽しんで受けることができました。すべての授業を受け終わって視野が広がったように思います。ありがとうございました。

○「倫理って難しそう」というぼんやりしたイメージでしたが、講義内で提起された問題を考えるにつれて自分が知らないことや興味がなかったことについて触れる機会が多くとても面白かったです。

○最初はこの講義を受けるか迷っていたが、新たな考え方や知識を得られたので受けてよかった。受けた講義の中でもっと知りたいなと思ったものもあったので、時間があるときに調べて知識を増やしていきたいと思う。今回、この講義をしていただきありがとうございました。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この講義では、受講生諸君は、

- (1)自分自身の倫理的感覚を養い、倫理学という学問を身近（みぢか）に感じることができるようになること、
- (2)ドイツの哲学者・カントの倫理的立場や功利（こうり）主義など、代表的な古典的倫理学の基本的立場をよく理解できるようになること、
- (3)現代倫理学（特に生命（医療）倫理）に関してしっかりした知識を身につけること、
- (4)将来、自分が社会人となった時に、現実の社会やこれからの人生で、さらには医療現場などで直面（ちよくめん）する可能性

のある様々な倫理的問題に自分なりのしっかりした考え方でもって対処（たいしょ）できるようになること、
(5)さらには、社会現象（げんしょう）を分析（ぶんせき）し、課題を発見し、問題を解決するための能力を開発（かいはつ）し、医療人に要求される高い倫理観と使命（しめい）感を醸成（じょうせい）すること
などを学習・教育目標および到達目標とすることになります。
この科目の修得（しゅうとく）は、本学の定めるディプロマポリシーDP2-1の達成（たっせい）に密接（みっせつ）に関与（かんよ）しています。また、ディプロマポリシーDP1-1の達成にも関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 100%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

定期試験終了後（試験期間終了後）に試験の要点と解説（総評（そうひょう））をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

特定の教科書は使用しません。そのつど講義資料を配り、それを用いて講義をします。そのため、ある程度プリントの枚数が多くなること避けられません。そのことに関する苦情はお断りします。

■ 参考文献

ここでは、下の予習内容と復習内容に含まれている書籍（しょせき）のみ紹介します。他の参考書は多すぎてここに書けませんので、講義中に紹介します。

[ISBN]9784790708384 『入門講義 倫理学の視座』（新田孝彦（たかひこ）著,世界思想社）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4623041417 『倫理学概説』（小坂国継（くにつぐ）/岡部英男（ひでお）編著,ミネルヴァ書房）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4062581698 『人体部品ビジネス 「臓器」商品化時代の現実』（粟谷剛（あわやつよし）,講談社メチ工）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4130060953 『安楽死の論理と倫理 (UP選書 195)』（宮川 俊行（としゆき）,東京大学出版会:1979）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]9784480066718 『功利主義入門ー 初めての倫理学』（児玉（こだま）聡著,ちくま新書）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4140840455 『死とどう向き合うか』（アルフォンス・デーケン著,NHKライブラリー（NHK出版））【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]9784140815007 『新版 死とどう向き合うか』（アルフォンス・デーケン, NHK出版:2011）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4334031803 『クローン人間』（粥川準二（かゆかわじゅんじ）著,光文社新書）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4796655336 『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』（門倉貴史（かどくらたかし）著,宝島新書）【入手可 中央図書館所蔵】

■ 関連科目

「哲学と人間・社会」など

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

satoshim@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

金曜日の3限目が空いておりますが、質問などの内容によってはあらかじめ資料などを用意しなければならない場合がありますので、要予約とさせていただきます。また、場所などもその時にお知らせいたします。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

以下の講義計画はあくまで予定であって、若干（じゃっかん）の変更の可能性があります。また一つのテーマが一回の講義で終わるとは限りません。また、講義のたびごとに質問カードを配布しますので、もし分からないことがあれば、そのカードを用（もち）いて必ず質問し、疑問点は後に残さないようにして下さい。（重要な質問には次回の講義でお答えします。）

第1回 倫理学とは何かということおよび講義に関する諸注意など

予習内容：新田孝彦（たかひこ）著『入門講義 倫理学の視座』（世界思想社）のp.3~p.19に目を通していくこと。

予習時間：120分

復習内容：小坂国継（くにつぐ）/岡部英男（ひでお）編著『倫理学概説』（ミネルヴァ書房）のp.3~p.27を読んでおくこと。

復習時間：120分

倫理学とはそもそも何を学ぶ学問かという質問をよく受けますので、そのことについてまずお答えします。

また、この講義を受講する上での諸注意などを行います。

第2回 インフォームド・コンセントについて -- 医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?!(1)

予習内容：講義で前もって配付する資料の中の「ヒポクラテスの誓（ちか）い」や「ヘルシンキ宣言（せんげん）」などに目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントという考え方の成立のプロセス、特に「患者の権利章典（しょうてん）」（1973年）とその成立の背景となった1960年代のアメリカ社会の変化などについてよく復習をすること。

復習時間：120分

今回の講義では、病院などで医療行為を受ける場合でも、また、医療関係者が医療行為をおこなう場合でも大切なインフォームド・コンセントという概念（がいねん）が成立した過程（かてい）などについて学びます。

第3回 インフォームド・コンセントについて -- 医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?!(2)

予習内容：あらかじめ配付する資料で、インフォームド・コンセントの前提条件やインフォームド・コンセントの法理（ほうり）について予習すること。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントに関する日本の現状やその問題点などについて忘れないようにしっかり復習をすること。

復習時間：120分

今回の講義は、主としてインフォームド・コンセントの正式な手続きについてお話いたします。

第4回 遺伝子診断（いでんししんだん） -- もしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたは どうする？(1)

予習内容：講義で前もって配付する資料で、「遺伝学検査に関するガイドライン」（日本人類遺伝学会）などにきっちり目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、急速に発達している遺伝子診断技術の現状とその光と影の面をよく復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、主としてめざましく進歩している遺伝子診断の現状（げんじょう）について講義します。

第5回 遺伝子診断 -- もしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたは どうする？(2)

予習内容：講義であらかじめ配布する資料で、ガン（癌）の治療などに遺伝子診断がとり入れられつつある現状などをよく確認すること。

予習時間：120分

復習内容：講義の内容をふまえて、今後ますます我々にとって身近（みぢか）になっていくであろう遺伝子診断にどのように向き合うべきかを自分でよく考え、できればそのことについて家族とも話し合うこと。

復習時間：120分

今回の講義は、主として遺伝子診断の倫理的な問題点について勉強します。

第6回 人体の商品化と臓器売買（ばいばい）の問題 -- あなたの死後、あなたの臓器や組織が「商品」として売られても、あなたは平気？

予習内容：粟谷剛（あわやつよし）著『人体部品ビジネス 「臓器」商品化時代の現実』（講談社選書メチエ）の少なくともp.7～p.53をあらかじめ読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んで上で、一部の発展途上国で行われている臓器売買を根絶（こんぜつ）するにはどのようにしたら良いかを自分なりに真剣（しんけん）に考えてみることに。

復習時間：120分

今回の講義は、先進国における人体の商品化と発展途上国における臓器売買の問題について考えます。

第7回 偉大な哲学者・カントの倫理的立場

予習内容：講義で前もって配布するカントの立場を紹介するプリントにあらかじめ目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：カントの倫理・道徳に関する立場を、講義で配布するプリントの中にある、カントの定言命法（ていげんめいほう）に関する練習問題を中心に確実に復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命倫理を支える重要な柱の1つであるカントの倫理的立場について学びます。

第8回 安楽死（あんらくし） -- 「植物状態」になった時、あなたは延命（えんめい）を拒否（きよひ）しますか？

予習内容：宮川俊行（としゆき）著『安楽死の論理と倫理』（東大出版会）の少なくともp.3～p.21を読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、そして尊厳死の違いやオランダにおける積極（的）安楽死の現状などについてしっかり復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、安楽死のはらむ問題性について講義します。一口に安楽死と言っても、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、

そして尊厳（そんげん）死は違います。

第9回 功利（こうり）主義について

予習内容：児玉（こだま）聡著『功利主義入門――はじめての倫理学』（ちくま新書）の少なくともp.7～p.57を読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：功利主義の基本的な立場を、講義で配布する功利主義練習問題などを中心にきちんと復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命倫理を支えるもう1つの重要な柱である功利主義についてお話しします。

第10回 ホスピスと末期（まつき）医療――死は怖いだけのものか？

予習内容：アルフォンス・デーケン著『死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.248～p.265か、あるいは、アルフォンス・デーケン著『新版 死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.172～p.190をあらかじめ読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、日本のホスピスケアや末期医療の現状と今後の課題についてよく復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命倫理と関係するホスピスと末期医療の現状と問題点について勉強します。

第11回 生命（医療）倫理学についての時事（じじ）ネタコーナー(1)

予習内容：（クローン技術の場合）粥川準二（かゆかわじゅんじ）著『クローン人間』（光文社新書）のp.18～p.72をしっかりと読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、クローン技術と再生医療・再生医学との関連などについてよく復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

第12回 生命（医療）倫理学についての時事ネタコーナー(2)

予習内容：（クローン技術の場合）講義であらかじめ配布するクローン人間作りについての論文を前もって熟読しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、遺伝子決定論の誤りやクローン技術の限界などについてまじめに復習すること。

復習時間：120分

今回の講義も、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

第13回 非配偶（ひはいぐう）者からの精子提供による人工授精（じゅせい）の問題と卵子の値段――あなたは札束（さつたば）をつまったら卵子を売りますか？

予習内容：講義で前もって配布する資料を読んで、AID（非配偶者間人工授精）などの生殖補助医療の現状をあらかじめ把握しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：現在、日本ではおよそ6組に1組が不妊カップルであると言われている現状下での生殖補助医療の光と影の面をよく理解し、それらについて講義で配布する印刷教材で確実に復習すること。

復習時間：120分

非配偶者からの精子提供による人工授精の問題では、これまでその技術によって生まれてくる人の立場に立って考えるという視点があまりありませんでした。また一方では、人間の卵子の売買もアメリカなどを中心に広がってきています。今回の講義は、これらの問題について考えます。

第14回 （社会倫理に関する特別番外編）ワーキングプアと格差（かくさ）社会の問題――あなたも私も将来は公園で空き缶（びろ）ひろい？（1）

予習内容：門倉貴史（かどくらたかし）著『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』（宝島社新書）の少なくともp.18～p.35に目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んで上で、ワーキングプアや貧困（ひんこん）の連鎖（れんさ）などの現状を、そして、これらの問題が決してよそ事ではなく、自分にも大いに関わってくる可能性のある問題であることをよく理解し、これらの問題を解決する方法を真剣に考えること。

復習時間：120分

働いているのに年収が200万円に満たない人をワーキングプアと言います。日本の労働者の3人に1人はすでにワーキングプアであると言われています。今回の講義は、現在の日本の社会に深刻（しんこく）な影響（えいきょう）を与えつつあるワーキングプアと格差の問題について考察します。

第15回（社会倫理に関する特別番外編）ワーキングプアと格差（かくさ）社会の問題――あなたも私も将来は公園で空き缶ひろい？（2）

予習内容：講義であらかじめ配布する日本の子供の相対的貧困に関するプリントをしっかりと熟読しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：最終講義の内容をふまえて、どうすれば子供の相対的貧困の問題を解決できるかを自分なりに真剣に考えて、できれば、それを文章にまとめてみることに。

復習時間：120分

今回の講義は、貧困の連鎖を断ち切るために、日本の子供の相対的（そうたいてき）貧困の問題に焦点をあて、その解決の糸口（いとぐち）を探ります。

定期試験

定期試験期間中に定期試験を行います。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	人権と社会2 <薬>				
英文名 :	Human Rights and Society 2				
担当者 :	瀬戸徐 映里奈				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

人権保障の仕組みを国際社会や日本はどのように築き上げたのか、またどのような課題が現在も残っており、わたしたちの「生きづらさ」を生み出しているのか、どのような解決策が必要とされるのかを学ぶ。

現代日本の便利な暮らしは、国際的な分業体制や移住労働者によって支えられている。そのシステムがどのように形成されてきたのかを紐解き、国際関係、企業活動と移住労働者の関係から、かれらの人権保障のために必要な視座を学習する。

本授業では、わたしたちの日常生活に身近でありながらも、無視されがちなジェンダーや、セクシャリティをめぐる問題、障害者差別、レイシズムなどをとりあげ、現代日本が抱えている社会的課題を特にとりあげる。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

基本的人権と、国際的な人権法が制定された歴史を学ぶ。

現代日本に継続している差別問題（レイシズム、ジェンダー、障害者問題など）の実態について学び、問題解決のための正しい認識を身につける。

身近に起こり得る人権侵害に対して、その解決と抑止につながる知見の習得を目指す。

この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー 3の達成に関与している。

■ 成績評価方法および基準

最終テスト・ミニレポート 40%

コミュニケーションカードの提出（15回） 60%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

提出後に、レポートに関する総評をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

特に指定しません。講義中に資料を配布します。

■ 参考文献

講義内容に関連する書籍や第一次資料を、講義プリントに掲載します。

■ 関連科目

人権と社会1

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して実施します。

■研究室・メールアドレス

erina.setoso@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

木曜日 5 限 (13:00~15:45)

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨン：人権とはなにか？

予習内容：差別ときいたときにどのような差別をイメージするのか。その差別についてどのような事件があったのかについて調べる。

予習時間：20分

復習内容：授業でとりあげた事例がどのような社会的集団や習慣、偏見によって生み出されたものなのかを書き出し、整理する。

復習時間：40分

基本的人権、その保障のための理念は、どのような社会状況のなかで生まれたのかを考える。

社会には就職差別、結婚差別、入居差別、冤罪など様々な差別があり、人権を侵害している。差別がどのような社会的排除であるのかについて理解する。

第2回 日本の国際移住労働者（1）非正規滞在者

予習内容：在留資格にはどのようなものがあるのかを調べる

予習時間：20分

復習内容：どのようなひとが非正規滞在者になるのだろうか

復習時間：30分

国際分業体制がすすみ、グローバルなヒトの移動が活発化した一方、移住労働者の人権問題が深刻化している。（1）では、1990年代までの多数を占め、現在も存在する非正規労働者問題について学ぶ。また、学生でありながらも実質的に人手不足の穴埋めをしてきた留学生をめぐる社会問題についてもとりあげる。

第3回 日本の国際移住労働者（2）技能実習生制度

予習内容：技能実習生に関するニュースを調べる。

予習時間：20分

復習内容：技能実習生が多い産業について調べる。

復習時間：40分

国際分業体制がすすみ、グローバルなヒトの移動が活発化した一方、移住労働者の人権問題が深刻化している。（2）では、93年から開始された技能実習生制度の展開と課題について学ぶ

第4回 難民の発生と日本への受け入れ

予習内容：難民とはどのような人々なのかを調べる。

予習時間：40分

復習内容：日本の難民受け入れ状況について調べる。

復習時間：40分

難民が発生するメカニズムと、国際社会の難民支援体制、日本政府が難民に対してどのような対応をとってきたのかについて学ぶ。

第5回 難民の権利保障－条約難民と仮放免

予習内容：難民に関する新聞記事を調べる。

予習時間：40分

復習内容：難民支援において自分ができることについて考える

復習時間：40分

日本の難民受け入れの歴史と現状を学ぶ。

その受け入れ支援と日本での生活課題についてとりあげ、難民を受け入れるためにはどのような支援が必要なのかについて考える。

第6回 「ハーフ」表象と人権

予習内容：身近な「ハーフ」タレントときいて誰を思い浮かべるのかを考える。

予習時間：40分

復習内容：「ハーフ」とは何年代から生まれた表象なのかを、現在どのような問題点があるのかをミニレポートにまとめる。

復習時間：40分

いま日本には多くの外国につながる子供たちが暮らしている。そのなかには異なる人種・エスニシティをもった両親から生まれた子どもたちも含まれる。本授業では特に、日本人と外国人の間に生まれた「ハーフ」、ダブル、ミックスと呼ばれる人々に焦点をあて、かれらが経験している差別や排除、包摂から「日本人」の境界、人種、民族について問い直します。

第7回 ジェンダー平等はなにを求めているのか？

予習内容：ジェンダーに関して、自身の生活で感じた疑問についてまとめる。

予習時間：20分

復習内容：ジェンダー不平等の原因についてまとめる

復習時間：40分

ジェンダー規範について学び、現代日本のジェンダー問題について理解する。ジェンダー規範に基づく「生きづらさ」について理解する。

第8回 フェミニズム運動の歴史と現代の課題－女性が抱えてきた困難

予習内容：最新のジェンダー・ギャップ指数を調べ、日本の順位を確認する。

予習時間：40分

復習内容：フェミニズムの歴史を大きく4つの波にわけてまとめてみる。

復習時間：40分

国際社会、日本のなかで女性たちはどのような立場に置かれていたのかについて歴史を学んだうえで、女性たちはいかに権利を勝ち取ってきたのか。フェミニズム運動の系譜を踏まえながら、その後生じた反動#me too運動の高まりなど現状の課題について学ぶ。

第9回 セクシャル・マイノリティと人権

予習内容：性の多様性についてふまえたうえで、セクシャル・マイノリティが被ってきた社会排除とその克服、現代の課題をLGBTQの社会運動から理解する。

予習時間：40分

復習内容：カミングアウトとアウティングの違いについて、まとめる

復習時間：40分

性の多様性についてふまえたうえで、セクシャル・マイノリティが被ってきた社会排除とその克服、現代の課題をLGBTQ+の社会運動から理解する。

第10回 セクシャル・マイノリティとアウティングの暴力

予習内容：アウティング行為がどのようなものなのかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：アウティングが引き起こす加害について整理する。

復習時間：40分

人の性自認、性的指向を、LGBTQ+ 当事者の許可なく他の人に言いふらしたり、SNSなどに書き込み暴露することをアウティングといいます。差別が残る社会でアウティングはどのような暴力として当事者に作用するのでしょうか。身近にある人権侵害を防ぐためにどのような視座が必要なのかを理解する。

第11回 障害者と人権－自立生活について

予習内容：障害者施設がいつごろできたのかについて調べる。

予習時間：20分

復習内容：ドキュメンタリー鑑賞の前後における自身の障害者像の変化についてまとめる。

復習時間：50分

障害者を社会はどのように包摂／排除してきたのだろうか。障害者運動をテーマとしたのドキュメンタリー映画を鑑賞し、参加者の感想を共有しながら、健常者視線の認識を問い直すための視座を学ぶ。

第12回 障害者と人権－合理的配慮について

予習内容：合理的配慮の具体的なケースを検索する。

予習時間：20分

復習内容：合理的配慮が必要とされた経緯について整理する。

復習時間：30分

合理的配慮とは、障害者が他の者と平等にすべての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な変更及び調整のことである。学校や職場において実践されるべき適切な合理的配慮について理解する。

第13回 ハラスメント対策－セクハラを事例に

予習内容：大学で起こり得るハラスメントについて考える。大学のハラスメント窓口や担当者を調べる。

予習時間：20分

復習内容：ハラスメントを防ぐためにどのような対策が必要なのかについて授業内容をもとに考える。

復習時間：50分

ハラスメントは人権侵害のひとつである。ハラスメントは広く社会に認知されるようになったが、まだまだ誤解や無理解も多い。セクシュアルハラスメントを事例に、ハラスメントの実態や対策について学ぶ。

第14回 ハラスメント対策－ケーススタディ

予習内容：ハラスメントに関する新聞記事を検索し、読む。

予習時間：20分

復習内容：ハラスメントの加害者としてみなされた際の自分自身の対応を考えてみる。

復習時間：20分

職種別によって、ハラスメントの現れ方は異なる。いくつかの事例を通して、ハラスメントのない組織を作るためにどのような知識や対策が必要なのかを理解する。

第15回 これまでの講義の振り返りと最終試験

予習内容：最終レポートに向けて、これまでの講義内容を復習する。

予習時間：90分

復習内容：なし

第1回～第14回までの内容についてまとめる。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	自校学習						
英文名 :							
担当者 :	船上 仁範・木下 充弘						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要

「実学教育」、「人格の陶冶」を重視する建学精神と「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」を教育目的とする近畿大学は創設以来、実社会に役立つ人材を育成する「実学」を中心とした実践的な教育と研究を行ってきた。様々な問題を抱える現代社会にあって、「未来志向の実学精神」が求められている。共通教養科目は、その根幹となる重要な科目群であり、今後、社会人として必要な幅広い見識を形成するためのものである。本授業では、近畿大学の学生として、本学の教育理念、教育目標・目的を理解し、自ら学ぶ意欲と習慣を身につけ、今後の学園生活を有意義に送ることができる、その動機づけを目指す。

実施の順序、内容については、変更になることもある。

授業形態については、メディア授業により実施します。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

近畿大学の歴史と伝統および今後の展望を知り、大学の一員としての自覚と誇りを持つことができるよう、総合大学としての近畿大学の概要、また近畿大学薬学部ならではの教育・研究内容を知る。さらに自ら学ぶ意欲と習慣を身につけ、社会の要請に応えられる人材となるために必要とされる社会人基礎力や人間力修得への動機づけを到達目標とする。

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP1-1、1-2および創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、2-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

課題レポート 100%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題に対する要点と解説を最終講義回時に実施します。

■ 教科書

適宜、プリント等を配布する。

■ 参考文献

[ISBN]9784903966052 『なせば成る!—スタートアップセミナー学習マニュアル』（山形大学出版会：2010）

■ 関連科目

基礎ゼミ、薬学概論等の主として1年次開講科目

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

船上仁範, 研究室：7号館4階, funakami@phar.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

随時 e-mailによる質問を歓迎します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 自校学習について (授業形式: 講義)

予習内容: 「自校学習とは何か」について調べる。

予習時間: 60分

復習内容: 講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間: 60分

自校学習とは何か、なぜ自校学習を学ぶ必要があるのか、その意義や内容について概説する。

第2回 近畿大学の理念、教育目標 (授業形式: 講義)

予習内容: 近畿大学の理念、教育目標を調べる。

予習時間: 60分

復習内容: 初代総長の学問への思いについてレポートを作成する。

復習時間: 60分

「近畿大学の過去・現在・未来」について、映像資料を視聴しながら、近畿大学がどのような理念、教育目標をもって、優れた人材を社会に輩出しようとしているかについて説明する。

第3回 近畿大学の建学の精神と教育の目的 (授業形式: 講義)

予習内容: 近畿大学の特色について調べる。

予習時間: 60分

復習内容: 初代総長の学問への思いについてレポートを作成する。

復習時間: 60分

「近畿大学の過去・現在・未来」について、映像資料を視聴しながら説明する。

第4回 大学での学び (授業形式: 講義)

予習内容: 受動学習と能動学習について調べる。

予習時間: 60分

復習内容: 講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間: 60分

これまでの受身的また暗記タイプの学習ではなく、大学で学ぶに際しての統合型教育(学習)の重要性について述べ、また学習方法の例を紹介する。

第5回 時間力と発見力・発想力 (授業形式: 演習を含む講義)

予習内容: 時間力、発見力、発想力について調べる。

予習時間: 60分

復習内容: 学生生活における時間力、発見力、発想力養成についてレポートを作成する。

復習時間: 60分

各人に平等に与えられている時間内で発揮される自分のアウトプットの質と量をコントロールする力である時間力、物事の本質的理解に必要な発見力、新たな創造を生み出す発想力の学生生活への適用について説明する。

第6回 目的と目標 (授業形式: 演習を含む講義)

予習内容: 目的と目標の違いを調べる。

予習時間: 60分

復習内容: 学生生活における目的と目標についてレポートを作成する。

復習時間: 60分

学生生活における適用を指向して、目的と目標の違いについて説明する。

第7回 戦略と戦術 (授業形式: 演習を含む講義)

予習内容: 戦略と戦術の違いを調べる。

予習時間: 60分

復習内容: 各科目の受講や試験対策への戦略と戦術についてレポートを作成する。

復習時間: 60分

学生生活における適用を指向して、戦略と戦術の違いについて説明する。

第8回 近畿大学を体験する (授業形式: 講義)

予習内容: 医療に関連した人権問題について調べておく。

予習時間: 60分

復習内容: 参加した人権講演会で学んだことについてレポートを作成する。

復習時間: 60分

人権講演会への参加を通して、人権を重んじる近畿大学の特色を体験する。

第9回 近畿大学の歩みと実学精神（授業形式：講義）

予習内容：大学で学ぶ上でのモチベーションは何かを整理しておく。

予習時間：60分

復習内容：近畿大学の建学の精神を实践するために必要となる心構えはなにかについて考える。

復習時間：60分

近畿大学は1925年に設立された大阪専門学校を前身とし、1948年に設立された総合大学であり、現在では15学部49学科からなる西日本最大の総合大学である。その中で、1薬学部は1954年に設置され、薬学6年生以前より数多くの薬剤師・研究者を輩出してきた歴史ある学部である。本科目の担当者は、この歴史ある近畿大学薬学部に学び、大学院生から助手・講師を経て現在に至り、約30年を薬学部とともに歩んできた。今回は、近畿大学と薬学の歴史を概観し、実学の精神について理解するとともに、実体験として成功と挫折、喜びと苦悩から、モチベーションを保ち続けるための心構えについて伝えたい。

第10回 近畿大学の研究力①：研究力を支える仕組みと産学連携（授業形式：講義）

予習内容：近畿大学発の発見あるいは商品などについて調べてみる。

予習時間：60分

復習内容：近畿大学の産学連携の実例を調べ、興味ある例について詳しく調べてみる。

復習時間：60分

近畿大学は研究成果について産学連携を図りながら、数多くの商品を輩出し続けることで実学実践を社会に示している。今回は、産学連携は大学研究の延長線上にあること、その取組みが社会貢献にも繋がることを近大初商品や製品を紹介しながら学んでいく。また、産学連携や商品開発における近畿大学リエゾンセンターなどの役割や取り組みなどについても紹介する。

第11回 近畿大学の研究力②：研究を支える仕組みと設備（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：共同利用センターの概要について調べておく。

予習時間：60分

復習内容：共同利用センターが保有している研究装置・設備のうち、興味を持ったものについて詳しく調べる。

復習時間：60分

近畿大学には、理系学部での研究を支える大型設備（共同利用センターを含む）が数多く備わっている。今回は、38号1階を拠点とする共同利用センターを見学するとともに、科目担当者が機器管理委員となっている大型研究装置の実際に触れてみることで、近畿大学で研究する者が、利用可能な共同研究設備から受ける恩恵について実感する機会とする。

第12回 キャリアをデザインする（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：自身のキャリアを振り返り強みと弱みをリストアップしておく。

予習時間：60分

復習内容：在学中と5年後、10年後、25年後の目標を設定する。

復習時間：60分

大学入学までの人生を振り返り、卒業後の自分をイメージしながら近畿大学生としてのキャリアをデザインしていくことは、学びへのモチベーションを保ち続けるうえでも重要である。今回は、キャリアをデザインするために必要なものと、社会求められる社会人基礎力について知るとともに、これまでの人生を振り返りつつ自己分析を行い、今後の自分に必要なものを発見するきっかけとする。

第13回 自分を知り、他人を知る（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：自分が思う強みと弱み、長所と短所をリストアップしておく。

予習時間：60分

復習内容：自分の認識と他人の認識のギャップについて、その原因について考えてみる。

復習時間：60分

自分が認識している自分と他人が認識している自分は必ずしも一致しない。強みと弱み、長所と短所などは、自分の評価と周囲の評価は解離している場合が多い。このようなギャップを解消しておくことは、将来、組織や集団のなかで良好な人間関係を築いていく上で重要である。今回は、ある討論テーマをグループで議論しながら、グループ内で相互評価を行い、自分では気づいていない自分を発見していく。

第14回 キャリアとしての資格について考える（授業形式：講義）

予習内容：薬剤師、研究者にかかわる資格にはどのようなものがあるかを調べておく。

予習時間：60分

復習内容：在学中に挑戦できる資格について調べ、自身のキャリアとのかかわりを考えてみる。

復習時間：60分

大学では専門科目に加え、共通教養科目や語学など多くを学んでいく。当然ながら学びのために多くの時間を割くことになり、場合によっては進級や卒業のための学びに留まってしまうことも多く、モチベーションを失いかねず、学ぶことの成果を実感することも重要である。今回は、学び続ける習慣としての資格取得について考えるとともに、資格の種類や在学中に挑戦できる資格などについても紹介する。

第15回 大学生らしい学びのスタイル～知識を「習う」から「創る」へ（授業形式：講義）

予習内容：約1年の大学生活での学びの中での問題点をリストアップしておく。

予習時間：60分

復習内容：薬学の専門用語や知識を使い、医薬品や食品に関する社会問題について家族や友人に説明してみる。

復習時間：60分

高校までのまでの学びは、知識の教えを受けるが中心であり、大学でも講義は薬学部生にとって重要な最大公約数的内容を効率的に得るためのものであると言える。一方、実学を实践するためには、習うことにより得た知識や技術をなどを関連付け、体系的な知識を身に付けること、体系的な知識として課題や疑問の解決に利用できることが求められる。今回は、「習う」知識偏重型から「創る」実践型へと変化していくために必要な学びのスタイル作りについて講話する。

■ホームページ

近畿大学 <https://www.kindai.ac.jp>

近畿大学薬学部 <https://www.kindai.ac.jp/pharmacy/>

■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	心理と行動 <薬>						
英文名 :	Psychology and Action						
担当者 :	中道 希容						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要

本講義では行動科学としての心理学全般について入門的な内容を学修します。講義内容に応じて簡単な実験、調査、アンケートを実施し、その結果を受講生自ら分析、考察することによって抽象的な事象を科学的に考えるとはどういうことかについて学びます。また、補助資料として、視聴覚教材も使います。講義は各テーマごとに内容をまとめた講義ノートに受講者が重要事項や実験・調査分析結果等を書き込む形で進めます。

全授業回数の3分の2の出席がない場合は成績評価の対象となりません。また、全授業内テスト及び期限付き課題の3分の2の受験や期限内提出がない場合も成績評価対象にはなりません。授業開始時刻から30分以上経過しての入室は欠席となります（やむを得ない事情での遅刻を証明するものが提出された場合を除く）。

大学の活動区分や受講生の人数によって、シラバスの内容を適宜変更します。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この科目を履修することによって以下のことが習得できます。

- (1)人間のこころの働きについての基本法則、現象、それらを説明する専門用語についての知識を得る
- (2)講義で得られた知識や科学的アプローチを用いて、目に見えないものを数値化したり、多量のデータや情報を論理的に精査して必要なものを取捨選択したり、非科学的な概念や情報を排除したりすることができるようになる
- (3)自分や周りの人々の行動、自分を取り巻く環境について客観的な基準や概念に基づいて深く洞察し、科学的、批判的に考察できるようにする

この科目の修得は、近畿大学の教養教育の目的1の達成に關与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業内に実施する小テストとテーマごとに提示する課題の提出状況と実績 100%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

各回で提示された課題については、翌回の授業時間内に解答あるいは解答のポイントを説明します。

■ 教科書

授業内容に即した資料を適宜配布します。

■ 参考文献

- [ISBN]9784563052454 『心理学の基礎 四訂版』（今田寛, 培風館, 2016）
 [ISBN]9784762820328 『不思議現象 なぜ信じるのか—こころの科学入門』（菊池 聡, 北大路書房）
 [ISBN]9784762830884 『大学生のためのクリティカルシンキング:学びの基礎から教える実践へ』（レスリー-ジェーン・イー

ルズ-レイノルズ, 北大路書房：2019)

■ 関連科目

なし

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

nakamichi@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

質問等には授業終了後に対応します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

心理学とは？

予習内容：シラバスを読んで、到達目標や講義内容を確認すること

予習時間：20分

復習内容：講義前後で『心理学』に対する理解がどのように変わったかを講義ノートを参考にまとめること

復習時間：30分

・講義目的・到達目標、授業の進め方や受講の注意点、評価方法について説明する。

・一般社会における心理学に対する誤解を示し、その上で、心理学とはいかなる学問かを説明する。また、簡単な心理学の知識についてのテストを実施し、どれだけ心理学を知っているかを測る。

第2回 心理学の歴史、方法論について

予習内容：「科学的」とはどういうことかを考えておくこと

予習時間：30分

復習内容：授業で紹介した人物やその人物の業績と心理学の歴史との関係について復習すること

また、『科学的』とは何かについてまとめておくこと

復習時間：60分

心理学が今までどのように歩んできたかを「研究対象やアプローチの変遷」の歴史を追うことで説明する。

また、科学的とはどういうことかを視聴覚資料を視聴し、考える。

第3回 パーソナリティ①（性格の形成要因）

予習内容：配布された講義ノートに関して、わからない用語を抜き出し、調べること

予習時間：30分

復習内容：講義ノートをもとに『性格』の定義、形成要因等について復習すること

復習時間：60分

性格とは何か、また、性格はどのようにして形成されるのかについて講義する。

第4回 パーソナリティ②（性格の測定方法）

予習内容：講義ノートを参考に、今まで経験したことのあるパーソナリティ・テスト（と思われるものも含む）について調べてくること

予習時間：60分

復習内容：講義ノートをもとに、パーソナリティの測定方法の種類、測定法の長所と短所についてまとめること

復習時間：60分

性格の測定方法について解説する。

第5回 パーソナリティ③（性格の理解）

予習内容：配布されたパーソナリティ・テストを実施してこること

予習時間：60分

復習内容：講義内容に基づいて、実施したパーソナリティ・テストの結果を分析し、性格を測定するという意味について考察すること

復習時間：60分

性格検査を実施して“自分”を測定し、性格検査についての理解を深める。

第6回 学習の理論①（古典的条件づけ）

予習内容：古典的条件づけで学習された反応（あるいは行動）の例を調べること

予習時間：60分

復習内容：ある反応（あるいは行動）が古典的に条件づけられるしくみについて専門用語用い説明できるよう、復習すること

復習時間：60分

学びの法則に基づき、自分の行動や他人の行動をコントロールする方法について考える（その1）。
古典的に条件づけられた反応（あるいは行動）について学ぶ。

第7回 学習の理論②（オペラント条件づけ）

予習内容：オペラント条件づけについて調べること

予習時間：60分

復習内容：オペラント条件づけの強化の原理を理解し、これを日常生活の行動の増減のコントロールにどのように応用するかを講義ノートを参考に整理すること

復習時間：90分

学びの法則に基づき、自分の行動や他人の行動をコントロールする方法について考える（その2）。
強化の原理について学ぶ。

第8回 学習の理論③（条件づけ理論の応用）

予習内容：古典的条件づけ、オペラント条件づけについて講義ノートや自分で調べた内容を復習しておくこと

予習時間：60分

復習内容：講義ノートに示されている日常生活における悩み事について、条件づけ理論を用いて対応する方法を考えること

復習時間：60分

日常に起こるさまざまな行動の問題を学習理論（特に条件づけ理論）を用いて解決する方法を探る。

第9回 記憶①（記憶力の測定）

予習内容：人間の記憶の特徴について調べること

予習時間：60分

復習内容：簡単な記憶力のテストの結果から得られた自分の記憶の特徴と一般的な人間の記憶の特徴を比較することによって講義内容を復習すること

復習時間：60分

簡単な記憶力テストの実施。自分の記憶力を測ってみよう。

第10回 記憶②（記憶の過程・記憶の特徴）

予習内容：講義ノートを見て、わからない用語や理論、概念について調べること

予習時間：60分

復習内容：記憶についての講義ノートと講義内容に基づいて、記憶力が増進する方法について考えること

復習時間：60分

記憶の過程とそれぞれの過程に関わるさまざまな要因について考えよう。記憶の法則を駆使して、記憶力向上法を見つけよう。

第11回 知覚

予習内容：「錯視」の日常例を調べること。

予習時間：60分

復習内容：講義資料を参考に、知覚の働きについてまとめる。

復習時間：60分

- ・「錯視」を通して、私たちが知覚している世界と客観的な世界のズレを知る。
- ・知覚の働きについて学ぶ。

第12回 適応の心理①（動機）

予習内容：動機のはたらきと種類について調べること

予習時間：60分

復習内容：日常生活でみられる行動がどのような動機によるものかを講義ノートを参考に考えること

復習時間：60分

行動を分析する上で重要な概念である『動機』について解説する。

第13回 適応の心理②（ストレス）

予習内容：日常生活においてどのようなことがストレスナーになっているかを考えてくること。また、自分のストレス対処法についてまとめておくこと。

予習時間：60分

復習内容：ストレスについてよく理解したうえで、自分にとって効果的なストレス解消法を考えること

復習時間：60分

ストレスとその対処法について説明する。効果的なストレス対処法は何かを模索する。

第14回 社会心理学（同調・服従の心理）

予習内容：自分がどのような場合に他人に同調するのかを考察し、まとめること。

予習時間：60分

復習内容：講義内容に基づいて、どのような場合に人間が同調しやすいかをまとめること。また、同調について、その良い点と悪い点を考え、まとめること。

復習時間：60分

人間の同調、服従行動について心理学の実験研究を参考に考察する。

第15回 あらためて、心理学とは？（講義総括）

予習内容：全講義ノートを読み返し、各回の復習課題がクリアされているかを確認し、理解しづらかった概念や理論について抜き出しておくこと

予習時間：60分

復習内容：全講義ノートを読み返し、復習すること

復習時間：120分

各テーマごとに講義してきた心理学的アプローチについて復習する。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	現代経済の課題 <薬>				
英文名 :	Problems of Modern Economics				
担当者 :	仲井 翔				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

ミクロ経済学の基本的な内容を講義します。私たちの身の回りにおける財・サービスの価格や販売されている量は日々変化していますが、なぜそのような現象が起こるのかを、需要曲線や供給曲線を用いて考え、自身の言葉で説明できるようになることを目標に講義を進めていきます。また、需要曲線や供給曲線がどのような意味を持っているのか、そして、需要曲線と供給曲線の交点で与えられる価格は経済においてどのような意味があるのかを詳しく解説します。若干の数式を用いますが、基礎から丁寧に解説します。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この講義の到達目標は次の5つです。

- (1) トレード・オフや機会費用、コストとベネフィットなどの経済学独自の考え方を修得する。
- (2) 需要曲線と供給曲線を用いて、現実経済に生じている価格の変化、財の需要量と供給量の変化を説明することができる。
- (3) 財・サービスを購入するという消費者の行動が、どのように需要曲線に表されているのかを理解する。
- (4) 財・サービスを生産し販売するという企業の行動が、どのように供給曲線に表されているのかを理解する。
- (5) 消費者や企業が自由に財・サービスを取引することで、何をどれだけ生産し、消費するのかが決定されるという経済の仕組みの性能を理解する。

この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー1の達成に關与しています。

■ 成績評価方法および基準

確認演習 35%

定期試験 50%

宿題とレポート 15%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

UNIVERSAL PASSPORTに要点をフィードバックします。

■ 教科書

[ISBN]9784535558441 『ミクロ経済学』（伊藤 元重, 日本評論社：2018）

■ 参考文献

[ISBN]9784492314371 『マンキュー経済学 I ミクロ編（第3版）』（N.グレゴリー マンキュー, 東洋経済新報社：2013）

[ISBN]9784535553910 『ミクロ経済学パーフェクトマスター』（伊藤 元重, 日本評論社：2007）

■ 関連科目

特になし

■ 授業評価アンケート実施方法

各学部の実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

非常勤控室

■オフィスアワー

講義前、講義後の時間に質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

この科目の単位修得には、授業時間と予習復習時間を合わせて90時間の学習が必要となります。

第1回 ミクロ経済学とは

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・ミクロ経済学の全体像を概説する。特に、ミクロ経済学の重要点である「経済主体は費用と便益を比較し行動すること」や「希少性」、「機会費用」、「トレードオフ」の概念について学ぶ。

第2回 需要

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・「需要曲線と何か」、そして「需要曲線のシフト」について説明する。

第3回 供給

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・「供給曲線とは何か」、そして「供給曲線のシフト」について説明する。

第4回 需要・供給分析

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・「需要・供給分析」のとは、どのような分析なのかを学ぶ。需要曲線と供給曲線の交点で与えられる価格において市場価格が、なぜ決定されるのかを学ぶ。

第5回 需要・供給分析の応用－3段階アプローチ(1)

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・「3段階アプローチ」を用いて、様々な財の価格や取引量がどのように変化するのかを考える。

第6回 需要・供給分析の応用－3段階アプローチ(2)

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・街に新たな駅が開設されたとき、その地域の住宅市場（住宅価格、住宅の供給量・需要量）に対して、どのような影響を与えるのかを学ぶ。

・消費税は誰がどれだけ負担しているのかを考える。

第7回 需要の価格弾力性(1)

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・需要の価格弾力性の計算方法とその意味を学ぶ。

・需要の価格弾力性の概念を用いて、なぜ白菜の価格は大きく変動するのかその原因を明らかにする。

・需要の価格弾力性と企業の売上げ収入がどのような関係にあるのかを学ぶ。

第8回 確認演習

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・確認演習：第1回から第7回の講義で学んだ範囲で出題

第9回 需要の価格弾力性(2)

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

・過去に生じた石油危機や、現実的に生じている企業による価格差別などの経済現象は、なぜ生じるのか。その原因を需要の価格弾力性を用いて考える。

第10回 需要曲線と消費者余剰

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

- ・消費者余剰は何を表した概念なのかを学ぶ。
- ・消費者は消費者余剰を最大にするように財の購入量を決定することを学ぶ。

第11回 費用の構造

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

- ・企業は利潤最大化を目的として、財の生産を行うことを学ぶ。
- ・企業が財を生産するときに伴う費用について学ぶ。

第12回 企業の利潤最大化と生産者余剰

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

- ・企業の利潤最大化行動を数値例を用いて学ぶ。
- ・企業がどのようにして、財の供給量を決定しているのかを学ぶ。
- ・生産者余剰とはどのような概念なのかを考える。

第13回 市場取引と資源配分(1)

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

- ・需要曲線と供給曲線が交わる均衡点で与えられる需要量、供給量は経済学的に効率的であることを学ぶ。

第14回 市場取引と資源配分(2)

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

- ・課税や貿易規制は資源配分の効率性を歪ませ、消費者の満足度や企業の利潤を低下させる可能性があることを学ぶ。

第15回 市場の失敗

復習内容：授業で学習した内容について、教科書等を活用し、知識の定着をはかる。

復習時間：120分

- ・外部効果が存在すると市場の失敗が生じることを学ぶ。
- ・公共財、費用逓減産業などが存在すると市場の失敗が生じることを学び、市場の失敗の解決策を考える。

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語コミュニケーション1<薬>				
英文名 :	German Communication 1				
担当者 :	小田 直史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や歴史についての知識も深めます。週1回の授業です。

ドイツ語コミュニケーション1とドイツ語コミュニケーション2は、継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784261012736 『ドライクラング』（菅 利恵, 郁文堂 : 2020)

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3, 4

ドイツ語コミュニケーション2, 3, 4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1・2の復習（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語1・2で学んだ単語を確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語総合1・2の文法事項を復習する。

復習時間：45分

ドイツ語総合1・2の学習内容を復習する。

第2回 Lektion0 あいさつ（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の綴りと発音について調べる。

予習時間：45分

復習内容：綴りと発音の規則を復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音の規則、挨拶、数詞などを学ぶ。

第3回 Lektion1 自己紹介（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の規則変化（単数と複数）、sein。

第4回 Lektion1 自己紹介（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の規則変化（単数と複数）、sein。

第5回 Lektion 2 趣味・余暇（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の不規則変化、名詞の格変化（導入）。

第6回 Lektion 2 趣味・余暇（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の不規則変化、名詞の格変化（導入）。

第7回 Lektion 3 持ち物・食べ物（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

haben、3/4格と結びつく動詞・否定冠詞。

第8回 Lektion 3 持ち物・食べ物（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

haben、3/4格と結びつく動詞・否定冠詞。

第9回 中間テスト（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion3までの単語や文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：中間課題でできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第10回 Lektion4 家族・住居（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

2格の用法、複数形、人称代名詞。

第11回 Lektion4 家族・住居（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

2格の用法、複数形、人称代名詞。

第12回 Lektion5 自然・心身（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞、定冠詞類、命令形

第13回 Lektion5 自然・心身（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞、定冠詞類、命令形

第14回 Lektion6 街歩き（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第15回 Lektion6 街歩き（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習1 (再) <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	武富 利亜				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬DP2-2、創薬DP3-2の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第16回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第17回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第18回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第19回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第20回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第21回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第22回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第23回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第24回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第25回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第26回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第27回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第28回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第29回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第30回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 (再) <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。初回講義では授業のスケジュール調整や単位認定に関する重要な説明があるので、必ず出席すること。

■ 授業形態

メディア授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

配布教材を使用します

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回 Science English 1 Human Body Part 1 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーション
前半演習。問題演習を中心にを行います。

第2回 Science English 1 Human Body Part 1 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第3回 Science English 1 Human Body Part 2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心にを行います。

第4回 Science English 1 Human Body Part 2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第5回 Science English 3 Biology Part 1 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心にを行います。

第6回 Science English 3 Biology Part 1 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第7回 Science English 3 Biology Part 2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心にを行います。

第8回 Science English 3 Biology Part 2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第9回 Science English 3 Biology Part 3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第10回 Science English 3 Biology Part 3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第11回 Science English 6 Chemistry Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第12回 Science English 6 Chemistry Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第13回 Science English 7 Chemistry Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第14回 Science English 7 Chemistry Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第15回 Science English 8 Psychology Part1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第16回 Science English 8 Psychology Part1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第17回 Science English 9 Psychology Part2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第18回 Science English 9 Psychology Part2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第19回 Science English 10 Biology Part4 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第20回 Science English 10 Biology Part4 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第21回 Science English 11 Biology Part5 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第22回 Science English 11 Biology Part5 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第23回 Science English 12 Chemistry Part3 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第24回 Science English 12 Chemistry Part3 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第25回 Science English 13 Human Body Part 3 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心にを行います。

第26回 Science English 13 Human Body Part 3 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第27回 Science English 14 Human Body Part 4 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心にを行います。

第28回 Science English 14 Human Body Part 4 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第29回 Science English 15 まとめ演習 (授業形式：講義・演習)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心にを行います。

第30回 Science English 15 まとめ演習 (授業形式：講義・演習)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

後半演習

前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無，課題での代替などを調整することがあります。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>				
英文名 :	Oral English 1				
担当者 :	ルドルフ ジュリーアン				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常生活に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)

[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)

[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

jrudolph@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶 講義・演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など） 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>				
英文名 :	Oral English 1				
担当者 :	フィゴーニ ウィリアム				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常生活に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)

[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)

[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>				
英文名 :	Oral English 1				
担当者 :	ルドルフ ジュリーアン				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常生活に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業 (全授業回)

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業 (クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用) ・自主学习支援 (e-learning等を活用)

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)

[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)

[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

jrudolph@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶 講義・演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など） 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習 演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>				
英文名 :	Oral English 1				
担当者 :	フィゴーニ ウィリアム				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常生活に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)

[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)

[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>				
英文名 :	Oral English 1				
担当者 :	シェーン リーチ				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常生活に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)

[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)

[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>				
英文名 :	Oral English 1				
担当者 :	カールソン クリステン				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常生活に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業 (全授業回)

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業 (クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用) ・自主学习支援 (e-learning等を活用)

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)

[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)

[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート作成提出

復習時間：90分

総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>				
英文名 :	Oral English 1				
担当者 :	ホワイト ショーン				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常生活に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)

[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)

[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

srwhite@kindai.ac.jp white.sensei@gmail.com

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート作成提出

復習時間：90分

総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

JEFL.org <http://jeffl.org>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>					
英文名 :	Oral English 2					
担当者 :	ルドルフ ジュリーアン					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)
[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)
[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ 1 より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話 講義・演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

将来についての会話

第15回 総合復習 演習

予習内容：小テスト準備等

予習時間：90分

復習内容：最終レポート提出等

復習時間：90分

小テスト、レポート提出等

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>				
英文名 :	Oral English 2				
担当者 :	フィゴーニ ウィリアム				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)
[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)
[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ 1 より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>				
英文名 :	Oral English 2				
担当者 :	シェーン リーチ				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)
[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)
[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ 1 より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>					
英文名 :	Oral English 2					
担当者 :	カールソン クリステン					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)
[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)
[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ 1 より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等

予習時間：90分

復習内容：最終レポート提出等

復習時間：90分

小テスト、レポート提出等

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>					
英文名 :	Oral English 2					
担当者 :	ホワイト ショーン					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)
[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)
[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

white.sensei@gmail.com

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ1より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

JEFL.org <http://jeffl.org>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>					
英文名 :	Oral English 2					
担当者 :	ルドルフ ジュリーアン					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)
[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)
[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ 1 より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話 講義・演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

将来についての会話

第15回 総合復習 演習

予習内容：小テスト準備等

予習時間：90分

復習内容：最終レポート提出等

復習時間：90分

小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>						
英文名 :	Oral English 2						
担当者 :	フィゴーニ ウィリアム						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

[ISBN]9789813130227 『English Firsthand 5/E Level 1 Student Book』 (Pearson)
[ISBN]9781424046591 『A New Song for Nina (Page Turners, Level 7)』 (Joseph, Fiona, Heinle & Heinle Pub : 2014)
[ISBN]9781424018413 『Dead Before Midnight (Page Turners, Level 7)』 (Pollack, Pamela, Heinle & Heinle Pub : 2010)

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習 1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ 1 より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ3 <薬>						
英文名 :	Oral English 3						
担当者 :	シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択必修科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について1分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。
この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2
英語演習1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

授業目標と説明

第2回 挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

挨拶、自己紹介

第3回 食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

食べ物

第4回 日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

日本文化

第5回 買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

買い物

第6回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼン原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

第7回 音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

音楽

第8回 交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

交通

第9回 仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回 家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回 旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回 ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回 有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ3 <薬>				
英文名 :	Oral English 3				
担当者 :	ルドルフ ジュリーアン				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について1分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。
この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2
英語演習1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明 講義・演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

授業目標と説明

第2回 挨拶、自己紹介 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

挨拶、自己紹介

第3回 食べ物 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

食べ物

第4回 日本文化 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

日本文化

第5回 買い物 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

買い物

第6回 プレゼンテーション 演習

予習内容：プレゼン準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼン原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

第7回 音楽 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

音楽

第8回 交通 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

交通

第9回 仕事 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回 家族 演習

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回 プレゼンテーション 演習

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回 旅行 演習

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回 ヨーロッパ 演習

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回 有名人 演習

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回 総合復習 演習

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ3 <薬>						
英文名 :	Oral English 3						
担当者 :	フィゴーニ ウィリアム						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択必修科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について1分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。
この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2
英語演習1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

授業目標と説明

第2回 挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

挨拶、自己紹介

第3回 食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

食べ物

第4回 日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

日本文化

第5回 買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

買い物

第6回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼン原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

第7回 音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

音楽

第8回 交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

交通

第9回 仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回 家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回 旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回 ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回 有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ3 <薬>						
英文名 :	Oral English 3						
担当者 :	シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択必修科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について1分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。
この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2
英語演習1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

授業目標と説明

第2回 挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

挨拶、自己紹介

第3回 食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

食べ物

第4回 日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

日本文化

第5回 買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

買い物

第6回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼン原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

第7回 音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

音楽

第8回 交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

交通

第9回 仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回 家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回 旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回 ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回 有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ3 <薬>						
英文名 :	Oral English 3						
担当者 :	カールソン クリステン						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択必修科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について1分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。
この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2
英語演習1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

授業目標と説明

第2回 挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

挨拶、自己紹介

第3回 食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

食べ物

第4回 日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

日本文化

第5回 買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

買い物

第6回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼン原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

第7回 音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

音楽

第8回 交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

交通

第9回 仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回 家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回 旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回 ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回 有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ4 <薬>						
英文名 :	Oral English 4						
担当者 :	ルドルフ ジュリーアン						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ3で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。
 具体的目標は、特定の話題について2分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
 小テスト 25%
 宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
 最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2, 3
 英語演習1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。

予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

第1回 夏休みについての話 講義・演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

夏休みについての話

第2回 スポーツ 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

スポーツ

第3回 住まいや生活 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

住まいや生活

第4回 健康 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

健康

第5回 プレゼンテーション 演習

予習内容：プレゼンテーション準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼンテーションレポート提出等

復習時間：90分

プレゼンテーション

第6回 娯楽、メディア、エンターテイメントなど 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回 動物 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

動物

第8回 天候 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

天候

第9回 アメリカ 演習

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション 演習

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない） 演習

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育 演習

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化 演習

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション 演習

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習 演習

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ4 <薬>						
英文名 :	Oral English 4						
担当者 :	フィゴーニ ウィリアム						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ3で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。
 具体的目標は、特定の話題について2分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
 小テスト 25%
 宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
 最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2, 3
 英語演習1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。

予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

第1回 夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

夏休みについての話

第2回 スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

スポーツ

第3回 住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

住まいや生活

第4回 健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

健康

第5回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼンテーションレポート提出等

復習時間：90分

プレゼンテーション

第6回 娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回 動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

動物

第8回 天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ4 <薬>					
英文名 :	Oral English 4					
担当者 :	シェーン リーチ					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ3で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。
 具体的目標は、特定の話題について2分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
 小テスト 25%
 宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
 最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2, 3
 英語演習1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。

予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

第1回 夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

夏休みについての話

第2回 スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

スポーツ

第3回 住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

住まいや生活

第4回 健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

健康

第5回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼンテーションレポート提出等

復習時間：90分

プレゼンテーション

第6回 娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回 動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

動物

第8回 天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ4 <薬>						
英文名 :	Oral English 4						
担当者 :	カールソン クリステン						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ3で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。
 具体的目標は、特定の話題について2分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
 小テスト 25%
 宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
 最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2, 3
 英語演習1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。

予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

第1回 夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

夏休みについての話

第2回 スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

スポーツ

第3回 住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

住まいや生活

第4回 健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

健康

第5回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼンテーションレポート提出等

復習時間：90分

プレゼンテーション

第6回 娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回 動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

動物

第8回 天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	オーラルイングリッシュ4 <薬>						
英文名 :	Oral English 4						
担当者 :	シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ3で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

英語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2, 医療3-1, 4-1に対応する。
 具体的目標は、特定の話題について2分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
 小テスト 25%
 宿題／レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
 最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2, 3
 英語演習1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。

予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

第1回 夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

夏休みについての話

第2回 スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

スポーツ

第3回 住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

住まいや生活

第4回 健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

健康

第5回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼンテーションレポート提出等

復習時間：90分

プレゼンテーション

第6回 娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回 動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

動物

第8回 天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic German 1				
担当者 :	三宅 博子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉, 朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

第2回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント、挨拶の表現

第3回 Lektion1 Wie heit du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回 Lektion1 Wie heit du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第5回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第7回 Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第10回 Lektion3 Was isst du gern? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第11回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第12回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第13回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第14回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習 (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion1からLektion 5 までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	ドイツ語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic German 1				
担当者 :	大杉 奈穂				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉, 朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

第2回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント、挨拶の表現

第3回 Lektion1 Wie heit du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回 Lektion1 Wie heit du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第5回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第7回 Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第10回 Lektion3 Was isst du gern? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第11回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第12回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第13回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第14回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習 (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion1からLektion 5 までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic German 1				
担当者 :	平井 昌也				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉, 朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

第2回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント、挨拶の表現

第3回 Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回 Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第5回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第7回 Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第10回 Lektion3 Was isst du gern? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第11回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第12回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第13回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第14回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習 (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion1からLektion 5 までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語総合1 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic German 1				
担当者 :	近藤 悟				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業 (全授業回)

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業 (クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用) ・自主学习支援 (e-learning等を活用)

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』 (熊谷哲哉, 朝日出版社 : 2021)

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

第2回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント、挨拶の表現

第3回 Lektion1 Wie heit du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回 Lektion1 Wie heit du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第5回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第7回 Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第10回 Lektion3 Was isst du gern? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第11回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第12回 Lektion4 Ich habe einen Bruder. (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第13回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第14回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習 (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion1からLektion 5 までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語総合2 <薬>					
英文名 :	Basic German 2					
担当者 :	大杉 奈穂					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉，朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion 5までの復習

第2回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第3回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第4回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第5回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第6回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第7回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 6からLektion 8までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第10回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第11回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第12回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第13回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第14回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第15回 これまでの学習内容の総まとめ (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	ドイツ語総合2 <薬>					
英文名 :	Basic German 2					
担当者 :	平井 昌也					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉，朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion 5までの復習

第2回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第3回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第4回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第5回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第6回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第7回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 6 からLektion 8 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 9 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第10回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第11回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第12回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第13回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第14回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第15回 これまでの学習内容の総まとめ (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	ドイツ語総合2 <薬>					
英文名 :	Basic German 2					
担当者 :	三宅 博子					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉，朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion 5までの復習

第2回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第3回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第4回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第5回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第6回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第7回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 6からLektion 8までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第10回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第11回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第12回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第13回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第14回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第15回 これまでの学習内容の総まとめ (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	ドイツ語総合2 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic German 2				
担当者 :	近藤 悟				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業 (全授業回)

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業 (クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用) ・自主学习支援 (e-learning等を活用)

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』 (熊谷哲哉, 朝日出版社 : 2021)

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion 5までの復習

第2回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第3回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第4回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第5回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第6回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第7回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 6からLektion 8までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第10回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第11回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion 9 の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第12回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第13回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第14回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht? (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第15回 これまでの学習内容の総まとめ (授業形式: 講義またはアクティブラーニング)

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	ドイツ語総合3 <薬>				
英文名 :	Basic German 3				
担当者 :	酒井 友里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。

ドイツ語総合3とドイツ語総合4は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシー1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254654 『ミニマムドイツ語・レーゼン』（熊谷哲哉・大喜祐太、朝日出版社：2023）

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1・2の復習（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語総合1・2で学んだ単語を確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語総合1・2の文法事項を復習する。

復習時間：45分

ドイツ語総合1・2の学習内容を復習する

第2回 Lektion0 発音とアクセント（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：アルファベートの発音を確認する。

予習時間：45分

復習内容：単語の発音とアクセントを練習する。

復習時間：45分

Lektion0 発音とアクセント

第3回 Lektion1（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1 人称代名詞と人称変化、ドイツ語の語順・疑問詞と疑問文の前半

第4回 Lektion1（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1後半の単語の発音と意味を調べる

予習時間：45分

復習内容：Lektion1後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1 人称代名詞と人称変化、ドイツ語の語順・疑問詞と疑問文の後半

第5回 Lektion2（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion2前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion2前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion2 名詞の性・数・格、定冠詞と不定冠詞、冠詞の格変化の前半

第6回 Lektion2（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion2後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion2後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion2 名詞の性・数・格、定冠詞と不定冠詞、冠詞の格変化の後半

第7回 Lektion0からLektion2までのまとめ（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion2までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion0からLektion2までのまとめ

Lektion3 動詞の人称変化（不規則変化）、命令形、人称代名詞の格変化の前半

第8回 中間テスト（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：第7回までの学習内容を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった問題を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion3（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion3 動詞の人称変化（不規則変化）、命令形、人称代名詞の格変化の前半

第10回 Lektion3（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion3 動詞の人称変化（不規則変化）、命令形、人称代名詞の格変化の後半

第11回 Lektion4（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion4 不定冠詞類（所有冠詞・否定冠詞）、定冠詞類、前置詞（1）の前半

第12回 Lektion4（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion4 不定冠詞類（所有冠詞・否定冠詞）、定冠詞類、前置詞（1）の後半

第13回 Lektion5（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion5 前置詞（2）、話法の助動詞、接続詞の前半

第14回 Lektion5（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion5 前置詞（2）、話法の助動詞、接続詞の後半

第15回 これまでの学習内容の総復習（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion5までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	ドイツ語総合4 <薬>				
英文名 :	Basic German 4				
担当者 :	酒井 友里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。

ドイツ語総合3とドイツ語総合4は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシー1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254654 『ミニマムドイツ語・レーゼン』（熊谷哲哉・大喜祐太、朝日出版社：2023）

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合3の復習（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1から5の単語と文法事項を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1から5の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

総合3で学習した単語や文法事項を振り返る

第2回 Lektion 6（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 6前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion 6 分離動詞と非分離動詞、zu不定詞、再帰動詞の前半

第3回 Lektion 6（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 6後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion 6 分離動詞と非分離動詞、zu不定詞、再帰動詞の前半

第4回 Lektion 7（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion 7 動詞の三基本形、過去形、現在完了形の前半

第5回 Lektion 7（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion 7 動詞の三基本形、過去形、現在完了形の後半

第6回 Lektion 8（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion8 形容詞、序数の前半

第7回 これまでの学習内容のまとめ（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6からLektion8までの単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：これまでの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion 6 からLektion 8 前半までの学習内容のまとめ

第8回 中間テスト（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまでに学習した単語の意味と発音を確認する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストで出てきた単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion 8（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion8 形容詞、序数の後半

第10回 Lektion9（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

受動態、関係代名詞

第11回 Lektion9（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion9後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

受動態、関係代名詞

第12回 Lektion 10（1）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法

第13回 Lektion 10（2）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法

第14回 Lektion 10（3）（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法

第15回 これまでの学習内容の総まとめ（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	フランス語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic French 1				
担当者 :	栗野 広雅				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？ フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミ歇尔などの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！ フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人々が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？

この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

※ 「フランス語総合1」と「フランス語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって、

- ・フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
- ・フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784560061497 『リエゾン1』(松村博史著:白水社)

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂:2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

awahiro0310@outlook.jp

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 アルファベ 簡単なあいさつを覚えよう！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 1：「こんにちは。お元気ですか？」 あいさつの表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現 アルファベの練習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 2：「これはジャンの自転車です」 男性名詞と女性名詞 冠詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 2 続き：提示の表現 復習問題 1（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 3：「踊るのは好き？」 -er形の規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 3 続き：否定文の作り方 数字 1（0～20）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 4：「私は学生です」 動詞 êtreの使い方 国籍と職業（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 4 続き：疑問文の作り方 復習問題 2（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回 Leçon 5：「きょうだいはいますか？」 動詞avoirの使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回 Leçon 5 続き：Il y a の用法 avoirを使う慣用的な表現 数字2（20～60）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回 Leçon 6：「感じのいい男の子です」 形容詞の使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回 Leçon 6 続き：特殊な語尾変化をする形容詞 指示形容詞 復習問題3（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回 前期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	フランス語総合1 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic French 1				
担当者 :	北野 文英				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？ フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミッシェルなどの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！ フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人々が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？

この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

※ 「フランス語総合1」と「フランス語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって、

- ・フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
- ・フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784560061497 『リエゾン1』 (松村博史著：白水社)

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂：2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』 (森本 英夫, 駿河台出版社)

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 アルファベ 簡単なあいさつを覚えよう！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 1：「こんにちは。お元気ですか？」 あいさつの表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現 アルファベの練習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 2：「これはジャンの自転車です」 男性名詞と女性名詞 冠詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 2 続き：提示の表現 復習問題 1（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 3：「踊るのは好き？」 -er形の規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 3 続き：否定文の作り方 数字 1（0～20）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 4：「私は学生です」 動詞 êtreの使い方 国籍と職業（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 4 続き：疑問文の作り方 復習問題 2（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回 Leçon 5：「きょうだいはいますか？」 動詞avoirの使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回 Leçon 5 続き：Il y a の用法 avoirを使う慣用的な表現 数字2（20～60）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回 Leçon 6：「感じのいい男の子です」 形容詞の使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回 Leçon 6 続き：特殊な語尾変化をする形容詞 指示形容詞 復習問題3（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回 前期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	フランス語総合2 <薬>						
英文名 :	Basic French 2						
担当者 :	栗野 広雅						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※ 「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

該当なし

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって、

- ・ フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
- ・ フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784560061497 『リエゾン1』 (松村博史著：白水社)

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂：2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』 (森本 英夫，駿河台出版社)

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 前期に学んだことの復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 7：「4時に終わります」 いろいろな動詞の種類 -ir形の規則動詞（第2群規則動詞）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 7 続き：-ir形の不規則動詞 所有形容詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 8：「レストランに行きませんか？」 動詞allerとvenirの活用 前置詞と定冠詞の縮約（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 8 続き：近い未来と近い過去の表現 主語になる代名詞on 復習問題4（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 9：「今日は何をするの？」 動詞faireとprendreの活用 疑問詞を使った疑問文（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 9 続き：疑問形容詞quel 天候の言い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 10：「毎晩見えています」 直接・間接目的補語の代名詞 強勢形の代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 10 続き：代名動詞 数字3（70以上） 復習問題5（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 Leçon 11：「ピエールはミシェルより背が高いです」 形容詞と副詞の比較級・最上級（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 Leçon 11 続き：bonとbienの比較級・最上級 attendre, répondreなどの不規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 12：「カミーユには電話したの？」 複合過去の形と用法(1)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 12 続き：複合過去の形と用法(2) 復習問題6（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 後期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	フランス語総合2 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic French 2				
担当者 :	北野 文英				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※ 「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって、

- ・ フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
- ・ フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784560061497 『リエゾン1』 (松村博史著：白水社)

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂：2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』 (森本 英夫，駿河台出版社)

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 前期に学んだことの復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 7：「4時に終わります」 いろいろな動詞の種類 -ir形の規則動詞（第2群規則動詞）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 7 続き：-ir形の不規則動詞 所有形容詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 8：「レストランに行きませんか？」 動詞allerとvenirの活用 前置詞と定冠詞の縮約（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 8 続き：近い未来と近い過去の表現 主語になる代名詞on 復習問題4（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 9：「今日は何をするの？」 動詞faireとprendreの活用 疑問詞を使った疑問文（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 9 続き：疑問形容詞quel 天候の言い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 10：「毎晩見えています」 直接・間接目的補語の代名詞 強勢形の代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 10 続き：代名動詞 数字3（70以上） 復習問題5（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 Leçon 11：「ピエールはミシェルより背が高いです」 形容詞と副詞の比較級・最上級（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 Leçon 11 続き：bonとbienの比較級・最上級 attendre, répondreなどの不規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 12：「カミーユには電話したの？」 複合過去の形と用法(1)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 12 続き：複合過去の形と用法(2) 復習問題6（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 後期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名	フランス語総合3 <薬>				
英文名	Basic French 3				
担当者	中所 聖一				
開講学科	共通教養・外国語				
単 位	1単位	開講年次	2年次	開講期	前期
科目区分	外国語科目				
備 考					

■ 授業概要

新しい文法の知識を増やしながらか日常的な会話を楽しく学び、文化的背景についても理解を深めながらフランス語を使いこなすための能力の完成を目指します。フランス語ネイティブと基本的な会話をしたり、旅行に行つてフランス語を話したり、検定の4級を受験できるレベルのフランス語が身につけられるでしょう。

授業は知識を積み重ねていくことが必要ですので、休まず出席しましょう。予習と復習を欠かさないようにして、知識をしっかりと身に付けるようにしてください。

※「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって、

- ・フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っていろいろな表現ができるようになります。
- ・身の回りの直接的なことからについて、フランス語で理解し説明する能力を身に付けることができます。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352770 『クロワッサン2 もっと知りたいフランス語』（松村博史/バンドロム・エディ、朝日出版社：2017）

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまでテキストは購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』（森本 英夫、駿河台出版社）

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

基本的には下記のように教室での対応ですが、困難な場合は、各自の近大メールアドレスから、chuujo_seiichi@kindai.ac.jpに連絡ください。

■ オフィスアワー

授業の前後に教室で。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション、これまで学んだ内容の復習と活用（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第2回 Leçon 1 (1) 「名前は何て言うの?」：動詞の現在形と複合過去の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 1 (2) 動詞の現在形と複合過去の復習（続き）、「頻度」に関する表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 2 (1) 「彼女を紹介します」：直接・間接目的語と強勢形の代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 2 (2) 直接・間接目的語と強勢形の代名詞（続き）、「コミュニケーション」に関する表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 3 (1) 「6時半頃に起きます」：代名動詞の使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 3 (2) 代名動詞の使い方（続き）、一日の行動に関する表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 3 までの復習と活用（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 4 (1) 「一つ貸してあげるよ」：中性代名詞と指示代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 4 (2) 「一つ貸してあげるよ」(続き)、「程度」に関する表現(授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 Leçon 5 (1) 「バカンスの間何をするつもりなの?」:単純未来(授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 Leçon 5 (2) 単純未来(続き)、「～と言う・思う」などの表現(授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 6 (1) 読解文1「日本マニアのフランス人」(授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 6 (2) 読解文1「日本マニアのフランス人」(続き)(授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 前期のまとめと復習(授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験(定期試験期間中に行う)

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	フランス語総合4 <薬>				
英文名 :	Basic French 4				
担当者 :	中所 聖一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

これまでに習得した知識にさらに磨きをかけながら、フランス語の文法をより完成に近づけます。日常のさまざまな場面での会話を楽しく学びながら、それらの表現を自分でも使えるように練習し、より幅広い分野の語彙も身につけて、簡単な文章なども読みこなせるようにします。そうすることによって、フランス語圏の文化についてもより深く知ることができるでしょう。予習や復習もして知識をしっかりと身に付けてください。

※ 「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって、

- ・ フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っているいろいろな表現ができるようになります。
- ・ 身の回りの直接的なことがらについて、フランス語で理解し説明する能力を身に付けることができます。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4 の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352770 『クロワッサン2 もっと知りたいフランス語』（松村博史/バンドロム・エディ, 朝日出版社 : 2017)

■ 参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂 : 2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』（森本 英夫、駿河台出版社）

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

基本的には下記のように教室での対応ですが、困難な場合は、各自の近大メールアドレスから、chuujo_seiichi@kindai.ac.jpに連絡ください。

■ オフィスアワー

授業の前後に教室で。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（前期の復習）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第2回 Leçon 7 (1) : 「祖父母の家に行っていました」：半過去（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 7 (2) 半過去（続き）、「活動」に関する表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 8 (1) 「合格したければ、一生懸命勉強しなくてはいけないね」：時・理由・条件を表す接続詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 8 (2) 時・理由・条件を表す接続詞（続き）、「大学生活」に関する表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 9 (1) 「私だったら、ティラミスにするな」：条件法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 9 (2) 条件法（続き）、「レストラン」に関する表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 9 までの復習と活用（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 10 (1) 「それは街を見おろす場所です」：関係代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 10 (2) 関係代名詞（続き）、「観光地」に関する表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回 Leçon 11 (1) 「何をしたらいいですか」：接続法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回 Leçon 11 (2) 接続法（続き）、いろいろなあいづち（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回 Leçon 12 (1) 読解文2「ワッフルとムール・フリットの国ベルギー」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回 Leçon 12 (2) 読解文2「ワッフルとムール・フリットの国ベルギー」（続き）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回 これまで学んだ内容の復習と活用（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習1 <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	戸部 史子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど）60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習1 <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	廣重 尚実				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど）60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習1 <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど）60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習1 <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	吉見 明子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど）60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習1 <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	石倉 綾乃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど）60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習1 <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど）60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習1 <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心にしたVocabulary, Listening, Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習2 <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	戸部 史子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』（田中 博晃, 成美堂 : 2023)

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第2回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第4回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第6回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Are You Ready for Cultured Meat? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第8回 Are You Ready for Cultured Meat?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Lost Wallet: Will you ever get it back? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第12回 Lost Wallet: Will you ever get it back?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Wireless Power Revolution (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第16回 Wireless Power Revolution2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第18回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Why Do Zebras Have Stripes? (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第20回 Why Do Zebras Have Stripes?2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第22回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第24回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第26回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第28回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第30回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』（田中 博晃, 成美堂 : 2023)

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 前半演習

Practical English演習・確認

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 後半演習

Practical English演習・確認

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 前半演習

Practical English演習・確認

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

4 前半演習

Practical English演習・確認

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 前半演習

Practical English演習・確認

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 後半演習

Practical English演習・確認

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospita

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 前半演習

Practical English演習・確認

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospita

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 後半演習

Practical English演習・確認

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 前半演習

Practical English演習・確認

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 後半演習

Practical English演習・確認

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 前半演習

Practical English演習・確認

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 後半演習

Practical English演習・確認

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 前半演習

Practical English演習・確認

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 後半演習

Practical English演習・確認

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 前半演習

Practical English演習・確認

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 後半演習

Practical English演習・確認

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 前半演習

Practical English演習・確認

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 後半演習

Practical English演習・確認

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 前半演習

Practical English演習・確認

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 後半演習

Practical English演習・確認

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 前半演習

Practical English演習・確認

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 後半演習

Practical English演習・確認

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 前半演習

Practical English演習・確認

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 後半演習

Practical English演習・確認

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 前半演習

Practical English演習・確認

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 後半演習

Practical English演習・確認

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 前半演習

Practical English演習・確認

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 後半演習

Practical English演習・確認

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』（田中 博晃, 成美堂 : 2023)

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第2回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第4回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第6回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Are You Ready for Cultured Meat? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第8回 Are You Ready for Cultured Meat?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Lost Wallet: Will you ever get it back? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第12回 Lost Wallet: Will you ever get it back?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Wireless Power Revolution (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第16回 Wireless Power Revolution2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第18回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Why Do Zebras Have Stripes? (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第20回 Why Do Zebras Have Stripes?2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第22回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第24回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第26回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第28回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第30回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無，課題での代替などを調整することがあります。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	廣重 尚実				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』（田中 博晃, 成美堂 : 2023)

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第2回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第4回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第6回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Are You Ready for Cultured Meat? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第8回 Are You Ready for Cultured Meat?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Lost Wallet: Will you ever get it back? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第12回 Lost Wallet: Will you ever get it back?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Wireless Power Revolution (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第16回 Wireless Power Revolution2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第18回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Why Do Zebras Have Stripes? (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第20回 Why Do Zebras Have Stripes?2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第22回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第24回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第26回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第28回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第30回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』（田中 博晃, 成美堂 : 2023)

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第2回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第4回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第6回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Are You Ready for Cultured Meat? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第8回 Are You Ready for Cultured Meat?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Lost Wallet: Will you ever get it back? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第12回 Lost Wallet: Will you ever get it back?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Wireless Power Revolution (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第16回 Wireless Power Revolution2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第18回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Why Do Zebras Have Stripes? (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第20回 Why Do Zebras Have Stripes?2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第22回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第24回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第26回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第28回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第30回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	吉見 明子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』（田中 博晃, 成美堂 : 2023)

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第2回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第4回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第6回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Are You Ready for Cultured Meat? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第8回 Are You Ready for Cultured Meat?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Lost Wallet: Will you ever get it back? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第12回 Lost Wallet: Will you ever get it back?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Wireless Power Revolution (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第16回 Wireless Power Revolution2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第18回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Why Do Zebras Have Stripes? (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第20回 Why Do Zebras Have Stripes?2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第22回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第24回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第26回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第28回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第30回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無，課題での代替などを調整することがあります。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	石倉 綾乃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1, 4-1, 創薬2-2, 3-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』（田中 博晃, 成美堂 : 2023)

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第2回 No car, happy life?: Carless Cities in Spain2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第4回 Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第6回 Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Are You Ready for Cultured Meat? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第8回 Are You Ready for Cultured Meat?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回 Lost Wallet: Will you ever get it back? (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第12回 Lost Wallet: Will you ever get it back?2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回 Wireless Power Revolution (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第16回 Wireless Power Revolution2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第18回 The Simple, Free Solution to Myopia? : Just Go Outside! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Why Do Zebras Have Stripes? (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第20回 Why Do Zebras Have Stripes?2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第22回 Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第24回 How Smart Are Crows?: They Even Enjoy Skiing! 2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第26回 Fake Scientific Evidence: Chocolate Diet Hoax2 (授業形式 : 講義・アクティブラーニング)

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間 : 90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第28回 Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

問題演習を中心としたVocabulary, Listening, Readingの総合演習。

第30回 Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger2 (授業形式：講義・アクティブラーニング)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無、課題での代替などを調整することがあります。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習3<薬>				
英文名 :	English 3				
担当者 :	吉見 明子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名	英語演習3<薬>				
英文名	English 3				
担当者	木南 法子				
開講学科	共通教養・外国語				
単 位	1単位	開講年次	2年次	開講期	前期
科目区分	外国語科目				
備 考					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習3<薬>				
英文名 :	English 3				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習3<薬>				
英文名 :	English 3				
担当者 :	武智 美佳				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習3<薬>				
英文名 :	English 3				
担当者 :	戸部 史子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習4<薬>				
英文名 :	English 4				
担当者 :	吉見 明子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN] 9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 南雲堂 : 2022

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit15 Summary and Presentation 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習4<薬>				
英文名 :	English 4				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN] 9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 南雲堂 : 2022

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英语の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit15 Summary and Presentation 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習4<薬>				
英文名 :	English 4				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN] 9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 南雲堂 : 2022

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英语の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit15 Summary and Presentation 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習4<薬>				
英文名 :	English 4				
担当者 :	武智 美佳				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN] 9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 南雲堂 : 2022

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英语の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit15 Summary and Presentation 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習4<薬>				
英文名 :	English 4				
担当者 :	戸部 史子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN] 9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 南雲堂 : 2022

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英语の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit15 Summary and Presentation 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語コミュニケーション1<薬>				
英文名 :	Chinese Communication 1				
担当者 :	畑 忍				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

中国語総合1, 2を履修し、基礎的事項をマスターした学生を対象とする科目です。

中国語総合1, 2で学習した単語や文法事項を復習しながら、日常の身近な話題をテーマに、自分の言葉で表現できる力を養います。「コミュニケーション1」では、主に「聞く」と「話す」に重点を置き、中国語による会話能力の基礎を身につけます。中国語を聞いて適切に反応し、質問のやりとりができること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えることを学びます。

この科目を履修するには、前年までに「中国語総合1/2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。また「中国語コミュニケーション1」と「中国語コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。また「中国語総合3」と併せて受講されることをお勧めします。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に参与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784411031198 『場面でマスター!中国語会話』(氷野 善寛, 駿河台出版社 : 2018)

■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』(杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』(北京商務印書館, 小学館 : 2016)

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』(相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』(木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3, 4

中国語コミュニケーション2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 中国語の発音について復習する（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

中国語の発音について復習する

第2回 中国語の基本文法について復習する（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

中国語の基本文法について復習する

第3回 UNIT01,02（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「名前と挨拶」、「学年と出身」の表現が言える

第4回 UNIT03,04（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「家族構成と年齢」、「クラスと学び」の表現が言える

第5回 UNIT05,06（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「家と仕事」、「持ち物と人間関係」の表現が言える

第6回 UNIT07,08（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「日付と誕生日」、「携帯とスマホ」の表現が言える

第7回 UNIT9,10（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「学校と時間割」、「時間と日課」の表現が言える

第8回 UNIT01-10の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

UNIT01-10を組み合わせ、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第9回 UNIT11,12 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「通学の手段と時間」、「趣味と時間」の表現が言える

第10回 UNIT13,14 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「興味」、「スキル」の表現が言える

第11回 UNIT15,16 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「予定と約束」、「訪問」の表現が言える

第12回 UNIT17,18 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「経験」、「料理」の表現が言える

第13回 UNIT19,20 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「ファッション」、「場所」の表現が言える

第14回 UNIT11-20のまとめ (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

UNIT11-20を組み合わせ、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第15回 前期のまとめ：UNIT1-20の復習 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

UNIT01-20の文法、フレーズを復習する。

UNIT01-20を組み合わせ、自分の考えを中国語で言えるようにする。

定期試験

■ ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語コミュニケーション2<薬>				
英文名 :	Chinese Communication 2				
担当者 :	畑 忍				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

中国語総合1, 2を履修し、基礎的事項をマスターした学生を対象とする科目です。
中国語総合1, 2で学習した単語や文法事項を復習しながら、日常の身近な話題をテーマに、自分の言葉で表現できる力を養います。主に「聞く」と「話す」に重点を置き、中国語による会話能力の基礎を身につけます。中国語を聞いて適切に反応し、質問のやりとりができること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えることを学びます。
この科目を履修するには、前年までに「中国語総合1,2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。「中国語総合4」と併せて受講されることをお勧めします。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に關与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784411031198 『場面でマスター!中国語会話』(氷野 善寛, 駿河台出版社 : 2018)

■ 参考文献

辞書 :
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』(杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』(北京商務印書館, 小学館 : 2016)
参考書 :
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』(相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』(木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3, 4
中国語コミュニケーション2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 「中国語コミュニケーション1」の復習1 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間: 45分

復習内容: 復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間: 45分

UNIT1-10の復習

第2回 「中国語コミュニケーション1」の復習2 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

UNIT11-20を復習する

第3回 UNIT21,22 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「天気」、「お金」の表現が言える

第4回 UNIT23,24 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「アルバイト」、「買い物」の表現が言える

第5回 UNIT25,26 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「値段交渉」、「支払い」の表現が言える

第6回 UNIT27,28 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「予約」、「入店」の表現が言える

第7回 UNIT29,30 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「注文」、「食事」の表現が言える

第8回 UNIT21-30の復習 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間: 45分

復習内容: 復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間: 45分

UNIT21-30を組み合わせ、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第9回 UNIT31,32 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「乗物」、「交通」の表現が言える

第10回 UNIT33,34 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「道案内」、「旅行の計画」の表現が言える

第11回 UNIT35,36 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「病気」、「ホテル」の表現が言える

第12回 UNIT37,38 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「ホテルの食事」、「トラブル」の表現が言える

第13回 UNIT39,40 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

「緊急事態」、「お祝い」の表現が言える

第14回 UNIT31-40のまとめ (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間: 45分

UNIT31-40を組み合わせ、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第15回 後期のまとめ: UNIT21-40の復習 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間: 45分

復習内容: 復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間: 45分

UNIT21-40の文法、フレーズを復習する。

UNIT21-40を組み合わせ、自分の考えを中国語で言えるようにする。

定期試験

■ ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 1				
担当者 :	岡原 嗣春				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記（ピンイン）に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』（原田信, 金星堂：2022）

■ 参考文献

辞書：

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版 中型版』（杉本 達夫, 三省堂：2013）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館：2016）

参考書：

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書）』（相原 茂, 講談社：1990）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書）』（木村 英樹, 筑摩書房：1996）

■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 発音編 1 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間：45分

復習内容：授業内容を読み返して復習する。

復習時間：45分

※声調

※轻声

※単母音

第2回 発音編 2 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※子音

第3回 発音編 3 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※複母音

※鼻母音

第4回 発音編 4 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

※声調の変化

数字・年月日・代名詞の表現

第5回 発音編のまとめ(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第6回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 “是”を用いる文

2 否定文

3 比較文

4 名前の聞き方 答え方

第7回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第2課 你吃什么?(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 動詞述語文

2 時間詞

3 疑問詞疑問文

4 “的”の用法

第9回 第2課 你吃什么？(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第10回 第1課と第2課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

第11回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 連動文

2 文末の“吧”と“呢”

3 助動詞の“想”と“要”

4 “这”“那”“哪”と“这个”“那个”“哪个”

第12回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 形容詞述語文

2 選択疑問文

3 “有”と“没有”

4 “有点儿”と“一点儿”

第14回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

前期で学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 1				
担当者 :	陳 洵漢				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記（ピンイン）に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』（原田信, 金星堂：2022）

■ 参考文献

辞書：

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版 中型版』（杉本 達夫, 三省堂：2013）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館：2016）

参考書：

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書）』（相原 茂, 講談社：1990）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書）』（木村 英樹, 筑摩書房：1996）

■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 発音編 1 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間：45分

復習内容：授業内容を読み返して復習する。

復習時間：45分

※声調

※轻声

※単母音

第2回 発音編 2 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※子音

第3回 発音編 3 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※複母音

※鼻母音

第4回 発音編 4 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

※声調の変化

数字・年月日・代名詞の表現

第5回 発音編のまとめ(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第6回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 “是”を用いる文

2 否定文

3 比較文

4 名前の聞き方 答え方

第7回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第2課 你吃什么?(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 動詞述語文

2 時間詞

3 疑問詞疑問文

4 “的”の用法

第9回 第2課 你吃什么？(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第10回 第1課と第2課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

第11回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 連動文

2 文末の“吧”と“呢”

3 助動詞の“想”と“要”

4 “这”“那”“哪”と“这个”“那个”“哪个”

第12回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 形容詞述語文

2 選択疑問文

3 “有”と“没有”

4 “有点儿”と“一点儿”

第14回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

前期で学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語総合1 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 1				
担当者 :	飯塚 君穂				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記（ピンイン）に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』（原田信, 金星堂：2022）

■ 参考文献

辞書：

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版 中型版』（杉本 達夫, 三省堂：2013）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館：2016）

参考書：

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書）』（相原 茂, 講談社：1990）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書）』（木村 英樹, 筑摩書房：1996）

■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 発音編 1 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間：45分

復習内容：授業内容を読み返して復習する。

復習時間：45分

※声調

※轻声

※単母音

第2回 発音編 2 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※子音

第3回 発音編 3 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※複母音

※鼻母音

第4回 発音編 4 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

※声調の変化

数字・年月日・代名詞の表現

第5回 発音編のまとめ(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第6回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 “是”を用いる文

2 否定文

3 比較文

4 名前の聞き方 答え方

第7回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第2課 你吃什么?(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 動詞述語文

2 時間詞

3 疑問詞疑問文

4 “的”の用法

第9回 第2課 你吃什么？(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第10回 第1課と第2課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

第11回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 連動文

2 文末の“吧”と“呢”

3 助動詞の“想”と“要”

4 “这”“那”“哪”と“这个”“那个”“哪个”

第12回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 形容詞述語文

2 選択疑問文

3 “有”と“没有”

4 “有点儿”と“一点儿”

第14回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

前期で学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語総合2 <薬>						
英文名 :	Basic Chinese 2						
担当者 :	陳 洵漢						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』（原田信, 金星堂：2022）

■ 参考文献

辞書：

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』（杉本達夫, 三省堂）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館：2016）

参考書：

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂, 講談社）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書 066）』（木村英樹, 筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 総合1の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

総合1で学んだ基本単語・文法について復習を行なう。

第2回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 2つの“在”

2 “在”と“有”

3 “也”と“都”、その他の副詞

4 さまざまな量詞

第3回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第4回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 完了、変化、条件の“了”

2 反復疑問文

3 動詞の重ね型

第5回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第6回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 時量詞

2 前置詞“从”“到”“离”

3 二つの“给”

第7回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第5課～第7課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第5課から第7課まで学んだ単語・文法項目について復習・応用練習を行なう。

第9回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 経験の“*过*”

2 3つの「できる」…“*会*”/“*能*”/“*可以*”

3 結果補語

第10回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第11回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 進行の“*在*”

2 方向補語（単純方向補語）

3 比較表現

第12回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 持続の“*着*”

2 可能補語

3 離合詞

第14回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第8課～第10課を中心とした総復習を行なう。

定期試験

■ **ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	中国語総合2 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 2				
担当者 :	岡原 嗣春				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』（原田信, 金星堂 : 2022）

■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』（杉本達夫, 三省堂）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館 : 2016）

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂, 講談社）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書 066）』（木村英樹, 筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 総合1の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

総合1で学んだ基本単語・文法について復習を行なう。

第2回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 2つの“在”

2 “在”と“有”

3 “也”と“都”、その他の副詞

4 さまざまな量詞

第3回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第4回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 完了、変化、条件の“了”

2 反復疑問文

3 動詞の重ね型

第5回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第6回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 時量詞

2 前置詞“从”“到”“离”

3 二つの“给”

第7回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第5課～第7課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第5課から第7課まで学んだ単語・文法項目について復習・応用練習を行なう。

第9回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 経験の“*过*”

2 3つの「できる」…“*会*”/“*能*”/“*可以*”

3 結果補語

第10回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第11回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 進行の“*在*”

2 方向補語（単純方向補語）

3 比較表現

第12回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 持続の“*着*”

2 可能補語

3 離合詞

第14回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第8課～第10課を中心とした総復習を行なう。

定期試験

■ **ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	中国語総合2 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 2				
担当者 :	飯塚 君穂				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業 (全授業回)

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』 (原田信, 金星堂 : 2022)

■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館 : 2016)

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 総合1の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

総合1で学んだ基本単語・文法について復習を行なう。

第2回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 2つの“在”

2 “在”と“有”

3 “也”と“都”、その他の副詞

4 さまざまな量詞

第3回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第4回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 完了、変化、条件の“了”

2 反復疑問文

3 動詞の重ね型

第5回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第6回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 時量詞

2 前置詞“从”“到”“离”

3 二つの“给”

第7回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第5課～第7課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第5課から第7課まで学んだ単語・文法項目について復習・応用練習を行なう。

第9回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 経験の“*过*”

2 3つの「できる」…“*会*”/“*能*”/“*可以*”

3 結果補語

第10回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第11回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 進行の“*在*”

2 方向補語（単純方向補語）

3 比較表現

第12回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 持続の“*着*”

2 可能補語

3 離合詞

第14回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第8課～第10課を中心とした総復習を行なう。

定期試験

■ **ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	英語演習3<薬>				
英文名 :	English 3				
担当者 :	武富 利亜				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬DP2-2、創薬DP3-2の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

9301D8@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜 12:45-15:00

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第16回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第17回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第18回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第19回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第20回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第21回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第22回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第23回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第24回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第25回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第26回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第27回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第28回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第29回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第30回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習3<薬>				
英文名 :	English 3				
担当者 :	廣重 尚実				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部定めるディプロマポリシー創薬DP2-2、創薬DP3-2の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板(e-portfolio)に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平 淳 他 著 成美堂：2021

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1,2,3。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

9301D8@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜 12:45-15:00

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit1 Dissolving Bags 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit2 Farm beneath the Streets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit3 Mechanics are Men - Think Again! 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit 4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit4 Pets Get High - class Health Care 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit5 Life with the Iron Lady 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第16回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第17回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第18回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第19回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第20回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第21回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第22回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第23回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第24回 Unit 12 Coal before Comfort 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第25回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第26回 Unit 13 Lifesaving Lake 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第27回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第28回 Unit 14 Saving a Wooden Giant 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第29回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第30回 Unit 15 Protecting an Ancient City 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習4<薬>				
英文名 :	English 4				
担当者 :	武富 利亜				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬DP2-2, DP3-2の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN] 9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 南雲堂：2022

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英语の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit 2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第16回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第17回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第18回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第19回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第20回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第21回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

予習時間：120分

復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

復習時間：120分

Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

予習時間：120分

復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

復習時間：120分

Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習4<薬>				
英文名 :	English 4				
担当者 :	廣重 尚実				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬DP2-2, DP3-2の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■ 教科書

"[ISBN] 9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 南雲堂：2022

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英语の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第2回 Unit1 Receptors as Drug Targets 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第3回 Unit2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第4回 Unit 2 Routes of Drug Administration 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第5回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第6回 Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第7回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第8回 Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs) 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第9回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第10回 Unit5 Drug Development and Approval in the US 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第11回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第12回 Unit6 What Is Kampo? 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第13回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第14回 Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第15回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第16回 Unit8 Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第17回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第18回 Unit9 Respiratory Disease: Asthma from Past to Present 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第19回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第20回 Unit10 Pharmacotherapy and Psychiatry 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第21回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

予習時間：120分

復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

復習時間：120分

Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

予習時間：120分

復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。

復習時間：120分

Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウイルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名	フランス語コミュニケーション1<薬学>				
英文名	French Communication1				
担当者	松村 博史				
開講学科	共通教養・外国語				
単 位	1単位	開講年次	2年次	開講期	前期
科目区分	外国語科目				
備 考					

■ 授業概要

「総合1・2」で学んだ知識を実際を使って、フランス語でいろいろな会話ができるように練習します。

簡単な内容から始まるテキストを使用して、ビデオを使ったダイアログで自分で受け答えをしたり、基本的な表現をもとに、少しずつ幅広い内容を言ってみる練習をします。またフランス語圏の文化を紹介する資料やビデオも用いて、臨場感をもって会話の練習ができるようにいろいろと工夫します。

楽しみながら、フランス語を今すぐ話したくなる授業を一緒に作っていきましょう！

※「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者はこれまでに学んだ知識を実際に運用して、フランス語で会話ができるようになる。またフランス語で自分を表現し、相手の立場を理解してコミュニケーションを図ることに意欲的に取り組むことができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784411011145 『新・東京-パリ、初飛行』（藤田 裕二, 駿河台出版社：2011）

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典 第2版』（白水社：2012）

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示を聞いて参考にすること。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

研究室： A館6階 e-mail： hmatsu@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

木曜2限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 日常のあいさつと自己紹介（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 「あなたは学生ですか？」 動詞êtreを使いこなす（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 「兄が1人と妹が2人います」 動詞avoirを使いこなす（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 「私は自然が大好きです」 -er動詞を使いこなす(1)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 「日曜日には森を散歩します」 -er動詞を使いこなす(2)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 「これは私の自動車ではありません」 所有形容詞の使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 「彼女はとてもエレガントです」 形容詞を使いこなす(1)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 「彼女は小さな赤い帽子をかぶっています」 形容詞を使いこなす(2)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 「どうやって家に帰るのですか？」 疑問代名詞・疑問副詞の使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 「この週末は何をするつもりですか？」 動詞allerとvenirを使いこなす（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 「毎日雨が降ります」 天候や時刻の表現を身につける（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 「ビスコットは何枚食べますか？」 数量を説明する（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 「君に友達のソフィーを紹介するよ」 目的語の代名詞を使いこなす（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 前期の復習と会話練習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	フランス語コミュニケーション2<薬学>				
英文名 :	French Communication2				
担当者 :	松村 博史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

前期に続いて、フランス語の会話能力が身に付くような実践的な授業を目指します。

すでに学んだ表現にもさらに磨きをかけながら、より複雑な内容も説明できるようにフランス語の会話力を高めていきましょう。新しい文法内容も出てきますが、それも会話の中で使いこなせるようになっていきましょう。後期にもフランス語圏の文化をところどころで紹介し、臨場感のある会話練習をします。

フランス語圏の国々に行って話してみたい授業と一緒に作っていきましょう！

※ 「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者はこれまでに学んだ知識を実際に運用して、フランス語で会話ができるようになる。またフランス語で自分を表現し、相手の立場を理解してコミュニケーションを図ることに意欲的に取り組むことができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784411011244 『新・東京-パリ、初飛行』[新装改訂二版] (藤田 裕二, 駿河台出版社 : 2022)

■ 参考文献

[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典 第2版』 (白水社 : 2012)

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂 : 2015)

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

研究室 : A館6階 e-mail : hmatsu@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

木曜2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間: 45分

第2回 「私は9時に起きます」 一日の行動を説明してみよう (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第3回 「よく電話で話をします」 代名動詞を使いこなす (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第4回 「ときどきお手紙くださいね」 命令文を使ってみよう (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第5回 「2年後には卒業します」 未来のことを語る(1) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第6回 「来週フランスに出発します」 未来のことを語る(2) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第7回 「いいヴァカンスを過ごしましたか」 過去のことを語る(1) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第8回 「私はずっとパリにいました」 過去のことを語る(2) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第9回 「私たちはリヨン大学の学生でした」 過去のことを語る(3) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第10回 「それは昨日私が買った本です」 関係代名詞を使ってみよう(1) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第11回 「これは今話題になっている映画です」 関係代名詞を使ってみよう(2) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第12回 「ベルナールはミシェルより優しいです」 比較の表現を使いこなそう (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第13回 「もし私が金持ちだったら、世界一周するでしょう」 仮定表現を使う(1) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第14回 「私の家に来ていたら、アンヌに会えただろうに」 仮定表現を使う(2) (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

第15回 前期の復習と会話練習 (授業形式:講義またはアクティブラーニング)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間: 45分

定期試験 (定期試験期間中に行います)

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 1				
担当者 :	畑 忍				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記（ピンイン）に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』（原田信, 金星堂：2022）

■ 参考文献

辞書：

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版 中型版』（杉本 達夫, 三省堂：2013）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館：2016）

参考書：

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書）』（相原 茂, 講談社：1990）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書）』（木村 英樹, 筑摩書房：1996）

■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 発音編 1 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間：45分

復習内容：授業内容を読み返して復習する。

復習時間：45分

※声調

※轻声

※単母音

第2回 発音編 2 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※子音

第3回 発音編 3 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※複母音

※鼻母音

第4回 発音編 4 (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

※声調の変化

数字・年月日・代名詞の表現

第5回 発音編のまとめ(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第6回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 “是”を用いる文

2 否定文

3 比較文

4 名前の聞き方 答え方

第7回 第1課 自我介绍(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第2課 你吃什么?(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 動詞述語文

2 時間詞

3 疑問詞疑問文

4 “的”の用法

第9回 第2課 你吃什么？(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第10回 第1課と第2課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

第11回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 連動文

2 文末の“吧”と“呢”

3 助動詞の“想”と“要”

4 “这”“那”“哪”と“这个”“那个”“哪个”

第12回 第3課 出門(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 形容詞述語文

2 選択疑問文

3 “有”と“没有”

4 “有点儿”と“一点儿”

第14回 第4課 买东西(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

前期で学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語総合3 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 3				
担当者 :	幸福 香織				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

中国語総合1, 2を履修し、基礎的事項を習得した学生を対象とする科目です。

中国語総合1, 2で学習した単語や文法事項を復習しながら、単語量と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養います。「総合3」では、主に「読む」と「書く」に重点を置き、中国語運用能力の基礎を身につけます。中国語を読んで理解し、自分の言いたいことが書けること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えられることを目指します。「中国語総合3」と「中国語総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「総合1/2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

総合4とあわせて、中国語検定4級程度の常用語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784255453439 『もっと話そう!異文化おもしろ体験中級中国語』（陳淑梅, 朝日出版社 : 2021)

■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』（杉本達夫, 三省堂）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館 : 2016)

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂, 講談社）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書 066）』（木村英樹, 筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合1, 2, 4

■ 授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認してください。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 中国語の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

発音を中心に、中国語総合1・2で学習した内容を復習する

第2回 第1課 入学式の日（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（動詞“在”、疑問詞“怎么”、助動詞“要”）

読解：「本文」

第3回 第1課 入学式の日（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第4回 第2課 食事に誘う（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（仮定表現“如果…的话”、兼語文、選択疑問文A“还是”B）

読解：「本文」

第5回 第2課 食事に誘う（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第6回 第3課 ラーメン屋さんの中で（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（結果補語、副詞“冈”+動詞、単純方向補語）

読解：「本文」

第7回 第3課 ラーメン屋さんの中で（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第8回 第1課～第3課の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分

第9回 第4課 何を食べようか？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（同じ疑問詞を呼応させる表現、量詞、注文するときに使われる構文）
読解：「本文」

第10回 第4課 何を食べようか？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第11回 第5課 中国語の何が難しい？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（様態補語、“是～的”構文、前置詞の“在”）
読解：「本文」

第12回 第5課 中国語の何が難しい？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第13回 第6課 夏休みはどうする？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（“快要～了” / “就要～了”、比較を表す表現、時間量の使い方）
読解：「本文」

第14回 第6課 夏休みはどうする？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第15回 「総合3」の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	中国語総合2 <薬>					
英文名 :	Basic Chinese 2					
担当者 :	畑 忍					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707269 『近大漢語 初級編』（原田信, 金星堂 : 2022）

■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』（杉本達夫, 三省堂）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館, 小学館 : 2016）

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂, 講談社）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書 066）』（木村英樹, 筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 総合1の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

総合1で学んだ基本単語・文法について復習を行なう。

第2回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 2つの“在”

2 “在”と“有”

3 “也”と“都”、その他の副詞

4 さまざまな量詞

第3回 第5課 打工(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第4回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 完了、変化、条件の“了”

2 反復疑問文

3 動詞の重ね型

第5回 第6課 看病(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第6回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 時量詞

2 前置詞“从”“到”“离”

3 二つの“给”

第7回 第7課 旅游(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第8回 第5課～第7課の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第5課から第7課まで学んだ単語・文法項目について復習・応用練習を行なう。

第9回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 経験の“*过*”

2 3つの「できる」…“*会*”/“*能*”/“*可以*”

3 結果補語

第10回 第8課 学外語(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第11回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 進行の“*在*”

2 方向補語（単純方向補語）

3 比較表現

第12回 第9課 考試(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第13回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 持続の“*着*”

2 可能補語

3 離合詞

第14回 第10課 聚会(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

第15回 総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第8課～第10課を中心とした総復習を行なう。

定期試験

■ **ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	中国語総合4 <薬>					
英文名 :	Basic Chinese 4					
担当者 :	幸福 香織					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要

「中国語総合3」に引き続き、語彙と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養い、総合的な中国語運用能力を伸ばしてゆきます。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「中国語総合3」とあわせて、中国語検定4級程度の常用語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に關与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784255453439 『もっと話そう!異文化おもしろ体験中級中国語』（陳淑梅，朝日出版社：2021）

■ 参考文献

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版，中型版』（杉本達夫，三省堂）

[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』（北京商務印書館，小学館：2016）

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂，講談社）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一步（ちくま新書 066）』（木村英樹，筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合1・2・3

■ 授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 総合3の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した内容を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

前期で習った内容を復習する

第2回 第7課 このワンピース、似合う？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（助動詞の“可以”、程度副詞いろいろ、“觉得”の使い方）

読解：「本文」

第3回 第7課 このワンピース、似合う？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第4回 第8課 具合が悪いの？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（“一～就…”の言い方、禁止を表す副詞“别”、助動詞“能”）

読解：「本文」

第5回 第8課 具合が悪いの？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第6回 第9課 日本の電車はほんとうに静か（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（複文“虽然～但是…”、複文“不是～就是…”、“听说”）

読解：「本文」

第7回 第9課 日本の電車はほんとうに静か（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第8回 復習1（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した内容を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第7課～第9課の復習

第9回 第10課 ちょっと休みましょう（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（形容詞+“极了” / “死了”、可能補語、動詞の重ね型）

読解：「本文」

第10回 第10課 ちょっと休みましょう（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第11回 第11課 メリー・クリスマス！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（“把”構文、前置詞“为” / “为了”、複合方向補語）

読解：「本文」

第12回 第11課 メリー・クリスマス！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第13回 第12課 ますます日本が好きになった（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

文法：「学習ポイント」（“越来越”、使役表現、助動詞の“得”）

読解：「本文」

第14回 第12課 ますます日本が好きになった（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第15回 復習2（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した内容を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第10課～第12課の復習

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	TOEFL 1<薬>				
英文名 :	TOEFL 1				
担当者 :	清水 綾香				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

英語圏の大学への留学や研究所などのアカデミックな環境における会話、または大学構内や教室内でかわされる会話内容が理解できるように必要なTOEFLテストの基礎的知識を習得を目指します。TOEFL ITP対策のリスニングとリーディングを中心とした問題演習を行います。TOEFL ITP試験の受験も積極的に推奨し評価します。受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

- ・ TOEFL(ITP)で460以上、(iBT)で50以上取得の英語力を身につける。
- ・ TOEFL問題演習を通じて、Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び、グローバル化に対応するための学習をする。
- ・ 主要文法項目を理解し、素早く問題に対応できる能力を身につける。
- ・ この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬3-1、医療薬2-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

小テスト・授業態度・授業課題 60%

中間・定期試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をMoodleに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784010940228 『【CD付】はじめてのTOEFL ITPテスト完全対策 改訂版 (TOEFL(R)テスト大戦略)』（田中 真紀子，旺文社：2015）

■ 参考文献

■ 関連科目

TOEFL 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に基づいて行う。

■ 研究室・メールアドレス

shimizu_ayaka@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

金曜日2限。基本的にはメールでやりとりします。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：前もって教科書の【本書の構成】と【TOEFL ITPテストについて】の概要に目を通しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：復習内容：授業方針について疑問があれば、メールで問い合わせる

復習時間：90分

授業の進め方について説明をします。さらに、教科書の【本書の利用法】と【TOEFL ITPテストとは】の概要を確認後、英語学習についてシートを通して確認します。

第2回 Section 1 Listening Part A (Dictation)

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

リスニングの基礎を学ぶためにListening Part Aのディクテーションを通して聞き取り方を学ぶ。

第3回 Section 1 Listening Part A

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Listening Part Aの問題形式を把握するために、さまざまな問題を解き、答え方のパターンを学ぶ。

第4回 Section 1 Listening Part B (Dictation)

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

リスニングの基礎を学ぶためにListening Part Aのディクテーションを通して聞き取り方を学ぶ。

第5回 Section 1 Listening Part B

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Listening Part Aの問題形式を把握するために、さまざまな問題を解き、答え方のパターンを学ぶ。

第6回 Section 2 Structure 基礎1

予習内容：該当問題の単語調べ、確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Structureの基礎を学ぶために、問題の形式を分析する。

第7回 Section 2 Structure 基礎2

予習内容：該当問題の単語調べ、確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Structureの基礎を学ぶために、問題の形式を分析する。

第8回 中間試験

予習内容：Listening Part A、Part B、Structure問題の内容を振り返りをする。

予習時間：90分

復習内容：試験内容を振り返る。

復習時間：90分

第2回～第7回で学んだListening Part A、Part B、Structure問題の内容を振り返り、応用できるか確認します。

第9回 Section 1 Listening Part C (Dictation)

予習内容：該当問題の単語調べ、確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

リスニングの基礎を学ぶためにListening Part Aのディクテーションを通して聞き取り方を学ぶ。

第10回 Section 1 Listening Part C

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Listening Part Aの問題形式を把握するために、さまざまな問題を解き、答え方のパターンを学ぶ。

第11回 Section 2 Written Expression 基礎1

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Written Expressionの基礎を学ぶために、問題の形式を分析する。

第12回 Section 2 Written Expression 基礎2

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Written Expressionの基礎を学ぶために、問題の形式を分析する。

第13回 Section 3 Reading 基礎1

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Readingの基礎を学ぶために、問題の形式を分析する。

第14回 Section 3 Reading 基礎2

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Readingの基礎を学ぶために、問題の形式を分析する。

これまでの授業を振り返り、どのSectionがよくできてできていないのか、そしてその原因を分析する。

第15回 定期試験前振り返り

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ演習を行う。

これまでの授業を振り返り、どのSectionがよくできてできていないのか、その原因を分析する。

定期試験

第9回～第15回で学んだListening Part C、Written Expression、Readingの内容を振り返り、応用できるか確認します。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	TOEFL 2<薬>						
英文名 :	TOEFL 2						
担当者 :	清水 綾香						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

英語圏の大学への留学や研究所などのアカデミックな環境における会話、または大学構内や教室内でかわされる会話内容が理解できるように必要なTOEFLテストの基礎的知識を習得を目指します。TOEFL ITP対策のリスニングとリーディングを中心とした問題演習を行います。TOEFL ITP試験の受験も積極的に推奨し評価します。受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

- ・ TOEFL(ITP)で460以上、(iBT)で50以上取得の英語力を身につける。
- ・ TOEFL問題演習を通じて、Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び、グローバル化に対応するための学習をする。
- ・ 主要文法項目を理解し、素早く問題に対応できる能力を身につける。
- ・ この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬3-1、医療薬2-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

小テスト・授業態度・授業課題 60%

中間・定期試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をMoodleに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784010940228 『【CD付】はじめてのTOEFL ITPテスト完全対策 改訂版 (TOEFL(R)テスト大戦略)』（田中 真紀子，旺文社：2015）

■ 参考文献

■ 関連科目

TOEFL 1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に基づいて行う。

■ 研究室・メールアドレス

shimizu_ayaka@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

金曜日2限。基本的にはメールでやりとりします。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：前もって教科書の【本書の構成】と【TOEFL ITPテストについて】の概要に目を通しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：復習内容：授業方針について疑問があれば、メールで問い合わせる

復習時間：90分

授業の進め方について説明をします。さらに、教科書の【本書の利用法】と【TOEFL ITPテストとは】の概要を確認後、英語学習についてシートを通して確認します。

第2回 Section 1 Listening Part A 応用1

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

前期のListening Part A 基礎の復習をし、さらに難易度の高い問題に取り組む。

第3回 Section 1 Listening Part A 応用2

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

難易度の高い問題の問題傾向を把握し、答え方のパターンを分析する。そのあと演習を行う。

第4回 Section 1 Listening Part B 応用1

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

前期のListening Part B 基礎の復習をし、さらに難易度の高い問題に取り組む。

第5回 Section 1 Listening Part B 応用2

予習内容：該当問題の単語調べ、発音と意味の確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

難易度の高い問題の問題傾向を把握し、答え方のパターンを分析する。そのあと演習を行う。

第6回 Section 2 Structure 応用1

予習内容：該当問題の単語調べ、確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

前期のStructure 基礎の復習をし、さらに難易度の高い問題に取り組む。

第7回 Section 2 Structure 応用2

予習内容：該当問題の単語調べ、確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

難易度の高い問題の問題傾向を把握し、答え方のパターンを分析する。そのあと演習を行う。

第8回 中間試験

予習内容：Listening Part A、Part B、Structure問題の内容を振り返りをする。

予習時間：90分

復習内容：試験内容を振り返る。

復習時間：90分

第2回～第7回で学んだListening Part A、Part B、Structure問題の内容を振り返り、応用できるか確認します。

第9回 Section 1 Listening Part C 応用1

予習内容：該当問題の単語調べ、確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

前期のListening Part C 基礎の復習をし、さらに難易度の高い問題に取り組む。

第10回 Section 1 Listening Part C 応用2

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

難易度の高い問題の問題傾向を把握し、答え方のパターンを分析する。そのあと演習を行う。

第11回 Section 2 Written Expression 応用1

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

前期のWritten Expression 基礎の復習をし、さらに難易度の高い問題に取り組む。

第12回 Section 2 Written Expression 応用2

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

難易度の高い問題の問題傾向を把握し、答え方のパターンを分析する。そのあと演習を行う。

第13回 Section 3 Reading 応用1

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

前期のReading 基礎の復習をし、さらに難易度の高い問題に取り組む。

第14回 Section 3 Reading 応用2

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

難易度の高い問題の問題傾向を把握し、答え方のパターンを分析する。そのあと演習を行う。

第15回 定期試験前振り返り

予習内容：該当問題の単語調べ，確認を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当問題の疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

これまでの演習を通して、自己分析を行い、さらに苦手な問題を把握する。振り返りの後に、苦手な問題を演習を通して確認する。

定期試験

第9回～第15回で学んだListening Part C、Written Expression、Readingの内容を振り返り、応用できるか確認します。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	TOEIC 1<薬>				
英文名 :	TOEIC 1				
担当者 :	戸部 史子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

TOEICスコア420以上を目安に、TOEIC500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実践的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、LRテスト新形式問題への対応も考慮し、リスニング能力、速読読解能力も養成する。応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行う。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニング力を向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。

2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。

* 開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。

* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。

受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この授業により学生は

1. TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4. TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

この科目は創薬科学科の場合、ディプロマポリシーのDP3-1、DP3-3に対応し、英語でのコミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッションの能力を有することを到達目標とする。医療薬学科の場合、ディプロマポリシーのDP2-1、DP3-2、DP-4-2に対応し、国際的な広い教養を英語学習を通して学び、また、医療薬学の基礎専門的な語彙の英語表現を身につけることを目標とする。

■ 成績評価方法および基準

授業内ミニ模試 40%

提出物・授業参加・受講態度 60%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

毎回の授業開始時に、授業前日までの提出課題のフィードバックを口頭で行う。

■ 教科書

[ISBN]9784342550058 『ENGLISH QUEST Intro』 ()

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

■ 関連科目

TOEIC B

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

メールにて対応

tobe_fumiko@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜日2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの問題を解いてGoogle Classroomから提出する。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。該当Unitの単語リストを作成し覚える。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

第1回 オリエンテーション Unit 1 I Love Music! (前半)

予習内容：教科書を読んで、TOEICテストについて理解しておく。

予習時間：90分

復習内容：Unit 1単語リストを作成し覚える。

復習時間：90分

TOEICガイダンス

Unit 1 単語など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第2回 Unit 1 I Love Music! (後半)、Unit 2 Cherry Blossoms Are Special

予習内容：Unit2の単語を覚える

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 1、2 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第3回 Unit 3 Life In Japan

予習内容：Unit 3の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 2 単語確認

Unit 3 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第4回 Unit 4 Shopping For Beautiful Eyes

予習内容：Unit 4の単語リストを作成し覚える

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 3 単語確認

Unit 4 教科書演習、TOEIC UNIT 1・2の解説（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第5回 Unit 5 I Love Sports!

予習内容：Unit 5の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 4 単語確認

Unit 5 演習、TOEIC UNIT 3・4の解説（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第6回 Unit 6 A Part-time Job

予習内容：Unit 6の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：Review Testに向け、しっかり復習しておく。

復習時間：90分

Unit 5 単語確認

Unit 6 演習、TOEIC UNIT5の解説（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第7回 TOEIC Review Test 1、Unit 7 Love And Peace (前半)

予習内容：Unit 7の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。

復習時間：90分

Review Testを受験後ポイント解説（授業形式：講義）

Unit 7 単語

第8回 Unit 7 Love And Peace (後半)、Unit 8 "Cosplay" Is Cool!

予習内容：Unit 8の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 7、Unit 8 演習、TOEIC UNIT1のポイント学習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第9回 Unit 8 "Cosplay" Is Cool! (残り)、Unit 9 Africa Or Italy?

予習内容：Unit 9の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 9 単語確認

Unit 8、9 演習、TOEIC UNIT2のポイント学習 (1)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第10回 Unit 10 No Smoking Please

予習内容：Unit 10の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 10 単語確認

Unit 10 演習、TOEIC UNIT2のポイント学習 (2)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第11回 Unit 11 Let's Go To A Movie!

予習内容：Unit 11の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 10 単語確認

Unit 11 演習、TOEIC UNIT3・4のポイント学習 (1)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第12回 Unit 12 Which Class Is Better?

予習内容：Unit 12の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 11 単語確認

Unit 12 演習、TOEIC UNIT3・4のポイント学習 (2)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第13回 Unit 13 The Best Concert

予習内容：Unit 13の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 12 単語確認

Unit 13 演習、TOEIC UNIT5のポイント学習 (1) (授業形式：講義・アクティブラーニング)

第14回 Unit 14 To Chicago, Please

予習内容：Unit 14の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 13 単語確認

Unit 14 演習、TOEIC UNIT5のポイント学習 (2) (授業形式：講義・アクティブラーニング)

第15回 Review Test 2

予習内容：Review Testに向け、全パートを復習しておく

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習。

復習時間：90分

Review Testを受験後、ポイント解説。

まとめ (授業形式：講義)

中間試験はありません。

定期試験はありません。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	TOEIC 2<薬>				
英文名 :	TOEIC 2				
担当者 :	戸部 史子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

TOEICスコア420以上を目安に、TOEIC500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実践的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、LRテスト新形式問題への対応も考慮し、リスニング能力、速読読解能力も養成する。応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行う。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニング力を向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。

2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。

* 開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。

* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。

受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・グループワーク

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

この授業により学生は

1. TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4. TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

この科目は創薬科学科の場合、ディプロマポリシーのDP3-1、DP3-3に対応し、英語でのコミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッションの能力を有することを到達目標とする。医療薬学科の場合、ディプロマポリシーのDP2-1、DP3-2、DP-4-2に対応し、国際的な広い教養を英語学習を通して学び、また、医療薬学の基礎専門的な語彙の英語表現を身につけることを目標とする。

■ 成績評価方法および基準

授業内ミニ模試 40%

提出物・授業参加・受講態度 60%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

毎回の授業開始時に、授業前日までの提出課題のフィードバックを口頭で行う。

■ 教科書

[ISBN]9784342550065 『ENGLISH QUEST Basic』 ()

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

■ 関連科目

TOEIC B

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

メールにて対応

tobe_fumiko@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜日2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの問題を解いてGoogle Classroomから提出する。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。該当Unitの単語リストを作成し覚える。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

第1回 Unit 1 I Love Junk Food (前半)

予習内容：教科書を読んで、TOEICテストについて理解しておく。

予習時間：90分

復習内容：単語リストを作成し覚える。

復習時間：90分

TOEICガイダンス

Unit 1 単語等（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第2回 Unit 1 I Love Junk Food (後半)、Unit 2 A New Member

予習内容：Unit2の単語を覚える

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 1、2 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第3回 Unit 3 Help !

予習内容：Unit 3の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 2 単語確認

Unit 3 教科書演習、TOEIC Part1の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第4回 Unit 4 Pet! Pet! Pet!

予習内容：Unit 4の単語リストを作成し覚える

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 3 単語確認

Unit 4 教科書演習、TOEIC Part2の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第5回 Unit 5 Have You Ever Seen A UFO?

予習内容：Unit 5の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 4 単語確認

Unit 5教科書演習、TOEIC Part3・4の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第6回 Unit 6 Online Shopping

予習内容：Unit 6の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：Review Testに向け、しっかり復習しておく。

復習時間：90分

Unit 5 単語確認

Unit 6 教科書演習、TOEIC Part5の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第7回 Review Test 1、Unit 7 Lucky Charm In A SOBA Shop

予習内容：Unit 7の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。

復習時間：90分

Review Testを受験後ポイント解説

Unit 7 単語（授業形式：講義）

第8回 Unit 7 Lucky Charm In A SOBA Shop、Unit 8 Fishing Is Exciting!

予習内容：Unit 8の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 7、Unit 8 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第9回 Unit 8 Fishing Is Exciting! (残り)、Unit 9 Angels In White

予習内容：Unit 9の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 9 単語確認

Unit 8、9 教科書演習、TOEIC Part1 Quiz（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第10回 Unit 10 Robot

予習内容：Unit 10の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 10 単語確認

Unit 10 教科書演習、TOEIC Part2 実践問題（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第11回 Unit 11 Band Contest

予習内容：Unit 11の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 10 単語確認

Unit 11 教科書演習、TOEIC Part3音の聞き分け（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第12回 Unit 12 Let's Go To A Museum!

予習内容：Unit 12の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 11 単語確認

Unit 12 教科書演習、TOEIC Part4音の聞き分け（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第13回 Unit 13 Miss You

予習内容：Unit 13の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 12 単語確認

Unit 13 演習

第14回 Unit 14 Goodbye, Linda

予習内容：Unit 14の単語リストを作成し覚える。

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。

復習時間：90分

Unit 13 単語確認

Unit 14 教科書演習、TOEIC リスニング問題（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第15回 Review Test 2

予習内容：Review Testに向け、全パートを復習しておく

予習時間：90分

復習内容：解答を確認しながら復習。

復習時間：90分

Review Testを受験後、ポイント解説。

まとめ。

中間試験はありません。

定期試験はありません。

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語総合1<薬>						
英文名 :	Basic German 1						
担当者 :	中西 志門						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉, 朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

第2回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント、挨拶の表現

第3回 Lektion1 Wie heißt du?

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回 Lektion1 Wie heißt du?

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第5回 Lektion2 Was studierst du?

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回 Lektion2 Was studierst du?

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第7回 Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

第8回 中間テスト

予習内容：Lektion 2 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion3 Was isst du gern?

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第10回 Lektion3 Was isst du gern?

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第11回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第12回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第13回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第14回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習

予習内容：Lektion1からLektion 5 までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語総合2<薬>						
英文名 :	Basic German 2						
担当者 :	中西 志門						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255254371 『ミニマムドイツ語・ノイ』（熊谷哲哉，朝日出版社：2021）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1の復習

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion 5までの復習

第2回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第3回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur?

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

第4回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?

予習内容：Lektion 7 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第5回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?

予習内容：Lektion 7 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

第6回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.

予習内容：Lektion 8 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第7回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.

予習内容：Lektion 8 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第8回 中間テスト

予習内容：Lektion 6 からLektion 8 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?

予習内容：Lektion 9 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第10回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?

予習内容：Lektion9 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第11回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?

予習内容：Lektion9 の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

第12回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第13回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第14回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第15回 これまでの学習内容の総まとめ

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語コミュニケーション1<薬>				
英文名 :	German Communication 1				
担当者 :	トーマス シュピンレル				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や歴史についての知識も深めます。週1回の授業です。

ドイツ語コミュニケーション1とドイツ語コミュニケーション2は、継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784261012736 『ドライクラング』（菅 利恵, 郁文堂 : 2020）

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3, 4

ドイツ語コミュニケーション2, 3, 4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1・2の復習（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語1・2で学んだ単語を確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語総合1・2の文法事項を復習する。

復習時間：45分

ドイツ語総合1・2の学習内容を復習する。

第2回 Lektion0 あいさつ（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の綴りと発音について調べる。

予習時間：45分

復習内容：綴りと発音の規則を復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音の規則、挨拶、数詞などを学ぶ。

第3回 Lektion1 自己紹介（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の規則変化（単数と複数）、sein。

第4回 Lektion1 自己紹介（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の規則変化（単数と複数）、sein。

第5回 Lektion 2 趣味・余暇（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の不規則変化、名詞の格変化（導入）。

第6回 Lektion 2 趣味・余暇（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の不規則変化、名詞の格変化（導入）。

第7回 Lektion 3 持ち物・食べ物（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

haben、3/4格と結びつく動詞・否定冠詞。

第8回 Lektion 3 持ち物・食べ物（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

haben、3/4格と結びつく動詞・否定冠詞。

第9回 中間テスト（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion3までの単語や文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：中間課題でできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第10回 Lektion4 家族・住居（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

2格の用法、複数形、人称代名詞。

第11回 Lektion4 家族・住居（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

2格の用法、複数形、人称代名詞。

第12回 Lektion5 自然・心身（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞、定冠詞類、命令形

第13回 Lektion5 自然・心身（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞、定冠詞類、命令形

第14回 Lektion6 街歩き（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

第15回 Lektion6 街歩き（授業形式：講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

定期試験

定期試験

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	ライティング1 <薬>				
英文名 :	Writing1				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

医薬系の研究や仕事をする上で必要な英文を作成する能力を養成することを目標とし、自分の伝えたいことを正確な英語で表現する訓練を行う。英語文書の論理的構造を理解できることを目指す。トピックセンテンスの概念を知り、パラグラフの英文構造を理解して、接続詞を論理的に使った理系英文を書くための基礎訓練をする。

* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。

* 受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって

- 1)英語の基礎的な語彙力、英文法能力を身につける。
- 2)習得した文法・語彙を活用して様々な文章を英語で書くことができる。
- 3)自分の意見・考えや人に伝えたいメッセージを、うまく文章にまとめることができるようになる。

なお、この科目の修得は薬学部定めるディプロマポリシーDP2-1、3-1、3-2、3-3、4-2の達成に関与する。

■ 成績評価方法および基準

小テスト 30%

提出物・クラスでの貢献度や発表 30%

定期試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

小テストの解答例をGoogle Classroomに掲載する。課題に関しては、Google Classroomのコメント欄を利用してフィードバックをする。また、授業中に適宜小テストや課題の解説を実施する。

■ 教科書

[ISBN]9784764740402 『Have Fun Writing!—楽しく学ぶ英文ライティング入門』（洋路, 工藤, 金星堂 : 2017)

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示します。

■ 関連科目

ライティング2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

■ オフィスアワー

月曜日3限および水曜日2・3限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨン（演習を含む講義）

予習内容：オンラインのシラバスを熟読する。

予習時間：90分

復習内容：Google Classroomに掲載されている資料に目を通す。

復習時間：90分

シラバス説明。授業の進め方、予習・復習の仕方を説明。

第2回 Unit 1 Welcome to the Party! 友人にメールを書こう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp.2~5のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 1の演習問題全部の答えを見直す。

復習時間：90分

友人に英語で簡単なメールを書く練習をする。謝罪やお礼の表現などの確認。動名詞の用法の確認。

第3回 Unit 2 I'm Planning to Study Abroad 先輩や先生にメールを書こう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 6~9のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 2の演習問題全部の答えを見直す。

復習時間：90分

目上の人に英語で丁寧なメールを書く練習をする。未来の予定の表現の仕方、自分の願望の表現の仕方などを確認。to不定詞の用法を確認。

第4回 Unit 3 I'm Afraid That It Was Damaged 苦情のメールを書こう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 10~13のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 3の演習問題全部の答えを見直す。教科書p. 14の課題の作成。

復習時間：90分

企業などに商品やサービスに対する苦情のメールを書く。「心情を表す形容詞+that」の用法を確認。教科書p. 14のFinal Step（課題、Unit 1~3で学習した表現や文法を使って苦情のメールを書く）の説明。

第5回 Unit 4 Let Me Introduce Myself 自分の紹介文を書こう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 15~18のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 4の演習問題全部の答えを見直す。引き続き教科書p. 14の課題を作成し、完成させる。

復習時間：90分

自分のことを紹介する簡単な文を書く練習をする。初めて会った時の挨拶の表現や、自己紹介をスタートするときの決まり文句などを確認。前置詞のイディオムの確認。

第6回 Unit 5 My hobby Is ... 自分の趣味を書こう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 19~22のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 5の演習問題全部の答えを見直す。

復習時間：90分

自分の趣味、好きなことについて説明する文を書く練習をする。時を表す表現の用法を確認。

第7回 Unit 6 This Is My Dream 自分の夢を書こう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 23~26のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 6の演習問題全部の答えを見直す。教科書p. 27の課題の作成。

復習時間：90分

自分の夢や目標を説明する文を書く練習をする。理由を述べる表現などの確認。時を表す表現の用法を確認。教科書p. 27のFinal Step（課題、Unit 4~6で学習した表現や文法を使って自分の夢を書く）の説明。

第8回 Unit 7 Isn't It Exciting to Go Out? 自分の出来事を書こう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 28~31のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 7の演習問題全部の答えを見直す。引き続き教科書p. 27の課題を作成し、完成させる。

復習時間：90分

自分に起きた出来事を英語で描写し、簡単な感想を書く。仮主語itの用法を確認。

第9回 Unit 8 My Memorial Pictures 写真や絵を説明しよう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp.32~35のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 8の演習問題全部の答えを見直す。

復習時間：90分

写真や絵の内容を説明し、簡単な感想を書く。知覚動詞の用法を確認。

第10回 Unit 9 What I Experienced 印象的な思い出を説明しよう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 36~39のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 9の演習問題全部の答えを見直す。教科書p. 40の課題の作成。

復習時間：90分

自分の思い出をきちんと描写し、感想を交えて説明する。関係代名詞thatの用法を確認。教科書p. 40のFinal Step（課題、Unit 7~9で学習した表現や文法を使って「印象に残る思い出」を書く）の説明。

第11回 Unit 10 How Long Did You Sleep? グラフや図を説明しよう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 41~44のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 10の演習問題全部の答えを見直す。引き続き教科書p. 40の課題を作成し、完成させる。

復習時間：90分

グラフや図のような統計を英語で説明する。最上級の用法を確認。

第12回 Unit 11 I Like Tennis the Best アンケートをまとめよう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 45~48のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 11の演習問題全部の答えを見直す。

復習時間：90分

アンケートの結果を図とともに英語で説明する。最上級の用法を確認。

第13回 Unit 12 In My Opinion ... 調査の結果から意見を言ってみよう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 49~52のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 12の演習問題全部の答えを見直す。教科書p. 53の課題作成。

復習時間：90分

調査した結果から分かること、自分の意見を英語で表明する。接続詞ifの用法を確認。教科書p. 53のFinal Step（課題、ペアまたはグループで質問を考え、アンケートをとり、Unit 10~12で学習した表現や文法を使ってアンケートの結果をまとめる）の説明。

第14回 Unit 13 Do You Agree with My Idea? 賛成/反対を表明しよう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 54~57のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 13の演習問題全部の答えを見直す。引き続き教科書p. 53の課題を作成し、完成させる。

復習時間：90分

ある物事に賛成や反対を表明し、その理由を表現する。仮主語itと比較級の用法を確認。

第15回 Unit 14 I'd Like to Have a 'Free Space' 自分の要望を述べよう（演習を含む講義）

予習内容：教科書pp. 58~61のStep 1~3までの演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 14の演習問題全部の答えおよび今までの全ユニットの答えを見直し、定期試験の準備をする。

復習時間：90分

自分の要望をその理由とともに英語で表現する。条件を表すifの時制を確認。

定期試験

- 1) 小テストと類似の問題（4点×20問）
- 2) 今までに作成した課題のテーマから1つ選んで英文を書く（20点）

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	ライティング2<薬>				
英文名 :	Writing2				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

医薬系の研究や仕事をする上で必要な英文を作成する能力を養成することを目標とし、自分の伝えたいことを正確な英語で表現する訓練を行う。英語文書の論理的構造を理解できることを目指す。トピックセンテンスの概念を知り、パラグラフの英文構造を理解して、接続詞を論理的に使った理系英文を書くための基礎訓練をする。

* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。

* 受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■ 使用言語

日本語・英語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

受講者は、この授業を履修することによって

- 1)英語の基礎的な語彙力、英文法能力を身につける。
- 2)習得した文法・語彙を活用して様々な文章を英語で書くことができる。
- 3)自分の意見・考えや人に伝えたいメッセージを、うまく文章にまとめることができるようになる。

なお、この科目の修得は薬学部定めるディプロマポリシーDP2-1、3-1、3-2、3-3、4-2の達成に関与する。

■ 成績評価方法および基準

小テスト 30%

提出物・クラスでの貢献度や発表 30%

定期試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

小テストの解答例をGoogle Classroomに掲載する。課題に関しては、Google Classroomのコメント欄を利用してフィードバックをする。また、授業中に適宜小テストや課題の解説を実施する。

■ 教科書

[ISBN]9784791960323 『Smart Writing / はじめてのパラグラフ・ライティング: Active Approach to Paragraph Writing』
(都, 仲谷, 成美堂 : 2017)

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示します。

■ 関連科目

ライティング 1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

nkinami@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日3限、水曜日2・3限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシON (演習を含む講義)

予習内容：オンラインのシラバスを熟読する。

予習時間：90分

復習内容：Google Classroomに掲載されている資料に目を通す。

復習時間：90分

シラバス説明。プロセス・ライティングの説明。

第2回 Chapter 1 What Is a Paragraph? パラグラフとは何か (演習を含む講義)

予習内容：Chapter 1 (pp. 2~7)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 1の内容及びGoogle Classroomの資料を見直す。

復習時間：90分

パラグラフの基本構造、意見の述べ方、つなぎ言葉を覚える。

第3回 Chapter 2 Narration 出来事を語る (演習を含む講義)

予習内容：Chapter 2 (pp. 8~13)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 2の内容を見直す。

復習時間：90分

相手に伝えたい出来事の内容を時間の流れに沿って、わかりやすく物語風に見えるようにする。過去形の使い方を身につける。2つの出来事をつなぐ接続詞や前置詞を覚える。

第4回 Chapter 3 Process 手続き・手順を説明する (演習を含む講義)

予習内容：Chapter 3 (pp. 14~19)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 3の内容を見直す。

復習時間：90分

手続きや手順を相手にわかりやすく正確に伝えるように書けるようにする。指示・助言などを表す助動詞の使い方を身につける。FirstやSecondなど順序を表すつなぎ言葉を覚える。

第5回 Chapter 4 Description of Feelings 感情を描写する (演習を含む講義)

予習内容：Chapter 4 (pp. 20~25)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 4の内容を見直す。

復習時間：90分

自分の思ったこと、感じたことを書けるようにする。感情や感想を表す形容詞や決まった言い回しを覚える。

第6回 Chapter 5 Description of People 人を描写する (演習を含む講義)

予習内容：Chapter 5 (pp. 26~31)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 5の内容を見直す。

復習時間：90分

人物の外見・性格・気質などを書けるようにする。人物の外見・性格・気質などを表す形容詞を身につける。

第7回 Chapter 6 Description of Places & Locations 場所を描写する (演習を含む講義)

予習内容：Chapter 6 (pp. 32~37)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 6の内容を見直す。

復習時間：90分

場所・場面の特徴をわかりやすく書けるようにする。位置関係を表す副詞表現を覚える。存在を描写する動詞の使い方を身につける。

第8回 Chapter 7 Definition 人物や物事を定義する (演習を含む講義)

予習内容：Chapter 7 (pp. 38~43)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 7の内容を見直す。

復習時間：90分

人物や物事を定義し、詳しく説明ができるようにする。名詞を補足説明する役目の関係代名詞や関係副詞の使い方を身につける。

第9回 Chapter 8 Comparison & Contrast 比較と対照（演習を含む講義）

予習内容：Chapter 8 (pp. 44~49)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 8の内容を見直す。

復習時間：90分

2人の人や2つの物事の類似点・相違点をわかりやすく書けるようにする。類似点や相違点を表す表現を覚える。

第10回 Chapter 9 Cause & Effect 原因と結果（演習を含む講義）

予習内容：Chapter 9 (pp. 50~55)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 9の内容を見直す。

復習時間：90分

物事の原因と結果を理解して書けるようにする。原因・結果を表す語（句）を覚える。

第11回 Chapter 10 Problems & Solutions 問題と解決策（演習を含む講義）

予習内容：Chapter 10 (pp. 56~63)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 10の内容を見直す。

復習時間：90分

問題を明確に指摘し、その解決策を説明する文章を書けるようにする。「解決法」や「指示・助言」を導く表現、「解決法」や「指示・助言」を提示する表現を覚える。「問題」と「解決策」を連結する動詞（句）や前置詞の使い方を身につける。

第12回 Chapter 11 Your Opinion - Agree 賛成意見を述べる（演習を含む講義）

予習内容：Chapter 11 (pp. 64~69)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 11の内容を見直す。

復習時間：90分

ある事象に対して、賛成する自分の意見をまとめて書けるようにする。意見を表す時の表現、賛成意見を主張する時の表現を覚える。賛成意見を述べるとき、どのくらいの程度で賛成かを入れる。何について賛成か、なぜ賛成かを明確に表現する。

第13回 Chapter 12 Your Opinion - Disagree 反対意見を述べる（演習を含む講義）

予習内容：Chapter 12 (pp. 70~75)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 12の内容を見直す。

復習時間：90分

ある事象に対して、反対する自分の意見をまとめて書けるようにする。反対意見を主張する時の表現、相手の意見への理解を認めつつ自分の意見を主張する表現を覚える。反対意見を述べるとき、はっきりと反対であることを言う。あまり主張が強くなり過ぎないように、相手に失礼にならないようにする。何について反対か、なぜ反対かを論理的に説明する。

第14回 Chapter 13 Data Analysis データ分析（演習を含む講義）

予習内容：Chapter 13 (pp. 76~85)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 13の内容を見直す。

復習時間：90分

市場調査、アンケートなどの集計結果をグラフや表を使用してわかりやすく書けるようにする。「増加・上昇」、「減少・低下」、「変化・変動」を表す動詞、「程度」を表す形容詞・副詞、グラフや表でよくつかわれる動詞表現、名詞表現、比較表現を覚える。

第15回 Chapter 14 英文Eメール・英文レター（演習を含む講義）

予習内容：Chapter 14 (pp. 86~91)の演習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Chapter 1~14の内容を見直し、定期試験に備える。

復習時間：90分

基礎的なEメールの形、表現を学び、英文Eメールを書けるようにする。

定期試験

- 1) 小テストと類似の問題（計80点）
- 2) パラグラフを1つ書く問題（20点）

- ホームページ
- 実践的な教育内容

-

科目名 :	ドイツ語コミュニケーション2<薬>				
英文名 :	German Communication 2				
担当者 :	河野 英二				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や生活についての知識も深めます。

ドイツ語コミュニケーション1とドイツ語コミュニケーション2は、継続して履修登録してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784261012736 『ドライクラング』（菅 利恵, 郁文堂 : 2020)

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3, 4

ドイツ語コミュニケーション1, 3, 4

ドイツ語カルチャーセミナーA, B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語コミュニケーション1の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

コミュニケーション1で学習した単語や文法事項を振り返る

第2回 Lektion7 交通（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離、非分離動詞

第3回 Lektion7 交通（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離、非分離動詞。

第4回 Lektion8 予定・計画（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞、非人称表現、未来形。

第5回 Lektion8 予定・計画（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞、非人称表現、未来形。

第6回 Lektion9 学校（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰代名詞、従属接続詞、zu不定詞句。

第7回 Lektion9 学校（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion9後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰代名詞、従属接続詞、zu不定詞句。

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7～Lektion9までの単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：中間課題で出てきた単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion10 過去のできごと（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形・過去形。

第10回 Lektion10 過去のできごと（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形・過去形。

第11回 Lektion11 祝祭（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞、序数、日付の表現、比較級。

第12回 Lektion11 祝祭（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞、序数、日付の表現、比較級。

第13回 Lektion12 政治・社会（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

関係代名詞、関係副詞、指示代名詞。

第14回 Lektion12 政治・社会（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

関係代名詞、関係副詞、指示代名詞。

第15回 総復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容全体を振り返る。

予習時間：45分

復習内容：後期全体の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

総復習

定期試験

定期試験

■ ホームページ

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	光山 秀行				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784890841783 『バレーボール百科事典バレーペディア』（日本バレーボール学会, 日本文化出版：2010）
適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス(授業形式：対面授業)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 【バレーボール】 バレーボールの競技特性とバスの基本(授業形式：対面授業)

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する

復習時間：30分

バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第3回 【バレーボール】 基本技術（1） サーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する

復習時間：30分

異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第4回 【バレーボール】 基本技術（2） サーブとレシーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：レシーブの練習法を復習する

復習時間：30分

打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第5回 【バレーボール】 基本技術（3） スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する

復習時間：30分

オープンパスをスパイクできるようにする。スパイクのブロックに取り組む

第6回 【バレーボール】 応用技術（1） ルールと審判法(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：バレーボールの審判法を復習する

復習時間：30分

6人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第7回 【バレーボール】 応用技術（2） ローテーションとポジションチェンジ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

復習時間：30分

ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第8回 【バレーボール】 応用技術（3） ゲームを楽しむ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える

復習時間：30分

チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

第9回 ソフトテニス(授業形式：対面授業)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する

復習時間：30分

テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第10回 ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイングを復習する

復習時間：30分

ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第11回 ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する

復習時間：30分

ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う

また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第12回 ソフトテニス応用（1） シングルゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

1対1でソフトテニスのゲームを行う

第13回 ソフトテニス応用（2） ダブルスゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

2対2でソフトテニスのゲームを行う

第14回 ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面授業)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる。

予習時間：30分

復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する

復習時間：30分

クラブを色々替えて打ってみる

第15回 パターゴルフ

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる

予習時間：30分

復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する

復習時間：30分

パターを正しいフォームと握り方で行う(授業形式：対面授業)

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	佐川 和則				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-407・sagawa@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス：（授業形式 対面授業）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 【卓球】 基本ストロークの習得（1）：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアから卓球のフォアハンドストロークとバックハンドストロークに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ラケットの種類と握り方を復習する

復習時間：30分

卓球の運動特性を理解するとともにラケットの握り方およびストロークの基本であるフォアハンドストロークとバックハンドストロークを修得する。

第3回 【卓球】 基本ストロークの習得（2）と卓球のルール：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからツッツキの練習法を視聴する

予習時間：30分

復習内容：卓球のルールを復習する

復習時間：30分

下回転サーブを出し、ツッツキで返球する。ツッツキのラリーが出来るようになる。

第4回 【卓球】 基本ストロークの習得（3）と審判法：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアから下回転のボールに対するドライブ打の練習法を視聴する

予習時間：30分

復習内容：審判法を確認する

復習時間：30分

下回転のボールをドライブで返球できるようになる。ツッツキのラリーからドライブ打が打てるようになる。

第5回 【卓球】 サーブの基本とシングルスゲームの進め方。シングルスゲームの進め方を理解しゲームを楽しむ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアから基本的サーブの練習法を視聴する

予習時間：30分

復習内容：サーブを打つ時のルールについて確認する

復習時間：30分

サーブのルールを理解し、下回転サーブと上回転サーブが打てるようになる。

第6回 【卓球】 シングルスゲームの質を高める

予習内容：ネットメディアからシングルスゲームの進め方の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：シングルスゲームの戦術的プレイを考案する

復習時間：30分

シングルのリーグ戦を通して、ゲームの進め方を研究するとともに、戦術的プレイを考える：（授業形式 対面授業）

第7回【卓球】 ダブルスのルールとゲームの進め方：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからダブルスゲームの進め方を視聴する

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのルールを確認する

復習時間：30分

ダブルスのルールを理解し、ダブルスのゲームが出来るようになる。

第8回【卓球】 ダブルスのリーグ戦に取り組む：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからダブルスの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしての卓球の可能性を考える

復習時間：30分

ペアの特徴を理解し、ゲームの進め方を話し合う。チームでストロークの短所の改善に取り組む。

第9回【バレーボール】 バレーボールの競技特性とバスの基本：（授業形式 対面授業）

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの練習法を復習する

復習時間：30分

バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るようになる。

第10回【バレーボール】 基本技術（1） サーブ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する

復習時間：30分

異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるようになる。

第11回【バレーボール】 基本技術（2） サーブとレシーブ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：レシーブの練習法を復習する

復習時間：30分

打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるようになる。

第12回【バレーボール】 基本技術（3） スパイクでの攻撃とブロック：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する

復習時間：30分

オープンパスをスパイクできるようになる。スパイクのブロックに挑戦する。

第13回【バレーボール】 応用技術（1） ルールと審判法：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：バレーボールの審判法を復習する

復習時間：30分

6人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るようになる。

第14回【バレーボール】 応用技術（2） ローテーションとポジションチェンジ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

復習時間：30分

ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、戦術的なゲーム運びが出来るようになる。

第15回【バレーボール】 応用技術（3） ゲームを楽しむ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える

復習時間：30分

チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るようになる。

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	田中 ひかる				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

[ISBN]9784130527040 『教養としての身体運動・健康科学』（東京大学身体運動科学研究所, 東京大学出版会：2009）

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

18号館416研究室 hikaru@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜3限目 *事前に上記アドレスまで連絡してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの歴史と競技特性について調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの歴史と競技特性を理解する

復習時間：30分

なぎなたの歴史と競技特性について

第3回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：礼法を調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの歴史と礼法などを確認し、自己実践する

復習時間：30分

なぎなたの歴史と特性について 礼儀作法

第4回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの構えを調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの構えを確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

なぎなたの構えと体さばき

第5回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの基本打突を調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの基本打突を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

側面・スネ打ちと応じ

第6回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの上下振りや斜め振り（素振り動作）と打ち返しについて調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの素振り動作や打ち返しを確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

上下振り・斜め振り・打ち返し

第7回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、なぎなたの試合映像を視聴し、理解を深める

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの基本的なルールを確認する

復習時間：30分

基本打突と打ち返し

第8回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：打ち返しテストを確認する

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの基本打突やルールを再確認する

復習時間：30分

打ち返しの実技テスト

第9回 バドミントンの競技特性について（授業形式：対面実技）

予習内容：バドミントンの競技特性について調べる

予習時間：30分

復習内容：グリップの握り方とストロークのトレーニング等を復習する

復習時間：30分

ラケットの操作方法（グリップの握り方など）

ストロークの基本練習とトレーニング

第10回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：バドミントンの打ち方を調べる

予習時間：30分

復習内容：ストロークとサービスの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ストロークとサービスの基本練習

第11回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ドライブとヘアピンについて確認する

予習時間：30分

復習内容：ドライブとヘアピンの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ドライブ・ヘアピンの基本練習

第12回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、カット・ドロップ・スマッシュを確認する

予習時間：30分

復習内容：カット・ドロップ・スマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

カット・ドロップ・スマッシュ

第13回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスゲームのルールを調べる

予習時間：30分

復習内容：シングルスゲームのルールを理解する

復習時間：30分

シングルスゲーム・ルールの理解

第14回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスゲームのルールを調べる

予習時間：30分

復習内容：ダブルスゲームのルールを理解する

復習時間：30分

ダブルスゲーム・ルールの理解

第15回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのシングルス・ダブルスゲームの映像を視聴し、理解を深める

予習時間：30分

復習内容：基本的なバドミントンのルールを再確認する

復習時間：30分

シングルス・ダブルスゲームのチーム対抗戦

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	谷所 慶				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

第2回 バドミントン（打ち方の基礎）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する

予習時間：30分

復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習（授業形式：対面実技）

第3回 バドミントン（基本のストローク1）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ドロップの練習 クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け（授業形式：対面実技）

第4回 バドミントン（基本のストローク2）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する

復習時間：30分

ヘアピン、ドライブの練習（授業形式：対面実技）

第5回 バドミントン（フットワーク基礎）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する

予習時間：30分

復習内容：フットワークを再確認し、自己実践する

復習時間：30分

フットワークの練習、班分けのためのミニゲーム（授業形式：対面実技）

第6回 バドミントン（ダブルス導入）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

第7回 バドミントン（ダブルス実践1）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判法（授業形式：対面実技）

第8回 バドミントン（ダブルス実践2）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

班対抗のダブルスの試合（授業形式：対面実技）

第9回 フライングディスク（基本の投げ方1）

予習内容：動画サイトなどを使って、バックハンドの握り方や投げ方について確認する

予習時間：30分

復習内容：バックハンドスローを確認し、自己実践する

復習時間：30分

バックハンドスローの基礎（授業形式：対面実技）

第10回 フライングディスク（基本の投げ方2）

予習内容：動画サイトなどを使って、フォアハンドの握り方や投げ方について確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンドスローを確認し、自己実践する

復習時間：30分

フォアハンドスローの基礎（授業形式：対面実技）

第11回 フライングディスク（発展的な投げ方）

予習内容：動画サイトなどを使って、様々なスロー方法について確認する

予習時間：30分

復習内容：多様なスロー方法と有効な場面について再確認する

復習時間：30分

様々なスロー（授業形式：対面実技）

第12回 フライングディスク（ゲーム導入）

予習内容：アルティメットのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどでアルティメットのゲームを視聴する

復習時間：30分

バドミントン：ミニゲーム（授業形式：対面実技）

第13回 フライングディスク（ゲーム実践）

予習内容：ガッツ、D D Cのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどで両ゲームを視聴する

復習時間：30分

ミニゲーム（授業形式：対面実技）

第14回 ペタンク（ルールと基本の投げ方）

予習内容：ペタンクのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：様々なスロー方法について再確認する

復習時間：30分

スローの基礎と戦術・戦略（授業形式：対面実技）

第15回 ペタンク（ゲーム実践）

予習内容：ペタンクの戦術・戦略について確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどでベタンクのゲームを視聴する

復習時間：30分

ゲーム（授業形式：対面実技）

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	西口 治佳				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適宜プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

h-nishiguchi@tgu.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回 フットサル：フットサルのルールと特性（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルの特性やルールについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：フットサルの特性やルール、基本的なボール操作のポイントを再確認する。

復習時間：30分

フットサルのルールと特性の把握、ボール操作の基本練習

第3回 フットサル：個人技術（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パスにはどのような種類があるかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で説明したポイントについて再確認する。

復習時間：30分

パス、ドリブルなどの基本的な個人技術の練習

第4回 フットサル：個人技術（授業形式：対面実技）

予習内容：ターンやシュートにはどのような種類があるかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で説明したポイントについて再確認する。

復習時間：30分

ターン、シュートなどの基本的な個人技術の練習

第5回 フットサル：2人組の攻撃戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の攻撃戦術について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

基本的な2人組の攻撃戦術の練習

第6回 フットサル：2人組の守備戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の守備戦術について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

基本的な2人組の守備戦術の練習

第7回 フットサル：チーム戦術（攻撃）、試合（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の戦術について再確認する。

攻撃のフォーメーションの種類と方法について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

フォーメーションの種類とポジション

攻撃のフォーメーションと方法

第8回 フットサル：チーム戦術（守備）、試合（授業形式：対面実技）

予習内容：攻撃のフォーメーションについて再確認する。

守備のフォーメーションの種類や方法について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

守備のフォーメーションと方法

守備のチーム戦術

第9回 フィットネス：フィットネスとは、ストレッチング（授業形式：対面実技）

予習内容：フィットネスとはどのようなものかを調べる。

ストレッチングの種類について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施したストレッチを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

フィットネスの考え方や種類、ストレッチングとは、

基本的なストレッチングの方法と実践

第10回 フィットネス：筋カトレーニング①（授業形式：対面実技）

予習内容：体幹トレーニングについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した体幹トレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

筋収縮の様式と筋カトレーニングの種類

体幹トレーニングの方法と実践

第11回 フィットネス：筋カトレーニング②（授業形式：対面実技）

予習内容：四肢のトレーニングについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した体幹及び四肢の筋カトレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

体幹トレーニングの実践

四肢の筋カトレーニングの方法と実践

第12回 フィットネス：アジリティトレーニング（授業形式：対面実技）

予習内容：アジリティトレーニングについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施したアジリティトレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

アジリティトレーニングとは

アジリティトレーニングの方法と実践

第13回 フィットネス：有酸素運動①（授業形式：対面実技）

予習内容：有酸素運動とはどのようなものかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：ウォーキング、ランニングのポイントを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

有酸素運動・無酸素運動と運動強度について

ウォーキングやランニングのポイントと実践

第14回 フィットネス：有酸素運動②（授業形式：対面実技）

予習内容：インターバルトレーニングとはどのようなものを調べる。

予習時間：30分

復習内容：インターバルトレーニングの内容について再確認する。

復習時間：30分

インターバルトレーニングについて

第15回 フィットネス：複合的なトレーニング（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに実施したトレーニングを再確認する。

予習時間：30分

復習内容：これまでに学んだトレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

サーキットトレーニングの実践

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	禿 慧二				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』(日本バスケットボール協会, 大修館書店: 2014)

[ISBN]9784262163796 『卓球 練習メニュー200 打ち方と戦術の基本 (池田書店のスポーツ練習メニューシリーズ)』(宮崎 義仁, 池田書店: 2013)

■ 関連科目

生涯スポーツ2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定

予習内容: 事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間: 30分

復習内容: 選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間: 30分

第2回 バスケットボール: 基礎技術① (パス、ドリブル、シュートの基本技術) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って、バスケットボールの基礎技術について確認する

予習時間: 30分

復習内容: ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する

復習時間: 30分

第3回 バスケットボール: 基礎技術② (2対1、3対2) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する

予習時間: 30分

復習内容: アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する

復習時間: 30分

第4回 バスケットボール: ミニゲーム① (オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する(

予習時間: 30分

復習内容: オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する

復習時間: 30分

第5回 バスケットボール: ミニゲーム② (3対3のハーフコートゲームのルールの理解) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する

復習時間: 30分

第6回 バスケットボール: ゲーム① (試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底) (授業形式: 対面実技)

予習内容: バスケットボールの基本的なルールを確認する

予習時間: 30分

復習内容: バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する

復習時間: 30分

第7回 バスケットボール: ゲーム② (試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する

復習時間：30分

第8回 バスケットボール：ゲーム③（第2～第8週の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する

復習時間：30分

第9回 卓球：基礎動作1（フォアハンド、バックハンド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方について確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンドの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第10回 卓球：基礎動作2（サーブ、ラリー）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド、バックハンド打ち方を再確認、サーブの種類を動画で確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第11回 卓球：シングルス・リーグ戦1（シングルスにおけるルールの確認、受講生全員と総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第12回 卓球：シングルス・リーグ戦2（受講生全員と総当たり②）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第13回 卓球：シングルス・リーグ戦3（総当たり③、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第14回 卓球：ダブルス・リーグ戦1（ダブルスにおけるルールの確認、総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第15回 卓球：ダブルス・リーグ戦2（総当たり②、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	光山 秀行				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784890841783 『バレーボール百科事典バレーペディア』（日本バレーボール学会, 日本文化出版：2010）
適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス(授業形式：対面授業)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 【バレーボール】 バレーボールの競技特性とバスの基本(授業形式：対面授業)

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する

復習時間：30分

バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第3回 【バレーボール】 基本技術（1） サーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する

復習時間：30分

異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第4回 【バレーボール】 基本技術（2） サーブとレシーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：レシーブの練習法を復習する

復習時間：30分

打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第5回 【バレーボール】 基本技術（3） スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する

復習時間：30分

オープンパスをスパイクできるようにする。スパイクのブロックに取り組む

第6回 【バレーボール】 応用技術（1） ルールと審判法(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：バレーボールの審判法を復習する

復習時間：30分

6人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第7回 【バレーボール】 応用技術（2） ローテーションとポジションチェンジ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

復習時間：30分

ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第8回 【バレーボール】 応用技術（3） ゲームを楽しむ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える

復習時間：30分

チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

第9回 ソフトテニス(授業形式：対面授業)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する

復習時間：30分

テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第10回 ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイングを復習する

復習時間：30分

ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第11回 ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する

復習時間：30分

ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う

また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第12回 ソフトテニス応用（1） シングルゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

1対1でソフトテニスのゲームを行う

第13回 ソフトテニス応用（2） ダブルスゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

2対2でソフトテニスのゲームを行う

第14回 ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面授業)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる。

予習時間：30分

復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する

復習時間：30分

クラブを色々替えて打ってみる

第15回 パターゴルフ

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる

予習時間：30分

復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する

復習時間：30分

パターを正しいフォームと握り方で行う(授業形式：対面授業)

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	佐川 和則				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-407・sagawa@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス：（授業形式 対面授業）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 【卓球】 基本ストロークの習得（1）：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアから卓球のフォアハンドストロークとバックハンドストロークに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ラケットの種類と握り方を復習する

復習時間：30分

卓球の運動特性を理解するとともにラケットの握り方およびストロークの基本であるフォアハンドストロークとバックハンドストロークを修得する。

第3回 【卓球】 基本ストロークの習得（2）と卓球のルール：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからツッツキの練習法を視聴する

予習時間：30分

復習内容：卓球のルールを復習する

復習時間：30分

下回転サーブを出し、ツッツキで返球する。ツッツキのラリーが出来るようになる。

第4回 【卓球】 基本ストロークの習得（3）と審判法：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアから下回転のボールに対するドライブ打の練習法を視聴する

予習時間：30分

復習内容：審判法を確認する

復習時間：30分

下回転のボールをドライブで返球できるようになる。ツッツキのラリーからドライブ打が打てるようになる。

第5回 【卓球】 サーブの基本とシングルスゲームの進め方。シングルスゲームの進め方を理解しゲームを楽しむ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアから基本的サーブの練習法を視聴する

予習時間：30分

復習内容：サーブを打つ時のルールについて確認する

復習時間：30分

サーブのルールを理解し、下回転サーブと上回転サーブが打てるようになる。

第6回 【卓球】 シングルスゲームの質を高める

予習内容：ネットメディアからシングルスゲームの進め方の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：シングルスゲームの戦術的プレイを考案する

復習時間：30分

シングルのリーグ戦を通して、ゲームの進め方を研究するとともに、戦術的プレイを考える：（授業形式 対面授業）

第7回 【卓球】 ダブルスのルールとゲームの進め方：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからダブルスゲームの進め方を視聴する

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのルールを確認する

復習時間：30分

ダブルスのルールを理解し、ダブルスのゲームが出来るようになる。

第8回 【卓球】 ダブルスのリーグ戦に取り組む：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからダブルスの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしての卓球の可能性を考える

復習時間：30分

ペアの特徴を理解し、ゲームの進め方を話し合う。チームでストロークの短所の改善に取り組む。

第9回 【バレーボール】 バレーボールの競技特性とバスの基本：（授業形式 対面授業）

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの練習法を復習する

復習時間：30分

バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るようになる。

第10回 【バレーボール】 基本技術（1） サーブ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する

復習時間：30分

異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるようになる。

第11回 【バレーボール】 基本技術（2） サーブとレシーブ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：レシーブの練習法を復習する

復習時間：30分

打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるようになる。

第12回 【バレーボール】 基本技術（3） スパイクでの攻撃とブロック：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する

復習時間：30分

オープンパスをスパイクできるようになる。スパイクのブロックに挑戦する。

第13回 【バレーボール】 応用技術（1） ルールと審判法：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：バレーボールの審判法を復習する

復習時間：30分

6人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るようになる。

第14回 【バレーボール】 応用技術（2） ローテーションとポジションチェンジ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

復習時間：30分

ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、戦術的なゲーム運びが出来るようになる。

第15回 【バレーボール】 応用技術（3） ゲームを楽しむ：（授業形式 対面授業）

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える

復習時間：30分

チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るようになる。

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	田中 ひかる				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

[ISBN]9784130527040 『教養としての身体運動・健康科学』（東京大学身体運動科学研究所, 東京大学出版会：2009）

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

18号館416研究室 hikaru@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜3限目 *事前に上記アドレスまで連絡してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの歴史と競技特性について調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの歴史と競技特性を理解する

復習時間：30分

なぎなたの歴史と競技特性について

第3回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：礼法を調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの歴史と礼法などを確認し、自己実践する

復習時間：30分

なぎなたの歴史と特性について 礼儀作法

第4回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの構えを調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの構えを確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

なぎなたの構えと体さばき

第5回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの基本打突を調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの基本打突を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

側面・スネ打ちと応じ

第6回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：なぎなたの上下振りや斜め振り（素振り動作）と打ち返しについて調べる

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの素振り動作や打ち返しを確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

上下振り・斜め振り・打ち返し

第7回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、なぎなたの試合映像を視聴し、理解を深める

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの基本的なルールを確認する

復習時間：30分

基本打突と打ち返し

第8回 なぎなた（授業形式：対面実技）

予習内容：打ち返しテストを確認する

予習時間：30分

復習内容：なぎなたの基本打突やルールを再確認する

復習時間：30分

打ち返しの実技テスト

第9回 バドミントンの競技特性について（授業形式：対面実技）

予習内容：バドミントンの競技特性について調べる

予習時間：30分

復習内容：グリップの握り方とストロークのトレーニング等を復習する

復習時間：30分

ラケットの操作方法（グリップの握り方など）

ストロークの基本練習とトレーニング

第10回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：バドミントンの打ち方を調べる

予習時間：30分

復習内容：ストロークとサービスの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ストロークとサービスの基本練習

第11回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ドライブとヘアピンについて確認する

予習時間：30分

復習内容：ドライブとヘアピンの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ドライブ・ヘアピンの基本練習

第12回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、カット・ドロップ・スマッシュを確認する

予習時間：30分

復習内容：カット・ドロップ・スマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

カット・ドロップ・スマッシュ

第13回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスゲームのルールを調べる

予習時間：30分

復習内容：シングルスゲームのルールを理解する

復習時間：30分

シングルスゲーム・ルールの理解

第14回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスゲームのルールを調べる

予習時間：30分

復習内容：ダブルスゲームのルールを理解する

復習時間：30分

ダブルスゲーム・ルールの理解

第15回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのシングルス・ダブルスゲームの映像を視聴し、理解を深める

予習時間：30分

復習内容：基本的なバドミントンのルールを再確認する

復習時間：30分

シングルス・ダブルスゲームのチーム対抗戦

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	谷所 慶				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

第2回 バドミントン（打ち方の基礎）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する

予習時間：30分

復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習（授業形式：対面実技）

第3回 バドミントン（基本のストローク1）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ドロップの練習 クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け（授業形式：対面実技）

第4回 バドミントン（基本のストローク2）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する

復習時間：30分

ヘアピン、ドライブの練習（授業形式：対面実技）

第5回 バドミントン（フットワーク基礎）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する

予習時間：30分

復習内容：フットワークを再確認し、自己実践する

復習時間：30分

フットワークの練習、班分けのためのミニゲーム（授業形式：対面実技）

第6回 バドミントン（ダブルス導入）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

第7回 バドミントン（ダブルス実践1）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判法（授業形式：対面実技）

第8回 バドミントン（ダブルス実践2）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

班対抗のダブルスの試合（授業形式：対面実技）

第9回 フライングディスク（基本の投げ方1）

予習内容：動画サイトなどを使って、バックハンドの握り方や投げ方について確認する

予習時間：30分

復習内容：バックハンドスローを確認し、自己実践する

復習時間：30分

バックハンドスローの基礎（授業形式：対面実技）

第10回 フライングディスク（基本の投げ方2）

予習内容：動画サイトなどを使って、フォアハンドの握り方や投げ方について確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンドスローを確認し、自己実践する

復習時間：30分

フォアハンドスローの基礎（授業形式：対面実技）

第11回 フライングディスク（発展的な投げ方）

予習内容：動画サイトなどを使って、様々なスロー方法について確認する

予習時間：30分

復習内容：多様なスロー方法と有効な場面について再確認する

復習時間：30分

様々なスロー（授業形式：対面実技）

第12回 フライングディスク（ゲーム導入）

予習内容：アルティメットのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどでアルティメットのゲームを視聴する

復習時間：30分

バドミントン：ミニゲーム（授業形式：対面実技）

第13回 フライングディスク（ゲーム実践）

予習内容：ガッツ、D D Cのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどで両ゲームを視聴する

復習時間：30分

ミニゲーム（授業形式：対面実技）

第14回 ペタンク（ルールと基本の投げ方）

予習内容：ペタンクのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：様々なスロー方法について再確認する

復習時間：30分

スローの基礎と戦術・戦略（授業形式：対面実技）

第15回 ペタンク（ゲーム実践）

予習内容：ペタンクの戦術・戦略について確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどでベタンクのゲームを視聴する

復習時間：30分

ゲーム（授業形式：対面実技）

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	西口 治佳				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適宜プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

h-nishiguchi@tgu.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回 フットサル：フットサルのルールと特性（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルの特性やルールについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：フットサルの特性やルール、基本的なボール操作のポイントを再確認する。

復習時間：30分

フットサルのルールと特性の把握、ボール操作の基本練習

第3回 フットサル：個人技術（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パスにはどのような種類があるかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で説明したポイントについて再確認する。

復習時間：30分

パス、ドリブルなどの基本的な個人技術の練習

第4回 フットサル：個人技術（授業形式：対面実技）

予習内容：ターンやシュートにはどのような種類があるかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で説明したポイントについて再確認する。

復習時間：30分

ターン、シュートなどの基本的な個人技術の練習

第5回 フットサル：2人組の攻撃戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の攻撃戦術について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

基本的な2人組の攻撃戦術の練習

第6回 フットサル：2人組の守備戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の守備戦術について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

基本的な2人組の守備戦術の練習

第7回 フットサル：チーム戦術（攻撃）、試合（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の戦術について再確認する。

攻撃のフォーメーションの種類と方法について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

フォーメーションの種類とポジション

攻撃のフォーメーションと方法

第8回 フットサル：チーム戦術（守備）、試合（授業形式：対面実技）

予習内容：攻撃のフォーメーションについて再確認する。

守備のフォーメーションの種類や方法について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。

復習時間：30分

守備のフォーメーションと方法

守備のチーム戦術

第9回 フィットネス：フィットネスとは、ストレッチング（授業形式：対面実技）

予習内容：フィットネスとはどのようなものかを調べる。

ストレッチングの種類について調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施したストレッチを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

フィットネスの考え方や種類、ストレッチングとは、

基本的なストレッチングの方法と実践

第10回 フィットネス：筋カトレーニング①（授業形式：対面実技）

予習内容：体幹トレーニングについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した体幹トレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

筋収縮の様式と筋カトレーニングの種類

体幹トレーニングの方法と実践

第11回 フィットネス：筋カトレーニング②（授業形式：対面実技）

予習内容：四肢のトレーニングについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施した体幹及び四肢の筋カトレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

体幹トレーニングの実践

四肢の筋カトレーニングの方法と実践

第12回 フィットネス：アジリティトレーニング（授業形式：対面実技）

予習内容：アジリティトレーニングについて調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内で実施したアジリティトレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

アジリティトレーニングとは

アジリティトレーニングの方法と実践

第13回 フィットネス：有酸素運動①（授業形式：対面実技）

予習内容：有酸素運動とはどのようなものかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：ウォーキング、ランニングのポイントを確認し、自己実践する。

復習時間：30分

有酸素運動・無酸素運動と運動強度について

ウォーキングやランニングのポイントと実践

第14回 フィットネス：有酸素運動②（授業形式：対面実技）

予習内容：インターバルトレーニングとはどのようなものを調べる。

予習時間：30分

復習内容：インターバルトレーニングの内容について再確認する。

復習時間：30分

インターバルトレーニングについて

第15回 フィットネス：複合的なトレーニング（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに実施したトレーニングを再確認する。

予習時間：30分

復習内容：これまでに学んだトレーニングを再確認し、自己実践する。

復習時間：30分

サーキットトレーニングの実践

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	禿 慧二				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』(日本バスケットボール協会, 大修館書店: 2014)

[ISBN]9784262163796 『卓球 練習メニュー200 打ち方と戦術の基本 (池田書店のスポーツ練習メニューシリーズ)』(宮崎 義仁, 池田書店: 2013)

■ 関連科目

生涯スポーツ2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定

予習内容: 事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間: 30分

復習内容: 選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間: 30分

第2回 バスケットボール: 基礎技術① (パス、ドリブル、シュートの基本技術) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って、バスケットボールの基礎技術について確認する

予習時間: 30分

復習内容: ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する

復習時間: 30分

第3回 バスケットボール: 基礎技術② (2対1、3対2) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する

予習時間: 30分

復習内容: アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する

復習時間: 30分

第4回 バスケットボール: ミニゲーム① (オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する

復習時間: 30分

第5回 バスケットボール: ミニゲーム② (3対3のハーフコートゲームのルール理解) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する

復習時間: 30分

第6回 バスケットボール: ゲーム① (試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底) (授業形式: 対面実技)

予習内容: バスケットボールの基本的なルールを確認する

予習時間: 30分

復習内容: バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する

復習時間: 30分

第7回 バスケットボール: ゲーム② (試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法) (授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する

復習時間：30分

第8回 バスケットボール：ゲーム③（第2～第8週の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する

復習時間：30分

第9回 卓球：基礎動作1（フォアハンド、バックハンド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方について確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンドの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第10回 卓球：基礎動作2（サーブ、ラリー）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド、バックハンド打ち方を再確認、サーブの種類を動画で確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第11回 卓球：シングルス・リーグ戦1（シングルスにおけるルールの確認、受講生全員と総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第12回 卓球：シングルス・リーグ戦2（受講生全員と総当たり②）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第13回 卓球：シングルス・リーグ戦3（総当たり③、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第14回 卓球：ダブルス・リーグ戦1（ダブルスにおけるルールの確認、総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第15回 卓球：ダブルス・リーグ戦2（総当たり②、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	西田 順一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

18号館N-401

jnishida@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、ゴルフコートまたはテニスコートで質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し、どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。

予習時間：30分

復習内容：受講するスポーツ種目を実践できるよう服装や用具等の準備を行う。

復習時間：30分

まず、自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて、受講クラスを選択のうえ、決定する。次に、本授業の授業概要、成績評価、履修上の注意点等について理解する。そして、次回からの受講準備ができるようになる。

第2回 モルックの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックの運動特性や歴史、また北欧の人々にとってモルックはどのようなスポーツかを調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックの持ち方や投げ方（下手投げ）を再確認する

復習時間：30分

まず、モルックはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に、モルックの握り方や基本フォームを理解する。次に、モルックの基本的な投げ方を実践する。そして、ショートレンジの下手投げが確実にできるようになる。

第3回 モルックの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックの基本的投げ方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックの基本的投げ方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

まず、基本フォームを復習した上で、基本的な投げ方（ラハティ投げ、裏投げ、縦投げ）の特徴とその活用タイミングを理解する。次に、ショートレンジでのモルックの基本的な投げ方を実践する。そして、状況に応じた各種の投げ方が安定してできるようになる。

第4回 モルックの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：スキットルの並べ方やモルッカーリの置き方を調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックの応用的投げ方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

まず、基本的投げ方を復習した上で、スキットルの並べ方やモルッカーリの置き方を理解する。次に、ロングレンジや角度を付けた配置、そして実際の間隔を想定したモルックの応用的な投げ方を実践する。そして、状況に応じた各種の投げ方を応用してできるようになる。

第5回 モルックのルールとマナー、予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックのルールとマナーについて調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックのゲームをふり返り、次回のゲームの作戦を練る

復習時間：30分

先ず、モルックのルール（スコアシートの記入含）とマナーについて理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則ったゲームを実践する。そして、チームメイトと楽しくプレーできるようになる。

第6回 モルックアウト、予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックアウトの方法について調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックのゲームについて良かった点と悪かった点を挙げてふり返り、次回のゲームに向けた準備をする

復習時間：30分

先ず、モルックのゲームにて勝敗を決める際に同点なった場合のモルックアウトの方法について理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則ったゲームを実践する。そして、チームメイトと共に戦術を練りながら楽しくプレーできるようになる。

第7回 モルックのゲーム、決勝ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して、モルックの質の高いゲームについて調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックのゲームについて改善点を挙げてふり返り、次回のゲームに向けた準備をする

復習時間：30分

先ず、これまでに学んだモルックのスキルや作戦をふり返り、より深く理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則った質の高いゲームを実践する。そして、確実な勝利を目指してチームメイトと共に戦術を練りながら楽しくプレーできるようになる。

第8回 モルックのゲーム、決勝ラウンド、ふり返り（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して、モルックのさらに質の高いゲームについて調べる

予習時間：30分

復習内容：ここまでの学びを複数の観点からふり返り、何を学び、何ができるようになったかを捉える

復習時間：30分

先ず、これまでに学んだモルックのスキルや作戦をふり返り、一層深く理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則ったさらに質の高いゲームを実践する。そして、確実な勝利を目指してチームメイトと共に緻密な戦略を練りながら楽しくプレーできるようになる。最後に、ここまでの学びを複数の観点からふり返り、何を学び、何ができるようになったかを理解する。

第9回 テニスの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの運動特性や歴史、また私たちにとってテニスはどのようなスポーツかを調べる

予習時間：30分

復習内容：ラケットの握り方（グリップの作り方）を再確認する

復習時間：30分

先ず、テニスはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に、ラケットの握り方（ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等）やスイングの方法等を理解し、実践する。そして、ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第10回 ストロークの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：フォアハンドストロークの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

先ず、フォアハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作、インパクト、フォロースルー）を理解する。次に、ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして、フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第11回 ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により、ボレーのグリップの作り方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：ボレーの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

先ず、ボレーの基本となるグリップの作り方、ラケットの振り方について理解する。次に、ボールの飛ぶ距離（深いー浅い）、スピード（強いー弱い）、角度（サイドライン側ーバックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして、ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第12回 サーブの基本（羽子板サーブ、フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して、サーブのグリップについて確認する

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブ時のトスの上げ方や位置、身体のねじり、ラケットのフェイスの向きやインパクト、上半身や下半身の使い方、フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に、サーブ練習を多く実践し、サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして、プレーの最初となる基本的なサービスができるようになる。

第13回 ダブルスの基本フォーメーション（雁行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、女子選手のダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する

復習時間：30分

まず、ダブルスの基本として、自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また、ゲーム戦術として、丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて、雁行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして、雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第14回 ダブルスのゲーム、基本ルール&基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し、前衛と後衛の役割を意識して、ダブルスのゲームを実践する。そして、基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第15回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また、ペアとコミュニケーションを図りながら、有効なリターンやサービスを採り入れたゲームを実践する。そして、戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	田中 ゆふ				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社 : 2016)

[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社 : 2018)

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館N409研究室 ymt@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定 (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

指定の場所にてクラス分けや説明を行います。

第2回 ソフトボール：基本ルールの確認、用具の使い方 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、基本ルールの確認、用具について確認する

予習時間：30分

復習内容：基本ルールを確認し、シャドーピッチングなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回 ソフトボール：キャッチボール (投げる、捕る)、打撃の基本技術 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、キャッチボールの確認・打撃の基本技術について確認する

予習時間：30分

復習内容：キャッチボールの確認・打撃の基本技術を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本動作であるキャッチボール (投げる、捕る)、打撃の基本技術について説明し、実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回 ソフトボール：守備 (ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、ソフトボールの守備について確認する

予習時間：30分

復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライ、カバーリングについて再確認し苦手な箇所を練習する

復習時間：30分

ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方など守備に関する基礎について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回 ソフトボール：攻撃の基本と戦術 (様々な打撃方法と状況に応じた戦術) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、様々なバント (セフティー、スクイズ含む)、スラップ打法について確認する

予習時間：30分

復習内容：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する

復習時間：30分

打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回 ソフトボール：ゲーム①（試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ソフトボールの実際の試合を見る

予習時間：30分

復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する

復習時間：30分

主に試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回 ソフトボール：ゲーム②（試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べる

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する

復習時間：30分

主に試合をします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回 ソフトボール：ゲーム③（第2回～第7回の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第7回の内容を整理する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回 Baseball5：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってBaseball5とはどのような競技かを確認する

復習内容：基本ルールを再確認し、投球、捕球、バッティングを自己実践する

基本ルールについて説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第10回 Baseball5：試合①（戦術・戦略の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってBaseball5での戦術について理解を深める

予習時間：30分

復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動き、バッティングを自己実践する

復習時間：30分

攻撃、守備における戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第11回 Baseball5：試合②（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：第9回、第10回の内容を整理する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、Baseball5の一連の内容と要点を整理しBaseball5の特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

Baseball5のまとめとして試合を行いリーグ戦を締めくくります。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第12回 ビーチボール：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってビーチボールとはどのような競技かを確認する

予習時間：30分

復習内容：基本ルールを再確認し、ビーチボールでのサーブ、レシーブ、トスを自己実践する

復習時間：30分

基本ルールについて説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第13回 ビーチボール：試合①（戦術・戦略の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってビーチボールの戦術について理解を深める

予習時間：30分

復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める

復習時間：30分

攻撃、守備における戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第14回 ビーチボール：試合②（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：第12回、第13回の内容を整理する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、ビーチボールの一連の内容と要点を整理しビーチボールの特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

ビーチボールのまとめとして試合を行い、リーグ戦を締めくくります。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第15回 まとめ（第9回～第14回の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：Baseball5とビーチバレーの魅力と必要なスキル、生涯スポーツの重要性を再考察する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する

復習時間：30分

ニュースポーツとして取り上げたBaseball5とビーチバレーについてのまとめの授業を行います。

それぞれの競技の特徴や魅力を考察し、ゲームを行います。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	光山 秀行				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784890841783 『バレーボール百科事典バレーペディア』（日本バレーボール学会, 日本文化出版：2010）
適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス(授業形式：対面授業)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 【バレーボール】 バレーボールの競技特性とパスの基本(授業形式：対面授業)

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する

復習時間：30分

バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第3回 【バレーボール】 基本技術（1） サーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する

復習時間：30分

異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第4回 【バレーボール】 基本技術（2） サーブとレシーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：レシーブの練習法を復習する

復習時間：30分

打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第5回 【バレーボール】 基本技術（3） スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する

復習時間：30分

オープンパスをスパイクできるようにする。スパイクのブロックに取り組む

第6回 【バレーボール】 応用技術（1） ルールと審判法(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：バレーボールの審判法を復習する

復習時間：30分

6人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第7回 【バレーボール】 応用技術（2） ローテーションとポジションチェンジ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

復習時間：30分

ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第8回 【バレーボール】 応用技術（3） ゲームを楽しむ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える

復習時間：30分

チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

第9回 ソフトテニス(授業形式：対面授業)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する

復習時間：30分

テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第10回 ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイングを復習する

復習時間：30分

ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第11回 ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する

復習時間：30分

ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う

また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第12回 ソフトテニス応用（1） シングルゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

1対1でソフトテニスのゲームを行う

第13回 ソフトテニス応用（2） ダブルスゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

2対2でソフトテニスのゲームを行う

第14回 ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面授業)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる。

予習時間：30分

復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する

復習時間：30分

クラブを色々替えて打ってみる

第15回 パターゴルフ

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる

予習時間：30分

復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する

復習時間：30分

パターを正しいフォームと握り方で行う(授業形式：対面授業)

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	中井 久純				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申し込んでください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

nakai.hisazumi@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、テニスコートまたは記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見てどんな種目のクラスの受講可能か確認し、受講希望クラスを決める。

予習時間：30分

復習内容：選択したクラスを実践できるよう服装や用具などの準備をする。

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点

受講クラスの決定。

第2回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ラケットの握り方(グリップ)について確認する。

予習時間：30分

復習内容：グラウンドストロークの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

ラケットの握り方・操作方法、グラウンドストロークの基本練習。

第3回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：グラウンドストロークの打ち方を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：ストレートとクロスで打点がどのように変わるかの再確認し、素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

グラウンドストロークの応用練習。ストレートとクロスの打ち分け。

第4回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ボレーのグリップについて確認する。

予習時間：30分

復習内容：ボレーの打ち方を確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

ボレー練習、ボレー対ボレー、ボレー対グラウンドストロークの練習。

第5回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：グラウンドストロークとボレーの打ち方を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：グラウンドストロークとボレーの打ち方を再確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

グラウンドストロークとボレーの総合練習。

クロスボレー対ストローク。

第6回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを視聴して、サーブのグリップについて確認する。

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方を確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

サーブ練習、ダブルスのフォーメーション練習。

第7回 テニス（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ダブルスの試合を視聴する。

予習時間：30分

復習内容：基本的なテニスのルールを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判方法の習得。

第8回 テニス（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ルールの再確認

予習時間：30分

復習内容：基本的なテニスのルールを再確認する。

復習時間：30分

シングルスとダブルスの試合を行う。トーナメント形式で行う。

第9回 種目変更 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、操作方法を習得する。

予習時間：30分

復習内容：テニスと比較し再確認する

復習時間：30分

ラケットの握り方の操作方法を習得する。

第10回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ラケットの握り方について確認する。

予習時間：30分

復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

ラケットの握り方（回内・回外、内旋・外旋）、クリアとスマッシュの練習。

第11回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュの打ち方の再確認する。

復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する。

ドロップの練習。クリア、スマッシュ、ドロップの使い分け。

第12回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、ドロップ、スマッシュの打ち方を確認する。

予習時間：30分

復習内容：ヘアピンドライブの打ち方を再確認する、

復習時間：30分

ヘアピン、ドライブの練習。

第13回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、バドミンントンのダブルス試合を視聴する。

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する。

復習時間：30分

ダブルスのフォーメーション練習。

第14回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する。

予習時間：30分

復習内容：バドミンントンの基本的なルールを再確認する。

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判方法。

第15回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、審判法確認。

予習時間：30分

復習内容：シングルス・ダブルスの動作確認する。

復習時間：30分

シングルスとダブルスの実践練習。

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.co.jp/campus-life/guide/life-longsport>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	池川 哲史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時資料配付。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介。

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■ オフィスアワー

金曜の授業開始5分前

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

バスケットボールを通じた運動実践による個々のスキルとチームでの協働スキルを高め。体力の向上をベースに仲間との協働力による生涯スポーツの継続性の基礎固めをする。

予習内容：バスケットのルールを予習学修要

予習時間：45分

第1回 生涯スポーツ1オリエンテーション（授業形式：対面実技）

予習内容：Syllabus確認

予習時間：45分

生涯スポーツ1受講のクラス分け、受講概要履修説明受講。

第2回 バスケットボールの基礎ボール遊び・基礎ドリブル練習（授業形式：対面実技）

予習内容：ボール遊び及びドリブルの基本を自己体験学習

予習時間：45分

復習内容：授業体験の再現復習

復習時間：45分

バスケットボールの基本的ボール遊びとドリブルを体得と各種移動によ応用的ドリブルの体得（授業形式：対面実技）

第3回 バスケットボールの基本的パスと各種移動によ応用的パスの体得（授業形式：対面実技）

予習内容：パスの基本を体験学習

予習時間：45分

復習内容：授業体験の再現復習

復習時間：45分

バスケットボールの基本パス体得練習の上、コート移動でのフォーメーション変換を入れたのパス練習

第4回 バスケットボールのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

予習内容：各種フォーメーションの動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

各種攻撃・守備のフォーメーション練習

第5回 バスケットボールの3 on 3ゲーム（授業形式：対面実技）

予習内容：3 on 3のルール理解と動画視聴でイメージ修得。

復習内容：授業体験の再現復習

3人一人でチーム編成で3対3のミニゲーム

第6回 バスケットボールフルコートゲーム（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートでのゲーム展開

第7回 バスケットボールフルコートゲーム（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第8回 バスケットボールフルコートゲーム（3）（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第9回 フットサルの基本理解と基礎（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：ルール学習とドリブル動画視聴

予習時間：45分

復習内容：授業体験の再現復習

復習時間：45分

フットサルルール理解と基本ドリブル習得

第10回 フットサルの基本理解と基礎（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：ルール学習とパス動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フットサルルール理解とパス習得

第11回 フットサルミニゲーム（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

能力別チーム編成でのミニゲーム

第12回 フットサルミニゲーム（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

能力別チーム編成でのミニゲーム

第13回 フルコートゲーム（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第14回 フルコートゲーム（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第15回 フルコートゲーム（3）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

定期試験（バスケットボール）・（フットサル）

バスケットボール：基本技術（ドリブルシュート・ゲーム評価）

フットサル：基本技術（ドリブル・ドリブルパス&シュート）

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	鳥 和成				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定】

第1回授業にて、記念会館フロアに集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

- * 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
- * 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。
- * 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。
- * 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付けることができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

運動技能の習得度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

第2回 卓球：基礎動作1（フォアハンド、バックハンド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方について確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンドの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第3回 卓球：基礎動作2（サーブ、ラリー）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド、バックハンド打ち方を再確認、サーブの種類を動画で確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第4回 卓球：シングルス・リーグ戦1（シングルスにおけるルールの確認、受講生全員と総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第5回 卓球：シングルス・リーグ戦2（受講生全員と総当たり②）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第6回 卓球：シングルス・リーグ戦3（総当たり③、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第7回 卓球：ダブルス・リーグ戦1（ダブルスにおけるルールの確認、総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第8回 卓球：ダブルス・リーグ戦2（総当たり②、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第9回 バasketボール：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを理解する

予習時間：30分

復習内容：ファール、バイオレーションについて確認する

復習時間：30分

第10回 バasketボール：基本動作1（ドリブル・パス）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しドリブル、パスの仕方を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パスの自己実践する

復習時間：30分

第11回 バasketボール：基本動作2（シュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しシュートの仕方を確認する

予習時間：30分

復習内容：シュートを打つためのミート、ステップ、手の使い方の自己実践する

復習時間：30分

第12回 バasketボール：試合1（ルールの把握と体力強化を目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング

復習時間：30分

第13回 バasketボール：試合2（試合の運営とチームビルドのためのコミュニケーションを目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング

復習時間：30分

第14回 バasketボール：試合3（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しポジションの役割、仕事を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング

復習時間：30分

第15回 バasketボール：試合4（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートの自己実践をする

復習時間：30分

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	辻田 佳保里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

全日本剣道連盟編「剣道指導要領」

日本バドミントン協会編（2001）「バドミントン教本 基本編」

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

k-tsujita@tgu.ac.jp

■ オフィスアワー

質問等は授業前後に受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）

受講クラスの決定

第2回 バドミントン：ラケットの握り方、ラケットの操作（対面実技）

予習内容：インターネットなどを使って、バドミントンについて調べる

予習時間：30分

復習内容：授業の進め方とラケットの握り方について再確認する

復習時間：30分

- ・授業の進め方
- ・ラケットの握り方
- ・ラケットの操作の仕方
- ・シャトルに慣れる
- ・ラリーに挑戦する

第3回 バドミントン：ラリーの練習、サーブの練習（対面実技）

予習内容：サーブの打ち方、ラケットの振り方、ラリーの続け方を調べる

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方、ラリーの続け方、ラケットの正しい振り方を再確認する

復習時間：30分

- ・サーブに挑戦する
- ・ラリーを続ける
- ・ラケットの操作に慣れる
- ・正しい振り方を身につける

第4回 バドミントン：様々なショットを学ぶ（対面実技）

予習内容：バドミントンの様々なショットを調べる

予習時間：30分

復習内容：さまざまなショットの使い分けと、自身の得意・不得意を再確認する

復習時間：30分

- ・クリア、スマッシュ、ドロップを使い分ける
- ・ヘアピン、ドライブの練習をする
- ・さまざまな打ち方を使ってラリーを行う

第5回 バドミントン：様々なフットワークを学ぶ（対面実技）

予習内容：フットワークに関する動画を視聴する

予習時間：30分

復習内容：学んだフットワークを再確認するとともに、全身の協応運動ができるように練習する

復習時間：30分

- ・前後左右のフットワークを学ぶ
- ・様々なショットに対応できるフットワークを身につける

第6回 バドミントン：シングルス（対面実技）

予習内容：シングルの試合ルールについて調べる

予習時間：30分

復習内容：シングルの試合ルール、審判法を再確認する

復習時間：30分

- ・シングルの試合方法を学ぶ
- ・シングルの試合を行う
- ・シングルの審判法を学ぶ

第7回 バドミントン：ダブルス（対面実技）

予習内容：シングルの試合ルールについて調べる

予習時間：30分

復習内容：シングルの試合ルール、審判法を再確認する

復習時間：30分

- ・ダブルスの試合方法を学ぶ
- ・ダブルスの試合を行う
- ・ダブルスの審判法を学ぶ

第8回 バドミントン：ゲーム（対面実技）

予習内容：強い人の特徴を調べ、自分に取り入れる

予習時間：30分

復習内容：レポートを書く

復習時間：30分

トーナメント形式でゲームを行う

第9回 剣道：礼儀作法、歴史、竹刀と防具の扱い方（対面実技）

予習内容：剣道の歴史と競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：礼法の仕方、竹刀と防具の扱い方を再確認する

復習時間：30分

- ・剣道の歴史を知る
- ・礼法を学ぶ
- ・竹刀と防具の扱い方を学ぶ

第10回 剣道：さまざまな足さばき（対面実技）

予習内容：剣道の足捌きについて調べる

予習時間：30分

復習内容：学んだ足捌きの練習をする

復習時間：30分

- ・剣道の足捌きを学ぶ（すり足、歩み足、踏み込み足など）

第11回 剣道：竹刀の持ち方、振り方（対面実技）

予習内容：竹刀の持ち方と振り方について調べる

予習時間：30分

復習内容：竹刀の持ち方、振り方を再確認する

復習時間：30分

- ・竹刀の持ち方、振り方について学ぶ（上下、正面、左右など）

第12回 剣道：様々な素振り（対面実技）

予習内容：4種類の素振りと、素振りの仕方について調べる

予習時間：30分

復習内容：正しい素振りができるよう、ポイントを再確認する

復習時間：30分

- ・手足を協応させ、4種類の素振りを正しく行う

第13回 剣道：基本打突（対面実技）

予習内容：2人組で基本打ちを行なっている動画等を視聴する

予習時間：30分

復習内容：基本となる打突、および元立ちの仕方について再確認する

復習時間：30分

- ・基本となる打突（面、小手、胴）の練習を行う
- ・元立ちの仕方を学ぶ

第14回 剣道：切り返し、打ち込み（対面実技）

予習内容：切り返し、打ち込みの動画を見る

予習時間：30分

復習内容：切り返しの仕方を覚える

復習時間：30分

- ・切り返しを習得する
- ・打ち込みを行う

第15回 剣道：基本動作の試合を行う（対面実技）

予習内容：正しい切り返しを行うためのポイントを見つける

予習時間：30分

復習内容：レポートを書く

復習時間：30分

- ・切り返しの試合を行う
- ・審判法について学ぶ

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	村川 大輔				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

必要に応じて適宜資料を配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

murakawa.daisuke@kuas.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定 (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

第2回 フットサル：個人技能の基礎① (ボールフィーリング) (授業形式：対面実技)

予習内容：足でボールを扱うためのポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

足でボールを扱う感覚 (フィーリング) に触れ、その楽しさを体験します。

第3回 フットサル：個人技能の基礎② (パス&コントロール) (授業形式：対面実技)

予習内容：パス&コントロールの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるパスおよびボールコントロールについて学び、技能向上を目指します。

第4回 フットサル：個人技能の基礎③ (ドリブル&フェイント) (授業形式：対面実技)

予習内容：ドリブルやフェイントの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるドリブルおよびフェイントについて学び、技能向上を目指します。

第5回 フットサル：グループ戦術 (ボールポゼッション) (授業形式：対面実技)

予習内容：ボールポゼッションに必要な要素について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルのグループ戦術であるボールポゼッションについて学び、チームメイトとボールを保持することを目指します。

第6回 フットサル：ゲーム① (ルールの理解) (授業形式：対面実技)

予習内容：大まかなフットサルのルールを確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：フットサルのルールを再確認する。ゲームで実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、フットサルのルールを理解することを目指します。

第7回 フットサル：ゲーム②（個人技能の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を再確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

これまでに学んだ個人技能をゲームで発揮することを目指します。

第8回 ゲーム③（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を整理しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、個人技能やグループ戦術を発揮することを目指します。

第9回 バレーボール：個人技能の基礎①（ボール慣れ運動）（授業形式：対面実技）

予習内容：手でボールを扱うためのポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

手でボールを扱うことに慣れ、その楽しさを体験します。

第10回 バレーボール：個人技能の基礎②（アンダーハンドパス&オーバーハンドパス）（授業形式：対面実技）

予習内容：アンダーハンドパス・オーバーハンドパスの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

バレーボールの個人技能であるアンダーハンドパスおよびオーバーハンドパスについて学び、技能向上を目指します。

第11回 バレーボール：個人技能の基礎③（サーブ&スパイク）（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブ&スパイクの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

バレーボールの個人技能であるサーブおよびスパイクについて学び、技能向上を目指します。

第12回 バレーボール：ゲーム①（ルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：大まかなバレーボールのルールを確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：バレーボールのルールを再確認する。ゲームで実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、バレーボールのルールを理解することを目指します。

第13回 バレーボール：ゲーム②（ゲームに慣れる）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲームを成立させるために必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、バレーボールのゲームを成立させるために必要な要素について学びます。

第14回 バレーボール：ゲーム③（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を整理しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、これまでの学習成果を発揮することを目指します。

第15回 バレーボール：ゲーム④（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を整理しておく。

予習時間：30分

復習内容：授業全体を振り返り、学習内容について整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、これまでの学習成果を発揮することを目指します。

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	西田 順一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

18号館N-401

jnishida@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、ゴルフコートまたはテニスコートで質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し、どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。

予習時間：30分

復習内容：受講するスポーツ種目を実践できるよう服装や用具等の準備を行う。

復習時間：30分

まず、自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて、受講クラスを選択のうえ、決定する。次に、本授業の授業概要、成績評価、履修上の注意点等について理解する。そして、次回からの受講準備ができるようになる。

第2回 モルックの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックの運動特性や歴史、また北欧の人々にとってモルックはどのようなスポーツかを調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックの持ち方や投げ方（下手投げ）を再確認する

復習時間：30分

まず、モルックはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に、モルックの握り方や基本フォームを理解する。次に、モルックの基本的な投げ方を実践する。そして、ショートレンジの下手投げが確実にできるようになる。

第3回 モルックの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックの基本的投げ方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックの基本的投げ方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

まず、基本フォームを復習した上で、基本的な投げ方（ラハティ投げ、裏投げ、縦投げ）の特徴とその活用タイミングを理解する。次に、ショートレンジでのモルックの基本的な投げ方を実践する。そして、状況に応じた各種の投げ方が安定してできるようになる。

第4回 モルックの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：スキットルの並べ方やモルッカーリの置き方を調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックの応用的投げ方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

まず、基本的投げ方を復習した上で、スキットルの並べ方やモルッカーリの置き方を理解する。次に、ロングレンジや角度を付けた配置、そして実際の間隔を想定したモルックの応用的な投げ方を実践する。そして、状況に応じた各種の投げ方を応用してできるようになる。

第5回 モルックのルールとマナー、予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックのルールとマナーについて調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックのゲームをふり返り、次回のゲームの作戦を練る

復習時間：30分

先ず、モルックのルール（スコアシートの記入含）とマナーについて理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則ったゲームを実践する。そして、チームメイトと楽しくプレーできるようになる。

第6回 モルックアウト、予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：モルックアウトの方法について調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックのゲームについて良かった点と悪かった点を挙げてふり返り、次回のゲームに向けた準備をする

復習時間：30分

先ず、モルックのゲームにて勝敗を決める際に同点なった場合のモルックアウトの方法について理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則ったゲームを実践する。そして、チームメイトと共に戦術を練りながら楽しくプレーできるようになる。

第7回 モルックのゲーム、決勝ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して、モルックの質の高いゲームについて調べる

予習時間：30分

復習内容：モルックのゲームについて改善点を挙げてふり返り、次回のゲームに向けた準備をする

復習時間：30分

先ず、これまでに学んだモルックのスキルや作戦をふり返り、より深く理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則った質の高いゲームを実践する。そして、確実な勝利を目指してチームメイトと共に戦術を練りながら楽しくプレーできるようになる。

第8回 モルックのゲーム、決勝ラウンド、ふり返り（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して、モルックのさらに質の高いゲームについて調べる

予習時間：30分

復習内容：ここまでの学びを複数の観点からふり返り、何を学び、何ができるようになったかを捉える

復習時間：30分

先ず、これまでに学んだモルックのスキルや作戦をふり返り、一層深く理解する。次に、チームに分かれモルックのルールに則ったさらに質の高いゲームを実践する。そして、確実な勝利を目指してチームメイトと共に緻密な戦略を練りながら楽しくプレーできるようになる。最後に、ここまでの学びを複数の観点からふり返り、何を学び、何ができるようになったかを理解する。

第9回 テニスの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの運動特性や歴史、また私たちにとってテニスはどのようなスポーツかを調べる

予習時間：30分

復習内容：ラケットの握り方（グリップの作り方）を再確認する

復習時間：30分

先ず、テニスはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に、ラケットの握り方（ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等）やスイングの方法等を理解し、実践する。そして、ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第10回 ストロークの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：フォアハンドストロークの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

先ず、フォアハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作、インパクト、フォロースルー）を理解する。次に、ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして、フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第11回 ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により、ボレーのグリップの作り方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：ボレーの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

先ず、ボレーの基本となるグリップの作り方、ラケットの振り方について理解する。次に、ボールの飛ぶ距離（深いー浅い）、スピード（強いー弱い）、角度（サイドライン側ーバックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして、ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第12回 サーブの基本（羽子板サーブ、フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して、サーブのグリップについて確認する

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブ時のトスの上げ方や位置、身体のねじり、ラケットのフェイスの向きやインパクト、上半身や下半身の使い方、フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に、サーブ練習を多く実践し、サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして、プレーの最初となる基本的なサービスができるようになる。

第13回 ダブルスの基本フォーメーション（雁行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、女子選手のダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する

復習時間：30分

まず、ダブルスの基本として、自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また、ゲーム戦術として、丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて、雁行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして、雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第14回 ダブルスのゲーム、基本ルール&基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し、前衛と後衛の役割を意識して、ダブルスのゲームを実践する。そして、基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第15回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また、ペアとコミュニケーションを図りながら、有効なリターンやサービスを採り入れたゲームを実践する。そして、戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	田中 ゆふ				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社 : 2016)

[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社 : 2018)

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館N409研究室 ymt@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定 (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

指定の場所にてクラス分けや説明を行います。

第2回 ソフトボール：基本ルールの確認、用具の使い方 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、基本ルールの確認、用具について確認する

予習時間：30分

復習内容：基本ルールを確認し、シャドーピッチングなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回 ソフトボール：キャッチボール (投げる、捕る)、打撃の基本技術 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、キャッチボールの確認・打撃の基本技術について確認する

予習時間：30分

復習内容：キャッチボールの確認・打撃の基本技術を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本動作であるキャッチボール (投げる、捕る)、打撃の基本技術について説明し、実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回 ソフトボール：守備 (ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、ソフトボールの守備について確認する

予習時間：30分

復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライ、カバーリングについて再確認し苦手な箇所を練習する

復習時間：30分

ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方など守備に関する基礎について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回 ソフトボール：攻撃の基本と戦術 (様々な打撃方法と状況に応じた戦術) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、様々なバント (セフティー、スクイズ含む)、スラップ打法について確認する

予習時間：30分

復習内容：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する

復習時間：30分

打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回 ソフトボール：ゲーム①（試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ソフトボールの実際の試合を見る

予習時間：30分

復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する

復習時間：30分

主に試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回 ソフトボール：ゲーム②（試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べる

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する

復習時間：30分

主に試合をします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回 ソフトボール：ゲーム③（第2回～第7回の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第7回の内容を整理する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。

※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回 Baseball5：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってBaseball5とはどのような競技かを確認する

復習内容：基本ルールを再確認し、投球、捕球、バッティングを自己実践する

基本ルールについて説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第10回 Baseball5：試合①（戦術・戦略の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってBaseball5での戦術について理解を深める

予習時間：30分

復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動き、バッティングを自己実践する

復習時間：30分

攻撃、守備における戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第11回 Baseball5：試合②（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：第9回、第10回の内容を整理する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、Baseball5の一連の内容と要点を整理しBaseball5の特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

Baseball5のまとめとして試合を行いリーグ戦を締めくくります。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第12回 ビーチボール：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってビーチボールとはどのような競技かを確認する

予習時間：30分

復習内容：基本ルールを再確認し、ビーチボールでのサーブ、レシーブ、トスを自己実践する

復習時間：30分

基本ルールについて説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第13回 ビーチボール：試合①（戦術・戦略の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってビーチボールの戦術について理解を深める

予習時間：30分

復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める

復習時間：30分

攻撃、守備における戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第14回 ビーチボール：試合②（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：第12回、第13回の内容を整理する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、ビーチボールの一連の内容と要点を整理しビーチボールの特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

ビーチボールのまとめとして試合を行い、リーグ戦を締めくくります。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第15回 まとめ（第9回～第14回の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：Baseball5とビーチバレーの魅力と必要なスキル、生涯スポーツの重要性を再考察する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する

復習時間：30分

ニュースポーツとして取り上げたBaseball5とビーチバレーについてのまとめの授業を行います。

それぞれの競技の特徴や魅力を考察し、ゲームを行います。

※後半のニュースポーツは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	光山 秀行				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784890841783 『バレーボール百科事典バレーペディア』（日本バレーボール学会, 日本文化出版：2010）
適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス(授業形式：対面授業)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 【バレーボール】 バレーボールの競技特性とバスの基本(授業形式：対面授業)

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する

復習時間：30分

バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第3回 【バレーボール】 基本技術（1） サーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する

復習時間：30分

異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第4回 【バレーボール】 基本技術（2） サーブとレシーブ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：レシーブの練習法を復習する

復習時間：30分

打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第5回 【バレーボール】 基本技術（3） スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する

復習時間：30分

オープンパスをスパイクできるようにする。スパイクのブロックに取り組む

第6回 【バレーボール】 応用技術（1） ルールと審判法(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：バレーボールの審判法を復習する

復習時間：30分

6人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第7回 【バレーボール】 応用技術（2） ローテーションとポジションチェンジ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

復習時間：30分

ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第8回 【バレーボール】 応用技術（3） ゲームを楽しむ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える

復習時間：30分

チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

第9回 ソフトテニス(授業形式：対面授業)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する

復習時間：30分

テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第10回 ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ゴルフクラブの握り方

ゴルフクラブの正しいスイングを復習する

復習時間：30分

ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第11回 ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面授業)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する

復習時間：30分

ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う

また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第12回 ソフトテニス応用（1） シングルゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

1対1でソフトテニスのゲームを行う

第13回 ソフトテニス応用（2） ダブルスゲーム(授業形式：対面授業)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる

予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる

復習時間：30分

2対2でソフトテニスのゲームを行う

第14回 ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面授業)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる。

予習時間：30分

復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する

復習時間：30分

クラブを色々替えて打ってみる

第15回 パターゴルフ

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる

予習時間：30分

復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する

復習時間：30分

パターを正しいフォームと握り方で行う(授業形式：対面授業)

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	中井 久純				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

生涯スポーツ2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

nakai.hisazumi@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、テニスコートまたは記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見てどんな種目のクラスの受講可能か確認し、受講希望クラスを決める。

予習時間：30分

復習内容：選択したクラスを実践できるよう服装や用具などの準備をする。

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点

受講クラスの決定。

第2回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ラケットの握り方(グリップ)について確認する。

予習時間：30分

復習内容：グラウンドストロークの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

ラケットの握り方・操作方法、グラウンドストロークの基本練習。

第3回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：グラウンドストロークの打ち方を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：ストレートとクロスで打点がどのように変わるかの再確認し、素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

グラウンドストロークの応用練習。

第4回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ボレーのグリップについて確認する。

予習時間：30分

復習内容：ボレーの打ち方を確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

ボレー練習、ボレー対ボレー、ボレー対グラウンドストロークの練習。

第5回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：グラウンドストロークとボレーの打ち方を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：グラウンドストロークとボレーの打ち方を再確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

グラウンドストロークとボレーの総合練習。

クロスボレー対ストローク。

第6回 テニス (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを視聴して、サーブのグリップについて確認する。

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方を確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

サーブ練習、ダブルスのフォーメーション練習。

第7回 テニス （授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ダブルスの試合を視聴する。

予習時間：30分

復習内容：基本的なテニスのルールを再確認する。

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判方法の習得。

第8回 テニス （授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ルールの再確認。

予習時間：30分

復習内容：基本的なテニスのルールを再確認する

復習時間：30分

シングルスとダブルスの試合を行う。トーナメント形式で行う。

第9回 種目変更 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、操作方法を習得する。

予習時間：30分

復習内容：テニスと比較し再確認する。

復習時間：30分

ラケットの握り方の操作方法を習得する。

第10回 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、ラケットの握り方について確認する。

予習時間：30分

復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなど自己実践する。

復習時間：30分

ラケットの握り方（回内・回外、内旋・外旋）、クリアとスマッシュの練習。

第11回 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュの打ち方の再確認する。

予習時間：30分

復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

ドロップの練習。クリア、スマッシュ、ドロップの使い分け。

第12回 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、ドロップ、スマッシュの打ち方を確認する。

予習時間：30分

復習内容：ヘアピンドライブの打ち方を再確認する。

復習時間：30分

ヘアピン、ドライブの練習。

第13回 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、バドミントンのダブルス試合を視聴する。

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する。

復習時間：30分

ダブルスのフォーメーション練習。

第14回 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する。

予習時間：30分

復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する。

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判方法。

第15回 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを視聴して、審判法確認。

予習時間：30分

復習内容：シングルス・ダブルスの動作確認する。

復習時間：30分

シングルスとダブルスの実践練習。

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.co.jp/campus-life/guide/life-longsport>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	池川 哲史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時資料配付。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介。

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■ オフィスアワー

金曜の授業開始5分前

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

バスケットボールを通じた運動実践による個々のスキルとチームでの協働スキルを高め。体力の向上をベースに仲間との協働力による生涯スポーツの継続性の基礎固めをする。

予習内容：バスケットのルールを予習学修要

予習時間：45分

第1回 生涯スポーツ1オリエンテーション（授業形式：対面実技）

予習内容：Syllabus確認

予習時間：45分

生涯スポーツ1受講のクラス分け、受講概要履修説明受講。

第2回 バスケットボールの基礎ボール遊び・基礎ドリブル練習（授業形式：対面実技）

予習内容：ボール遊び及びドリブルの基本を自己体験学習

予習時間：45分

復習内容：授業体験の再現復習

復習時間：45分

バスケットボールの基本的ボール遊びとドリブルを体得と各種移動によ応用的ドリブルの体得（授業形式：対面実技）

第3回 バスケットボールの基本的パスと各種移動によ応用的パスの体得（授業形式：対面実技）

予習内容：パスの基本を体験学習

予習時間：45分

復習内容：授業体験の再現復習

復習時間：45分

バスケットボールの基本パス体得練習の上、コート移動でのフォーメーション変換を入れたのパス練習

第4回 バスケットボールのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

予習内容：各種フォーメーションの動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

各種攻撃・守備のフォーメーション練習

第5回 バスケットボールの3 on 3ゲーム（授業形式：対面実技）

予習内容：3 on 3のルール理解と動画視聴でイメージ修得。

復習内容：授業体験の再現復習

3人一人でチーム編成で3対3のミニゲーム

第6回 バスケットボールフルコートゲーム（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートでのゲーム展開

第7回 バasketボールフルコートゲーム (2) (授業形式：対面実技)

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第8回 バasketボールフルコートゲーム (3) (授業形式：対面実技)

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第9回 フットサルの基本理解と基礎 (1) (授業形式：対面実技)

予習内容：ルール学習とドリブル動画視聴

予習時間：45分

復習内容：授業体験の再現復習

復習時間：45分

フットサルルール理解と基本ドリブル習得

第10回 フットサルの基本理解と基礎 (2) (授業形式：対面実技)

予習内容：ルール学習とパス動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フットサルルール理解とパス習得

第11回 フットサルミニゲーム (1) (授業形式：対面実技)

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

能力別チーム編成でのミニゲーム

第12回 フットサルミニゲーム (2) (授業形式：対面実技)

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

能力別チーム編成でのミニゲーム

第13回 フルコートゲーム (1) (授業形式：対面実技)

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第14回 フルコートゲーム (2) (授業形式：対面実技)

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

第15回 フルコートゲーム (3) (授業形式：対面実技)

予習内容：フットサルゲーム動画視聴

復習内容：授業体験の再現復習

フルコートゲーム

定期試験 (Basketボール) ・ (フットサル)

Basketボール：基本技術 (ドリブルシュート・ゲーム評価)

フットサル：基本技術 (ドリブル・ドリブルパス&シュート)

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	鳥 和成				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定】

第1回授業にて、記念会館フロアに集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

- * 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
- * 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。
- * 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。
- * 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付けることができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

運動技能の習得度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

第2回 卓球：基礎動作1（フォアハンド、バックハンド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方について確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンドの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第3回 卓球：基礎動作2（サーブ、ラリー）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド、バックハンド打ち方を再確認、サーブの種類を動画で確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第4回 卓球：シングルス・リーグ戦1（シングルスにおけるルールの確認、受講生全員と総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第5回 卓球：シングルス・リーグ戦2（受講生全員と総当たり②）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第6回 卓球：シングルス・リーグ戦3（総当たり③、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第7回 卓球：ダブルス・リーグ戦1（ダブルスにおけるルールの確認、総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第8回 卓球：ダブルス・リーグ戦2（総当たり②、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

第9回 バasketボール：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを理解する

予習時間：30分

復習内容：ファール、バイオレーションについて確認する

復習時間：30分

第10回 バasketボール：基本動作1（ドリブル・パス）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しドリブル、パスの仕方を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パスの自己実践する

復習時間：30分

第11回 バasketボール：基本動作2（シュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しシュートの仕方を確認する

予習時間：30分

復習内容：シュートを打つためのミート、ステップ、手の使い方の自己実践する

復習時間：30分

第12回 バasketボール：試合1（ルールの把握と体力強化を目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング

復習時間：30分

第13回 バasketボール：試合2（試合の運営とチームビルドのためのコミュニケーションを目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング

復習時間：30分

第14回 バasketボール：試合3（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しポジションの役割、仕事を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング

復習時間：30分

第15回 バasketボール：試合4（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートの自己実践をする

復習時間：30分

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	辻田 佳保里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

全日本剣道連盟編「剣道指導要領」

日本バドミントン協会編（2001）「バドミントン教本 基本編」

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

k-tsujita@tgu.ac.jp

■ オフィスアワー

質問等は授業前後に受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）

受講クラスの決定

第2回 バドミントン：ラケットの握り方、ラケットの操作（対面実技）

予習内容：インターネットなどを使って、バドミントンについて調べる

予習時間：30分

復習内容：授業の進め方とラケットの握り方について再確認する

復習時間：30分

- ・授業の進め方
- ・ラケットの握り方
- ・ラケットの操作の仕方
- ・シャトルに慣れる
- ・ラリーに挑戦する

第3回 バドミントン：ラリーの練習、サーブの練習（対面実技）

予習内容：サーブの打ち方、ラケットの振り方、ラリーの続け方を調べる

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方、ラリーの続け方、ラケットの正しい振り方を再確認する

復習時間：30分

- ・サーブに挑戦する
- ・ラリーを続ける
- ・ラケットの操作に慣れる
- ・正しい振り方を身につける

第4回 バドミントン：様々なショットを学ぶ（対面実技）

予習内容：バドミンントンの様々なショットを調べる

予習時間：30分

復習内容：さまざまなショットの使い分けと、自身の得意・不得意を再確認する

復習時間：30分

- ・クリア、スマッシュ、ドロップを使い分ける
- ・ヘアピン、ドライブの練習をする
- ・さまざまな打ち方を使ってラリーを行う

第5回 バドミントン：様々なフットワークを学ぶ（対面実技）

予習内容：フットワークに関する動画を視聴する

予習時間：30分

復習内容：学んだフットワークを再確認するとともに、全身の協応運動ができるように練習する

復習時間：30分

- ・前後左右のフットワークを学ぶ
- ・様々なショットに対応できるフットワークを身につける

第6回 バドミントン：シングルス（対面実技）

予習内容：シングルの試合ルールについて調べる

予習時間：30分

復習内容：シングルの試合ルール、審判法を再確認する

復習時間：30分

- ・シングルの試合方法を学ぶ
- ・シングルの試合を行う
- ・シングルの審判法を学ぶ

第7回 バドミントン：ダブルス（対面実技）

予習内容：シングルの試合ルールについて調べる

予習時間：30分

復習内容：シングルの試合ルール、審判法を再確認する

復習時間：30分

- ・ダブルスの試合方法を学ぶ
- ・ダブルスの試合を行う
- ・ダブルスの審判法を学ぶ

第8回 バドミントン：ゲーム（対面実技）

予習内容：強い人の特徴を調べ、自分に取り入れる

予習時間：30分

復習内容：レポートを書く

復習時間：30分

トーナメント形式でゲームを行う

第9回 剣道：礼儀作法、歴史、竹刀と防具の扱い方（対面実技）

予習内容：剣道の歴史と競技特性を調べる

予習時間：30分

復習内容：礼法の仕方、竹刀と防具の扱い方を再確認する

復習時間：30分

- ・剣道の歴史を知る
- ・礼法を学ぶ
- ・竹刀と防具の扱い方を学ぶ

第10回 剣道：さまざまな足さばき（対面実技）

予習内容：剣道の足捌きについて調べる

予習時間：30分

復習内容：学んだ足捌きの練習をする

復習時間：30分

- ・剣道の足捌きを学ぶ（すり足、歩み足、踏み込み足など）

第11回 剣道：竹刀の持ち方、振り方（対面実技）

予習内容：竹刀の持ち方と振り方について調べる

予習時間：30分

復習内容：竹刀の持ち方、振り方を再確認する

復習時間：30分

- ・竹刀の持ち方、振り方について学ぶ（上下、正面、左右など）

第12回 剣道：様々な素振り（対面実技）

予習内容：4種類の素振りと、素振りの仕方について調べる

予習時間：30分

復習内容：正しい素振りができるよう、ポイントを再確認する

復習時間：30分

- ・手足を協応させ、4種類の素振りを正しく行う

第13回 剣道：基本打突（対面実技）

予習内容：2人組で基本打ちを行なっている動画等を視聴する

予習時間：30分

復習内容：基本となる打突、および元立ちの仕方について再確認する

復習時間：30分

- ・基本となる打突（面、小手、胴）の練習を行う
- ・元立ちの仕方を学ぶ

第14回 剣道：切り返し、打ち込み（対面実技）

予習内容：切り返し、打ち込みの動画を見る

予習時間：30分

復習内容：切り返しの仕方を覚える

復習時間：30分

- ・切り返しを習得する
- ・打ち込みを行う

第15回 剣道：基本動作の試合を行う（対面実技）

予習内容：正しい切り返しを行うためのポイントを見つける

予習時間：30分

復習内容：レポートを書く

復習時間：30分

- ・切り返しの試合を行う
- ・審判法について学ぶ

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 1				
英文名 :	Sports and Exercises 1				
担当者 :	村川 大輔				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目の組合せからなる複数のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ1」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

必要に応じて適宜資料を配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

「生涯スポーツ2」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

murakawa.daisuke@kuas.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

第2回 フットサル：個人技能の基礎①（ボールフィーリング）（授業形式：対面実技）

予習内容：足でボールを扱うためのポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

足でボールを扱う感覚（フィーリング）に触れ、その楽しさを体験します。

第3回 フットサル：個人技能の基礎②（パス&コントロール）（授業形式：対面実技）

予習内容：パス&コントロールの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるパスおよびボールコントロールについて学び、技能向上を目指します。

第4回 フットサル：個人技能の基礎③（ドリブル&フェイント）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブルやフェイントの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるドリブルおよびフェイントについて学び、技能向上を目指します。

第5回 フットサル：グループ戦術（ボールポゼッション）（授業形式：対面実技）

予習内容：ボールポゼッションに必要な要素について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルのグループ戦術であるボールポゼッションについて学び、チームメイトとボールを保持することを目指します。

第6回 フットサル：ゲーム①（ルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：大まかなフットサルのルールを確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：フットサルのルールを再確認する。ゲームで実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、フットサルのルールを理解することを目指します。

第7回 フットサル：ゲーム②（個人技能の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を再確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

これまでに学んだ個人技能をゲームで発揮することを目指します。

第8回 ゲーム③（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を整理しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、個人技能やグループ戦術を発揮することを目指します。

第9回 バレーボール：個人技能の基礎①（ボール慣れ運動）（授業形式：対面実技）

予習内容：手でボールを扱うためのポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

手でボールを扱うことに慣れ、その楽しさを体験します。

第10回 バレーボール：個人技能の基礎②（アンダーハンドパス&オーバーハンドパス）（授業形式：対面実技）

予習内容：アンダーハンドパス・オーバーハンドパスの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

バレーボールの個人技能であるアンダーハンドパスおよびオーバーハンドパスについて学び、技能向上を目指します。

第11回 バレーボール：個人技能の基礎③（サーブ&スパイク）（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブ&スパイクの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

バレーボールの個人技能であるサーブおよびスパイクについて学び、技能向上を目指します。

第12回 バレーボール：ゲーム①（ルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：大まかなバレーボールのルールを確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：バレーボールのルールを再確認する。ゲームで実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、バレーボールのルールを理解することを目指します。

第13回 バレーボール：ゲーム②（ゲームに慣れる）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲームを成立させるために必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、バレーボールのゲームを成立させるために必要な要素について学びます。

第14回 バレーボール：ゲーム③（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を整理しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、これまでの学習成果を発揮することを目指します。

第15回 バレーボール：ゲーム④（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を整理しておく。

予習時間：30分

復習内容：授業全体を振り返り、学習内容について整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、これまでの学習成果を発揮することを目指します。

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	光山 秀行				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、

4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

特に指定なし

■ 参考文献

特に指定なし

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス、受講クラスの決定（授業形式：対面授業）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）を行う。

受講クラスの決定を行う。

第2回 バレーボール1（授業形式：対面授業）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

基本技術（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス）、ゲーム

第3回 バレーボール2（授業形式：対面授業）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

基本技術（サーブ、スパイク）、ゲーム

第4回 バレーボール3（授業形式：対面授業）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

チーム戦術（個人及びグループ戦術、オフENS、ディフェンス）、ゲーム

第5回 バレーボール4（授業形式：対面授業）

予習内容：試合に向け、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第1試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第6回 バレーボール5 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第2試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第7回 バレーボール6 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第3試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第8回 バレーボール7 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第4試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフense)

第9回 バレーボール8 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：このチームの反省点をまとめる。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第5試合、チームミーティング(まとめ)

第10回 バレーボール9 (授業形式：対面授業)

予習内容：新チームに向けて、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：チームの特性を考え、作戦を考える。

復習時間：30分

チーム編成替え、チーム練習(チームの特徴把握)

第11回 バレーボール10 (授業形式：対面授業)

予習内容：チームの特徴を生かした作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第1試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第12回 バレーボール11 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第2試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第13回 バレーボール12 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第3試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第14回 バレーボール13 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第4試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフェンス)

第15回 バレーボール14 (授業形式：対面授業)

予習内容：最終戦に向けて、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：バレーボールを学び、自分なりのまとめを行う。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第5試合、チームミーティング(まとめ)

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	橋本 剛幸				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

特に指定なし

■ 参考文献

特に指定なし

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

橋本研究室 18号館4階N403
yhashimoto@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

木曜日2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）を行う。

受講クラスの決定を行う。

第2回 卓球1（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球の基礎知識・基礎練習（ラリー、スマッシュ）

第3回 卓球2（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球の基礎知識・基礎練習（サーブス）

第4回 卓球3（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のシングルスゲームのルールを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球のシングルスにおける基礎知識・基礎練習

第5回 卓球4（授業形式：対面実技）

予習内容：試合に向け、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

シングルスゲームに向けた実践練習

第6回 卓球5（授業形式：対面実技）

予習内容：練習を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

シングルのリーグ戦

第7回 卓球6（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

シングルのトーナメント戦

第8回 卓球7（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のダブルスのルールを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球のダブルスにおける基礎知識・基礎練習

第9回 卓球8（授業形式：対面実技）

予習内容：試合に向けて、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：このチームの反省点をまとめる。

復習時間：30分

ダブルスのゲームに向けた実践練習

第10回 卓球9（授業形式：対面実技）

予習内容：反省を踏まえ、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：チームの特性を考え、作戦を考える。

復習時間：30分

ダブルスのリーグ戦

第11回 卓球10（授業形式：対面実技）

予習内容：チームの特徴を生かした作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、ダブルスでの課題を考える。

復習時間：30分

ダブルスのトーナメント戦

第12回 卓球11（授業形式：対面実技）

予習内容：団体戦での作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

団体戦に向けた実践練習

第13回 卓球12（授業形式：対面実技）

予習内容：チームの特徴を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

団体戦 I

第14回 卓球13（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

団体戦のチーム編成替え、実戦練習

第15回 卓球14（授業形式：対面実技）

予習内容：最終戦に向けて、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：卓球を学び、自分なりのまとめを行う。

復習時間：30分

団体戦Ⅱ

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	谷所 慶				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPYAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業の説明）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

第2回 バドミントン（打ち方の基礎）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する

予習時間：30分

復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習（授業形式：対面実技）

第3回 バドミントン（基本のストローク1）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ドロップの練習 クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け（授業形式：対面実技）

第4回 バドミントン（基本のストローク2）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する

復習時間：30分

ヘアピン、ドライブの練習（授業形式：対面実技）

第5回 バドミントン（ミニゲーム導入）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する

予習時間：30分

復習内容：これまで学んだショットの軌跡の違いを再確認する

復習時間：30分

班分けのためのミニゲーム（授業形式：対面実技）

第6回 バドミントン（ダブルス導入）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

第7回 バドミントン（ダブルス実践1）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判法（授業形式：対面実技）

第8回 バドミントン（ダブルス実践2）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

班対抗のダブルスの試合（授業形式：対面実技）

第9回 バドミントン（発展的ストローク1）

予習内容：動画サイトなどを使って、カットについて確認する

予習時間：30分

復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく

復習時間：30分

発展的なショット：カット（授業形式：対面実技）

第10回 バドミントン（発展的ストローク2）

予習内容：動画サイトなどを使って、ドリブンクリアについて確認する

予習時間：30分

復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく

復習時間：30分

発展的なショット：ドリブンクリア

第11回 バドミントン（フットワークの基本と実践）

予習内容：動画サイトなどを使って、フットワークについて確認する

予習時間：30分

復習内容：学習したフットワークについて自己実践する

復習時間：30分

フットワーク（授業形式：対面実技）

第12回 バドミントン（シングルス導入）

予習内容：シングルのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどでシングルのゲームを視聴する

復習時間：30分

シングルのルール説明と実践（授業形式：対面実技）

第13回 バドミントン（シングルス実践）

予習内容：シングルスとダブルスの違いを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどで両ゲームを視聴し、違いを確認する

復習時間：30分

シングルの戦術・戦略（授業形式：対面実技）

第14回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦1）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

ゲーム：予選リーグ（授業形式：対面実技）

第15回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦2）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

ゲーム：決勝リーグ（授業形式：対面実技）

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	禿 慧二				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPYAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』(日本バスケットボール協会, 大修館書店: 2014)

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

予習内容: 事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間: 30分

復習内容: 選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間: 30分

第1回 ガイダンス(授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定

予習内容: 動画サイトなどを使って、ハンドリング、ドリブルの基礎技術について確認する

予習時間: 30分

復習内容: ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する

復習時間: 30分

第2回 基礎技術①(ハンドリング、ドリブルの基本技術)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの基礎技術について確認する

予習時間: 30分

復習内容: ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する

復習時間: 30分

第3回 基礎技術②(ハンドリング、ドリブル、パス、シュートの基本技術)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの1on1を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: バスケットボールの1on1の重要ポイントを再確認する

復習時間: 30分

第4回 オフェンス・ディフェンスの基本①(1対1・2対2・3対3)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する

予習時間: 30分

復習内容: アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する

復習時間: 30分

第5回 オフェンス・ディフェンスの基本②(2対1・3対2のアウトナンバーでの攻め方)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する

復習時間: 30分

第6回 ミニゲーム①(オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する

復習時間: 30分

第7回 ミニゲーム②(3x3ハーフコートゲームのルールの理解)(授業形式: 対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、試合展開を再確認する

復習時間：30分

第8回 ミニゲーム③(3x3 戦術の理解) (授業形式：対面実技)

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分

第9回 ゲーム①(バスケットボールの基本的なルールの理解) (授業形式：対面実技)

予習内容：バックパスルール、24秒ルールについて確認する

予習時間：30分

復習内容：審判方法やバックパスルール、24秒ルールを再確認する

復習時間：30分

第10回 ゲーム②(審判方法の理解、バックパス・24秒ルール) (授業形式：対面実技)

予習内容：14秒ルール、3秒ルールについて確認する

予習時間：30分

復習内容：14秒ルール、3秒ルールを再確認する

復習時間：30分

第11回 ゲーム③(審判方法の理解、14秒ルール・3秒ルール) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する

復習時間：30分

第12回 ゲーム④(試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法) (授業形式：対面実技)

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する

復習時間：30分

第13回 リーグ戦①(試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの試合の運営方法を再確認する

復習時間：30分

第14回 リーグ戦②(試合運営の実践) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールのルールや試合時のマナー、審判方法を再確認する

復習時間：30分

第15回 リーグ戦③(全体の総括) (授業形式：対面実技)

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	橋本 剛幸				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

特に指定なし

■ 参考文献

特に指定なし

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

橋本研究室 18号館4階N403
yhashimoto@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

木曜日2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）を行う。

受講クラスの決定を行う。

第2回 卓球1（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球の基礎知識・基礎練習（ラリー、スマッシュ）

第3回 卓球2（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球の基礎知識・基礎練習（サーブス）

第4回 卓球3（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のシングルスゲームのルールを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球のシングルスにおける基礎知識・基礎練習

第5回 卓球4（授業形式：対面実技）

予習内容：試合に向け、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

シングルスゲームに向けた実践練習

第6回 卓球5（授業形式：対面実技）

予習内容：練習を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

シングルのリーグ戦

第7回 卓球6（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

シングルのトーナメント戦

第8回 卓球7（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のダブルスのルールを調べる。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

卓球のダブルスにおける基礎知識・基礎練習

第9回 卓球8（授業形式：対面実技）

予習内容：試合に向けて、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：このチームの反省点をまとめる。

復習時間：30分

ダブルスのゲームに向けた実践練習

第10回 卓球9（授業形式：対面実技）

予習内容：反省を踏まえ、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：チームの特性を考え、作戦を考える。

復習時間：30分

ダブルスのリーグ戦

第11回 卓球10（授業形式：対面実技）

予習内容：チームの特徴を生かした作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、ダブルスでの課題を考える。

復習時間：30分

ダブルスのトーナメント戦

第12回 卓球11（授業形式：対面実技）

予習内容：団体戦での作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

団体戦に向けた実践練習

第13回 卓球12（授業形式：対面実技）

予習内容：チームの特徴を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

団体戦Ⅰ

第14回 卓球13（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

団体戦のチーム編成替え、実戦練習

第15回 卓球14（授業形式：対面実技）

予習内容：最終戦に向けて、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：卓球を学び、自分なりのまとめを行う。

復習時間：30分

団体戦Ⅱ

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	光山 秀行				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申してください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、

4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

特に指定なし

■ 参考文献

特に指定なし

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜3時限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス、受講クラスの決定（授業形式：対面授業）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）を行う。

受講クラスの決定を行う。

第2回 バレーボール1（授業形式：対面授業）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

基本技術（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス）、ゲーム

第3回 バレーボール2（授業形式：対面授業）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

基本技術（サーブ、スパイク）、ゲーム

第4回 バレーボール3（授業形式：対面授業）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。

予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。

復習時間：30分

チーム戦術（個人及びグループ戦術、オフENS、ディフェンス）、ゲーム

第5回 バレーボール4（授業形式：対面授業）

予習内容：試合に向け、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第1試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第6回 バレーボール5 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第2試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第7回 バレーボール6 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第3試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第8回 バレーボール7 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第4試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフense)

第9回 バレーボール8 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：このチームの反省点をまとめる。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦①第5試合、チームミーティング(まとめ)

第10回 バレーボール9 (授業形式：対面授業)

予習内容：新チームに向けて、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：チームの特性を考え、作戦を考える。

復習時間：30分

チーム編成替え、チーム練習(チームの特徴把握)

第11回 バレーボール10 (授業形式：対面授業)

予習内容：チームの特徴を生かした作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第1試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第12回 バレーボール11 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第2試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第13回 バレーボール12 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第3試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第14回 バレーボール13 (授業形式：対面授業)

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分

復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第4試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフENS)

第15回 バレーボール14 (授業形式：対面授業)

予習内容：最終戦に向けて、課題を考える。

予習時間：30分

復習内容：バレーボールを学び、自分なりのまとめを行う。

復習時間：30分

チーム練習、リーグ戦②第5試合、チームミーティング(まとめ)

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	谷所 慶				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業の説明）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

第2回 バドミントン（打ち方の基礎）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する

予習時間：30分

復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習（授業形式：対面実技）

第3回 バドミントン（基本のストローク1）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

ドロップの練習 クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け（授業形式：対面実技）

第4回 バドミントン（基本のストローク2）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する

復習時間：30分

ヘアピン、ドライブの練習（授業形式：対面実技）

第5回 バドミントン（ミニゲーム導入）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する

予習時間：30分

復習内容：これまで学んだショットの軌跡の違いを再確認する

復習時間：30分

班分けのためのミニゲーム（授業形式：対面実技）

第6回 バドミントン（ダブルス導入）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

第7回 バドミントン（ダブルス実践1）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分

ダブルスのゲーム形式と審判法（授業形式：対面実技）

第8回 バドミントン（ダブルス実践2）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

復習時間：30分

班対抗のダブルスの試合（授業形式：対面実技）

第9回 バドミントン（発展的ストローク1）

予習内容：動画サイトなどを使って、カットについて確認する

予習時間：30分

復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく

復習時間：30分

発展的なショット：カット（授業形式：対面実技）

第10回 バドミントン（発展的ストローク2）

予習内容：動画サイトなどを使って、ドリブンクリアについて確認する

予習時間：30分

復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく

復習時間：30分

発展的なショット：ドリブンクリア

第11回 バドミントン（フットワークの基本と実践）

予習内容：動画サイトなどを使って、フットワークについて確認する

予習時間：30分

復習内容：学習したフットワークについて自己実践する

復習時間：30分

フットワーク（授業形式：対面実技）

第12回 バドミントン（シングルス導入）

予習内容：シングルのルールを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどでシングルのゲームを視聴する

復習時間：30分

シングルのルール説明と実践（授業形式：対面実技）

第13回 バドミントン（シングルス実践）

予習内容：シングルスとダブルスの違いを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどで両ゲームを視聴し、違いを確認する

復習時間：30分

シングルの戦術・戦略（授業形式：対面実技）

第14回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦1）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

ゲーム：予選リーグ（授業形式：対面実技）

第15回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦2）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく

予習時間：30分

復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

ゲーム：決勝リーグ（授業形式：対面実技）

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	禿 慧二				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』(日本バスケットボール協会, 大修館書店: 2014)

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■ 研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

予習内容: 事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間: 30分

復習内容: 選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間: 30分

第1回 ガイダンス(授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定

予習内容: 動画サイトなどを使って、ハンドリング、ドリブルの基礎技術について確認する

予習時間: 30分

復習内容: ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する

復習時間: 30分

第2回 基礎技術①(ハンドリング、ドリブルの基本技術)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの基礎技術について確認する

予習時間: 30分

復習内容: ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する

復習時間: 30分

第3回 基礎技術②(ハンドリング、ドリブル、パス、シュートの基本技術)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの1on1を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: バスケットボールの1on1の重要ポイントを再確認する

復習時間: 30分

第4回 オフェンス・ディフェンスの基本①(1対1・2対2・3対3)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する

予習時間: 30分

復習内容: アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する

復習時間: 30分

第5回 オフェンス・ディフェンスの基本②(2対1・3対2のアウトナンバーでの攻め方)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する

復習時間: 30分

第6回 ミニゲーム①(オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方)(授業形式: 対面実技)

予習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する

予習時間: 30分

復習内容: 動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する

復習時間: 30分

第7回 ミニゲーム②(3x3ハーフコートゲームのルールの理解)(授業形式: 対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、試合展開を再確認する

復習時間：30分

第8回 ミニゲーム③(3x3 戦術の理解) (授業形式：対面実技)

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分

第9回 ゲーム①(バスケットボールの基本的なルールの理解) (授業形式：対面実技)

予習内容：バックパスルール、24秒ルールについて確認する

予習時間：30分

復習内容：審判方法やバックパスルール、24秒ルールを再確認する

復習時間：30分

第10回 ゲーム②(審判方法の理解、バックパス・24秒ルール) (授業形式：対面実技)

予習内容：14秒ルール、3秒ルールについて確認する

予習時間：30分

復習内容：14秒ルール、3秒ルールを再確認する

復習時間：30分

第11回 ゲーム③(審判方法の理解、14秒ルール・3秒ルール) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する

復習時間：30分

第12回 ゲーム④(試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法) (授業形式：対面実技)

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する

復習時間：30分

第13回 リーグ戦①(試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールの試合の運営方法を再確認する

復習時間：30分

第14回 リーグ戦②(試合運営の実践) (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：バスケットボールのルールや試合時のマナー、審判方法を再確認する

復習時間：30分

第15回 リーグ戦③(全体の総括) (授業形式：対面実技)

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	西田 順一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

[ISBN]458311155X 『テニスの戦い方 [7本目までに決着をつける攻撃] (マルチアングル戦術図解)』 (丸山 淳一, ベースボール・マガジン社: 2019)

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館N-401研究室 jnishida@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、テニスコートで質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要, 成績評価, 履修上の注意点), 受講クラスの決定 (授業形式: 対面実技)

予習内容: 事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し、どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。

予習時間: 30分

復習内容: 受講するスポーツ種目を実践できるよう服装や用具等の準備を行う。

復習時間: 30分

まず、自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて、受講クラスを選択のうえ、決定する。次に、本授業の授業概要、成績評価、履修上の注意点等について理解する。そして、次回からの受講準備ができるようになる。

第2回 テニスの基礎の基礎 (授業形式: 対面実技)

予習内容: テニスの運動特性や歴史、また私たちにとってテニスとはどのようなスポーツかを調べる

予習時間: 30分

復習内容: ラケットの握り方 (グリップの作り方) を再確認する

復習時間: 30分

まず、テニスとはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に、ラケットの握り方 (ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等) やスイングの方法等を理解し、実践する。そして、ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第3回 ストロークの基本① (授業形式: 対面実技)

予習内容: フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる

予習時間: 30分

復習内容: フォアハンドストロークの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間: 30分

まず、フォアハンドストロークの基本的な打ち方 (準備動作, インパクト, フォロースルー) を理解する。次に、ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして、フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第4回 ストロークの基本② (授業形式: 対面実技)

予習内容: バックハンドストロークの打ち方を事前に調べる

予習時間: 30分

復習内容: バックハンドストロークの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間: 30分

まず、両手、片手によるバックハンドストロークの基本的な打ち方 (準備動作, インパクト, フォロースルー) を理解する。次に、ドロップボールや手出しトスボールによるバックハンドストロークを実践する。そして、バックハンドを含めたミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第5回 ストロークの応用 (授業形式: 対面実技)

予習内容: フォアとバックの交互の打ち方, ストレートとクロスの打ち分けについて事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：フォア&バックハンドストロークの打ち方を再確認し、素振り等で自己実践する

復習時間：30分

まず、フォアハンドとバックハンドストロークの打ち方を復習し、それら双方の交互の打ち方について理解する。次に、フォアハンドとバックハンドストロークを使ったミニラリーとストレートとクロスロングラリーを実践する。そして、ハーフコートでのゲーム形式ができるようになる。

第6回 ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により、ボレーのグリップの作り方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：ボレーの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

まず、ボレーの基本となるグリップの作り方、ラケットの振り方について理解する。次に、ボールの飛ぶ距離（深いー浅い）、スピード（強いー弱い）、角度（サイドライン側ーバックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして、ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第7回 ボレーの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：スプリットステップやボレーの打ち方を事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：ポーチへ出るタイミングとフットワークを確認し、自己実践する

復習時間：30分

まず、素早い動作につながるスプリットステップについて学んだ後、ボレーの基本練習にて学んだ内容を再確認する。ハイボレーやローボレーについて学ぶ。次に、ストロークに対するボレーやストロークに次いでボレー等のコンビネーション動作を実践する。また、チャンスボールへのポーチの実践をする。そして、半面対一面ボレーストロークや2対2戦といったボレーを主体とした形式練習ができるようになる。

第8回 サーブの基本（羽子板サーブ,フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して、サーブのグリップについて確認する

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブ時のトスの上げ方や位置、身体のねじり、ラケットのフェイスの向きやインパクト、上半身や下半身の使い方、フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に、サーブ練習を多く実践し、サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして、プレーの最初となる基本的なサーブができるようになる。

第9回 サーブの応用（スライスサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：サーブの種類によるスイングの方向の違いを確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブのポイント等を再確認し、1stサーブと2ndサーブを区別した打ち方やスライスサーブのポイントを理解する。次に、インコースとアウトコース等のコースを狙ったサーブやスライスサーブを実践する。また、レシーブやサーブからのラリー等を学修する。そして、攻撃的な1stサーブと確実性を重視した2ndサーブができるようになる。

第10回 スマッシュの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画を利用して、スマッシュの打ち方を事前に確認する

予習時間：30分

復習内容：スマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブの打ち方をおさらいした上で、スマッシュの打ち方（グリップの作り方、体幹のねじり、ボールインパクト、フォロースルー等）について理解する。次に、高く弾んだボールの動きに合わせてスマッシュを実践する。加えて、ネット付近からサービスラインを狙ったスマッシュ、ベースラインを狙ったスマッシュについて学ぶ。そして、積極的なネットプレーができるようになる。

第11回 ダブルスの基本フォーメーション（雁行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、女子選手のダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する

復習時間：30分

まず、ダブルスの基本として、自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また、ゲーム戦術として、丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて、雁行陣を採り入れたローテーション

の形式練習を実践する。そして、雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第12回 ダブルスの基本フォーメーション（並行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、男子選手のダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：並行陣におけるペアの動きを再確認する

復習時間：30分

まず、ダブルスの基本として、自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション）や効率的な動き（ボールに合わせた動きやポーズ等）について理解する。また、ゲーム戦術として、丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて、並行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして、並行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第13回 ダブルスのゲーム、基本ルール&基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し、前衛と後衛の役割を意識して、ダブルスのゲームを実践する。そして、基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第14回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また、ペアとコミュニケーションを図りながら、有効なリターンやサービスを採り入れたゲームを実践する。そして、戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。

第15回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）、本講義のまとめ（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを再確認する

予習時間：30分

復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り、改善点を考察する。授業全般において何を学んだか、何をできるようになったかについての振り返りを行う

復習時間：30分

まず、これまでに学んだスキルや動きについて総まとめをした上で、ダブルスの試合で楽しくプレーするためにどのようなことが必要かについて理解する。また、生涯実践するスポーツの礎となるようなゲームを実践する。そして、今後の継続に向けた充実したダブルスのゲームができるようになる。最後に、本講義の総まとめを行う。

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	田中 ゆふ				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント等を配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社 : 2016)

[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社 : 2018)

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館N409研究室 ymt@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定 (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どのような種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

指定の場所にてクラス分けや今後の授業に関する説明を行います。

第2回 基本的なルールや歴史の理解、用具の使い方の確認 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、基本ルールの確認、歴史、用具について確認する

予習時間：30分

復習内容：基本ルールを確認し、動画サイトなどでソフトボールの試合を見る

復習時間：30分

基本ルールや歴史の理解の確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回 投げる・捕るの基本、様々なキャッチボール (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの要点について確認する

予習時間：30分

復習内容：授業を振り返りキャッチボールの確認、自己実践する

復習時間：30分

投球・捕球の基本であるキャッチボールについて説明し、実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回 守備の基礎①：ゴロ、フライの捕り方、グローブの使い方 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する

予習時間：30分

復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライについて再確認し苦手な箇所を練習する

復習時間：30分

守備の基礎として、ゴロ・フライの捕球、グローブの使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回 守備の基礎②：捕球から送球、内外野での実践、連携プレー (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ダブルプレーの取り方、中継プレーについて確認する

予習時間：30分

復習内容：苦手な箇所を復習し連携プレーができるように練習する

復習時間：30分

ゴロやフライの捕球から送球といった一連の流れを実践します。内野でのダブルプレーや外野からの中継プレーなどの連携プレーも行い、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回 打撃の基礎：バットの握り方、スイングの仕方、ロングティーによる実打（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの打撃について調べる

予習時間：30分

復習内容：自分のスイングを撮影し確認、素振りなどで修正、練習をする

復習時間：30分

打撃の基本を確認し、実践します。強く速い打球を意識したロングティーなどを実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回 攻撃の基礎と戦術（様々な打撃方法と状況に応じた戦術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、様々なバント（セフティー、スクイズ含む）、スラップ打法について確認する

予習時間：30分

復習内容：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する

復習時間：30分

打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回 走塁の基礎：塁間の確認、各塁間での走り方、リードの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボール走塁について確認する

予習時間：30分

復習内容：状況に応じた走塁の仕方、スタートの切り方、短い塁間でのコーナリング等を練習する

復習時間：30分

ソフトボールでの走塁について説明します。特にリードの仕方や打球による第二リードの仕方、タッチアップの確認を行為のゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回 ミニゲーム①：6対6のミニコートでの試合で戦術を学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等でソフトボールでの様々な作戦を確認する

予習時間：30分

復習内容：叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップを復習する

復習時間：30分

ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。様々な戦術を実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第10回 ミニゲーム②：6対6のミニコートの試合で戦術と連携、声かけを学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた作戦の知識を深める

予習時間：30分

復習内容：授業を振り返り、叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップなど苦手な箇所、わからないプレーを復習する

復習時間：30分

第9回に続き、ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。仲間との連携やコミュニケーションも重要視します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第11回 試合①（ルールとマナーの確認：試合時に必要な人員、配置等）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの実際の試合を見る

予習時間：30分

復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する

復習時間：30分

実際の試合を行います。試合時のルール、マナー、準備等について確認し実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第12回 試合②（コミュニケーションの意識：守備・打撃時の声掛け、攻守交替のリズム）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べる

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する

復習時間：30分

実際の試合を行います。仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第13回 試合③（様々なケースの戦術：守備、攻撃時でのあらゆるケースでの戦略）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた戦術について理解を深める

予習時間：30分

復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める

復習時間：30分

実際の試合を行います。これまでに学習した戦術を積極的に実践することを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第14回 試合④（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第13回の内容、要点を整理し苦手を克服する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第15回 試合⑤（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第14回の授業内容を振り返り改善点を見つけ練習する。最後の試合に向けて目標設定を行う

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する

復習時間：30分

最終戦です。ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることをさらに意識して実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	中井 久純				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講を希望するクラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第2希望、第3希望のクラスに振り分けられることがあります。

受講を希望する学生は、以下のいずれかの方法で「受講クラス（運動種目・担当教員）」を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定】

第1回授業にて、記念会館フロアに集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定】

指定された期日までにGoogle Formsに受講希望クラスを明記し、申してください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します。

■関連科目

生涯スポーツ1

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

nakai.hisazumi@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんなクラスの種目が受講可能か確認し、受講希望クラスをきめる。

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：インターネットなどを使って、バドミントンがどんなスポーツかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：ラケットの握り方（グリップ）を再確認する。

復習時間：30分

バドミンントンの特性の把握

ラケットの握り方の操作方法を学習する。

第3回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：ラケットの握り方（グリップ）を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：ストロークの打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

クリアの基本練習

（球出し、クリア練習）

第4回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：ラケットの握り方と円運動：回内、回外運動を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：円運動：回内、回外運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

ラケットを使っでの基本練習

（球出し、円運動：回内、回外運動練習）

第5回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：円運動：回内、回外運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

予習時間：30分

復習内容：素振りなどで自己実践する。ラケットを使って上腕の外旋、内旋の素振り。

復習時間：30分

ラケットを使って上腕の基本練習。（球出し、上腕の外旋、内旋の練習）

第6回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、球種の軌道の確認。

予習時間：30分

復習内容：素振りなどで自己実践。

復習時間：30分

球種の総合練習

(ハイクリア、アンダーハイクリア、スマッシュ)

第7回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、ドロップショットのフォーム確認。

予習時間：30分

復習内容：ドロップショットの素振りで自己実践。

復習時間：30分

球種の総合練習

(球出し、ドロップショット練習)

第8回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、ロングサーブのトレーニング。

予習時間：30分

復習内容：サーブによる球種の違いを確認する。

復習時間：30分

サーブの基本練習

フォアハンドのロング等

第9回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：ラケットの握り方と円運動：回内、回外運動を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：外旋・内旋運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

サーブの基本練習

(球出し、上腕の外旋・内旋)

第10回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：円運動：回内、回外運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

予習時間：30分

復習内容：ラケットを使って上腕の外旋、内旋の練習。

復習時間：30分

上腕の基本練習

(球出し、上腕の外旋、内旋の練習)

第11回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、球種の軌道の確認。

予習時間：30分

復習内容：素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

総合練習

各種球種の練習(球出し、クリア、スマッシュ、ドロップショットの練習)

後半、ネットを挟んでラリー形式で行う。

第12回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、各球種の動作確認する。

予習時間：30分

復習内容：ドロップショットの素振りで自己実践。

復習時間：30分

球種の総合練習

(球出し、クリア、スマッシュ、ドロップショットと追加でヘアピン、サーブ等の練習)

後半、ネットを挟んでラリー形式で行う。

第13回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、シングルス動作確認する。

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションの確認。

復習時間：30分

シングルスゲーム

シングルスのルール確認

第14回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、イメージトレーニング。

予習時間：30分

復習内容：シングルの動作確認する。

復習時間：30分

ダブルスの審判練習

シングルとダブルスのルール確認

第15回 バドミントン （授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、イメージトレーニング。

予習時間：30分

復習内容：シングル・ダブルスの動作確認する。

復習時間：30分

シングルとダブルスの審判練習

ミックスダブルスも行う。

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.co.jp/campus-life/guide/life-longsport>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	池川 哲史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPYAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

教科書使用せず、適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■ オフィスアワー

08:50 記念会館教員控室
10:35 記念会館教員控室

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 バレーボールの理解とバレーボール慣れ運動(1) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ボール慣れ運動動画イメージ学習

復習内容: ボール慣れ運動の反復学習

- ① 概要とルール理解
- ② ひとりボールキャッチ・トス慣れ運動
- ③ ふたりペアでのキャッチ・トス慣れ運動

第2回 バレーボール慣れ運動(2) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ボール慣れ運動動画イメージ学習

復習内容: ボール慣れ運動反復学習

複数(2人・3人・4人・5人)でのボール慣れ運動(キャッチ・トス・パス・サーブ)

第3回 ゲーム型実践練習(1) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ゲーム動画イメージ学習

復習内容: 前回反復実践

人数調整(5人~8人)でのゲーム実践

第4回 ゲーム型実践練習(2) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ゲーム動画イメージ学習

復習内容: 前回反復実践

技能別グループ分けゲーム実践練習

第5回 ゲーム型実践練習(3) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ゲーム動画イメージ学習

復習内容: 前回反復実践

ルール変速展開でのゲーム実践練習

第6回 ゲーム実践(1) (授業形式: 対面実技)

第7回 ゲーム実践(2) (授業形式: 対面実技)

第8回 ゲーム実践(3) (授業形式: 対面実技)

第9回 ゲーム実践(4) (授業形式: 対面実技)

第10回 ゲーム実践(5) (授業形式: 対面実技)

第11回 ゲーム実践(6) (授業形式: 対面実技)

第12回 ゲーム実践(7) (授業形式: 対面実技)

第13回 ゲーム実践(8) (授業形式: 対面実技)

第14回 ゲーム実践（9）（授業形式：対面実技）

第15回 実技試験（基本技術）（授業形式：対面実技）

実技試験

- ①アンダーハンドパス
- ②オーバーハンドパス
- ③サーブ
- ④サーブレシーブ
- ⑤スパイク

定期試験（最終回）

基本技術（アンダー&オーバーハンドトス・サーブ&サーブレシーブ・スパイク等の基本技術）

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	牧野 晃宗				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 平服や過度な装飾品を身に付けた状態での参加は認められません。必ず運動ができる服装を各自で準備してください。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します

■ 教科書

適時プリントを配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784469268157 『卓球基礎コーチング教本』（日本卓球協会, 大修館書店：2017）

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

akitoshi.makino@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）

受講クラスの決定

第2回 卓球①（授業形式：対面実技）

予習内容：インターネットなどを使って、卓球がどんなスポーツか調べる

予習時間：30分

復習内容：ラケットの握り方（グリップ）を再確認する

復習時間：30分

卓球の特性の把握

ラケットの握り方・操作方法

第3回 卓球②（授業形式：対面実技）

予習内容：ラケットの握り方（グリップ）を再確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ストロークの練習① フォアハンド（ドライブ、カット）

第4回 卓球③（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：バックハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ストロークの練習② バックハンド（ドライブ、カット）

第5回 卓球④（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ツッツキの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ストロークの練習③ ツッツキ

第6回 卓球⑤（授業形式：対面実技）

予習内容：ツッツキの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
基本ストロークの練習④ スマッシュ

第7回 卓球⑥（授業形式：対面実技）

予習内容：スマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
基本ストロークの練習⑤ サーブ

第8回 卓球⑦（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：相手のサーブに応じたレシーブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
基本ストロークの練習⑥ レシーブ

第9回 卓球⑧（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで習得したショットの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：これまで習得したショットの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
第3週から第8週までの技術を使つての総合練習
班決め

第10回 卓球⑨（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、卓球（シングルス）の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球のルールを再確認する
復習時間：30分
シングルスのゲームの進め方
審判法

第11回 卓球⑩（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
シングルスのゲーム① 予選リーグ

第12回 卓球⑪（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
シングルスのゲーム② 決勝リーグ

第13回 卓球⑫（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、卓球（ダブルス）の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球のダブルスのルールを再確認する
復習時間：30分
ダブルスのゲームの進め方
審判法

第14回 卓球⑬（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のダブルスのルールを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分

ダブルスのゲーム① 予選リーグ

第15回 卓球⑭ (授業形式：対面実技)

予習内容：卓球のダブルスのルールを再確認する

予習時間：30分

復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

ダブルスのゲーム② 決勝リーグ

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	鳥 和成				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定】

第1回授業にて、記念会館フロアに集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付けることができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

運動技能の習得度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする（

復習時間：30分

第2回 基本動作1（ドリブル：基本姿勢、ボールハンドリング）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いドリブルを自己実践する

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する

復習時間：30分

第3回 基本動作2（パス：様々なパス、キャッチの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いパス、キャッチの仕方を自己実践する

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する

復習時間：30分

第4回 基本動作3（シュート①：レイアップシュート、バックシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する

復習時間：30分

第5回 基本動作4（シュート②：ゴール下、ミドルシュート、3Pシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する

復習時間：30分

第6回 対人練習1（1体1：オールコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する

復習時間：30分

第7回 対人練習2（1対1：ハーフコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする

復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する

第8回 対人練習3（アウトナンバー：2対1）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジ、ランニングを実践する

復習時間：30分

第9回 対人練習4（アウトナンバー：3対2）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する

予習時間：30分

復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する

復習時間：30分

第10回 試合1（ルールの理解と試合の運営の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトの活用して試合の流れを再確認する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトを活用しファールやバイオレーションについて理解する

復習時間：30分

第11回 試合2（体力向上とポジションの役割について）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しガード、フォワード、センターの役割を確認する

予習時間：30分

復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する

復習時間：30分

第12回 試合3（ゾーンディフェンス：2ー3）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

復習時間：30分

第13回 試合4（ゾーンディフェンス：3ー2）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

復習時間：30分

第14回 試合5（勝負にこだわった対戦①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

予習時間：30分

復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする

復習時間：30分

第15回 試合6（勝負にこだわった対戦②）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

予習時間：30分

復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする

復習時間：30分

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	辻田 佳保里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

全日本剣道連盟編「剣道指導要領」

日本バドミントン協会編（2001）「バドミントン教本 基本編」

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

k-tsujita@tgu.ac.jp

■ オフィスアワー

質問等は授業前後に受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

- ・ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）
- ・受講クラスの決定

第2回 剣道の競技特性の理解（対面実技）

予習内容：剣道の競技特性について調べる

予習時間：30分

復習内容：剣道の歴史と理念を理解するとともに、正しい礼法と竹刀や防具の扱い方を覚える

復習時間：30分

- ・剣道の歴史と理念
- ・礼法
- ・竹刀と防具の扱い方

第3回 さまざまな足さばき、竹刀の持ち方・振り方（対面実技）

予習内容：剣道の足捌きの種類と仕方を調べる

予習時間：30分

復習内容：正しい足さばき、竹刀の持ち方・振り方を覚える

復習時間：30分

- ・足さばき（送り足、歩み足、踏み込み足）
- ・竹刀の持ち方
- ・竹刀の振り方

第4回 さまざまな素振り（対面実技）

予習内容：素振りの種類と仕方を調べる

予習時間：30分

復習内容：4つの素振りを正しくできるよう練習する

復習時間：30分

- ・さまざまな素振り（上下素振り、正面素振り、左右面素振り、跳躍素振り）

第5回 音楽に合わせた素振り（対面実技）

予習内容：リズム剣道の動画を視聴する

予習時間：30分

復習内容：空いた時間に曲をかけて練習する

復習時間：30分

・リズム剣道

第6回 基礎となる技①（対面実技）

予習内容：基本打ちの動画を視聴し、正しいイメージを持つ

予習時間：30分

復習内容：基本打ちと元立ちの仕方を再確認する

復習時間：30分

- ・面打ち、小手打ち、胴打ち
- ・小手面打ち
- ・元立ちの仕方

第7回 基礎となる技②（対面実技）

予習内容：基本となる引き技に関する動画を視聴し、正しいイメージを持つ

予習時間：30分

復習内容：正面を打ってから体当たりを行い、引き技を打って残心を行うまでの流れができるように練習しておく

復習時間：30分

- ・引き面、引き胴、引き小手
- ・体当たり
- ・打ち込み

第8回 切り返し、打ち込み（対面実技）

予習内容：切り返しと打ち込みの動画を視聴する

予習時間：30分

復習内容：切り返しの順番を覚え、スムーズに行えるよう練習しておく

復習時間：30分

- ・切り返し
- ・打ち込み

第9回 技の応用①（対面実技）

予習内容：試合で用いる技としての面打ち、小手打ち、胴打ちの動画を視聴し、イメージを持つ。

予習時間：30分

復習内容：正しく鋭く打てるように練習しておく

復習時間：30分

- ・仕掛け技

面、小手、胴の応用

第10回 技の応用②（対面実技）

予習内容：面、小手、胴に対する応じ技の種類をそれぞれ調べる

予習時間：30分

復習内容：得意技を探し、練習しておく

復習時間：30分

- ・応じ技

面・小手・胴に対する応じ技

第11回 技の応用③（対面実技）

予習内容：引き技を得意とする選手の動画を見て、どのような技があるのか研究する

予習時間：30分

復習内容：得意技を探し、練習しておく

復習時間：30分

- ・引き技

面・小手・胴の応用

第12回 技の研究（対面実技）

予習内容：色々な選手の動画や意見を参考に、得意技を見つける

予習時間：30分

復習内容：試合でどのように使うかについて考える

復習時間：30分

- ・得意技の研究
- ・苦手技の克服

第13回 稽古の体験（対面実技）

予習内容：練習と稽古の違いについて調べる

予習時間：30分

復習内容：稽古を体験してみてどうだったかについてレポートを書く

復習時間：30分

- ・素振り
- ・切り返し
- ・打ち込み稽古
- ・互角稽古
- ・掛かり稽古

第14回 試合稽古①（対面実技）

予習内容：試合の仕方や審判の仕方について調べる

予習時間：30分

復習内容：個人戦の試合について振り返る

復習時間：30分

- ・個人戦
- ・審判法

第15回 試合稽古②（対面実技）

予習内容：団体戦の仕方について調べる

予習時間：30分

復習内容：団体の試合について振り返る

復習時間：30分

- ・団体戦
- ・審判法

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	村川 大輔				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

運動技能の習得度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

必要に応じて適宜資料を配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

murakawa.daisuke@kuas.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める。

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする。

復習時間：30分

第2回 フットサルの特性・ルールの理解、試しのゲーム（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルがどのようなスポーツかについて確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容について整理する。

復習時間：30分

フットサルの競技特性およびルールについて学び、試しのゲームを実施します。

第3回 個人技能の基礎①：ボールフィーリング（授業形式：対面実技）

予習内容：足でボールを扱うポイント等について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

足でボールを扱う感覚（フィーリング）に触れ、その楽しさを体験します。

第4回 個人技能の基礎②：パス&コントロール（授業形式：対面実技）

予習内容：パス&コントロールの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるパスおよびコントロールについて学び、技能向上を目指します。

第5回 個人技術の基礎③：ドリブル&フェイント（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブルやフェイントの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるドリブルおよびフェイントについて学び、技能向上を目指します。

第6回 個人技能の基礎④：シュート（授業形式：対面実技）

予習内容：シュートの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるシュートについて学び、技能向上を目指します。

第7回 個人およびグループ戦術（攻撃）：1対1，2対2（授業形式：対面実技）

予習内容：攻撃の1対1や2対2の実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

攻撃の1対1や2対2の場面对象にフットサルの個人戦術およびグループ戦術について学び、フットサルの理解を深めます。

第8回 個人及びグループ戦術（守備）：1対1，2対2（授業形式：対面実技）

予習内容：守備の1対1や2対2の実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

守備の1対1や2対2の場面对象にフットサルの個人戦術およびグループ戦術について学び、フットサルの理解を深めます。

第9回 グループ戦術：ボールポゼッション（授業形式：対面実技）

予習内容：ボールポゼッションに必要な要素について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルのグループ戦術であるボールポゼッションについて学び、チームメイトをボールを保持することを目指します。

第10回 チーム戦術：フォーメーション（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルのチーム戦術について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルのチーム戦術であるフォーメーションについて学び、味方と連携して得点することを目指します。

第11回 ゲーム①（ルールの再確認）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルのルールを復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、フットサルのルールについて再確認します。

第12回 ゲーム②（個人技能の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：個人技術の学習内容を復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、学習した個人技能を発揮することを目指します。

第13回 ゲーム③（グループ戦術の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：グループ戦術の復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、グループ戦術を発揮することを目指します。

第14回 ゲーム④（チーム戦術の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：チーム戦術について復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、チーム戦術を発揮することを目指します。

第15回 ゲーム⑤（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：授業全体を振り返り、学習内容を整理する。

復習時間：30分

数多くのゲーム経験を通じて、チームメイトと協力して勝利することを目指します。

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	西田 順一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。"

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

[ISBN]458311155X 『テニスの戦い方 [7本目までに決着をつける攻撃] (マルチアングル戦術図解)』 (丸山 淳一, ベースボール・マガジン社: 2019)

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館N-401研究室 jnishida@bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、テニスコートで質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要, 成績評価, 履修上の注意点), 受講クラスの決定 (授業形式: 対面実技)

予習内容: 事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し、どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。

予習時間: 30分

復習内容: 受講するスポーツ種目を実践できるよう服装や用具等の準備を行う。

復習時間: 30分

まず、自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて、受講クラスを選択のうえ、決定する。次に、本授業の授業概要、成績評価、履修上の注意点等について理解する。そして、次回からの受講準備ができるようになる。

第2回 テニスの基礎の基礎 (授業形式: 対面実技)

予習内容: テニスの運動特性や歴史、また私たちにとってテニスとはどのようなスポーツかを調べる

予習時間: 30分

復習内容: ラケットの握り方 (グリップの作り方) を再確認する

復習時間: 30分

まず、テニスとはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に、ラケットの握り方 (ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等) やスイングの方法等を理解し、実践する。そして、ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第3回 ストロークの基本① (授業形式: 対面実技)

予習内容: フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる

予習時間: 30分

復習内容: フォアハンドストロークの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間: 30分

まず、フォアハンドストロークの基本的な打ち方 (準備動作, インパクト, フォロースルー) を理解する。次に、ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして、フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第4回 ストロークの基本② (授業形式: 対面実技)

予習内容: バックハンドストロークの打ち方を事前に調べる

予習時間: 30分

復習内容: バックハンドストロークの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間: 30分

まず、両手、片手によるバックハンドストロークの基本的な打ち方 (準備動作, インパクト, フォロースルー) を理解する。次に、ドロップボールや手出しトスボールによるバックハンドストロークを実践する。そして、バックハンドを含めたミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第5回 ストロークの応用 (授業形式: 対面実技)

予習内容: フォアとバックの交互の打ち方、ストレートとクロスの打ち分けについて事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：フォア&バックハンドストロークの打ち方を再確認し、素振り等で自己実践する

復習時間：30分

まず、フォアハンドとバックハンドストロークの打ち方を復習し、それら双方の交互の打ち方について理解する。次に、フォアハンドとバックハンドストロークを使ったミニラリーとストレートとクロスロングラリーを実践する。そして、ハーフコートでのゲーム形式ができるようになる。

第6回 ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により、ボレーのグリップの作り方について事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：ボレーの打ち方を確認し、素振り等を自己実践する

復習時間：30分

まず、ボレーの基本となるグリップの作り方、ラケットの振り方について理解する。次に、ボールの飛ぶ距離（深いー浅い）、スピード（強いー弱い）、角度（サイドライン側ーバックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして、ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第7回 ボレーの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：スプリットステップやボレーの打ち方を事前に調べる

予習時間：30分

復習内容：ポーチへ出るタイミングとフットワークを確認し、自己実践する

復習時間：30分

まず、素早い動作につながるスプリットステップについて学んだ後、ボレーの基本練習にて学んだ内容を再確認する。ハイボレーやローボレーについて学ぶ。次に、ストロークに対するボレーやストロークに次いでボレー等のコンビネーション動作を実践する。また、チャンスボールへのポーチの実践をする。そして、半面対一面ボレーストロークや2対2戦といったボレーを主体とした形式練習ができるようになる。

第8回 サーブの基本（羽子板サーブ,フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して、サーブのグリップについて確認する

予習時間：30分

復習内容：サーブの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブ時のトスの上げ方や位置、身体のねじり、ラケットのフェイスの向きやインパクト、上半身や下半身の使い方、フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に、サーブ練習を多く実践し、サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして、プレーの最初となる基本的なサービスができるようになる。

第9回 サーブの応用（スライスサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：サーブの種類によるスイングの方向の違いを確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブのポイント等を再確認し、1stサーブと2ndサーブを区別した打ち方やスライスサーブのポイントを理解する。次に、インコースとアウトコース等のコースを狙ったサーブやスライスサーブを実践する。また、レシーブやサーブからのラリー等を学修する。そして、攻撃的な1stサーブと確実性を重視した2ndサーブができるようになる。

第10回 スマッシュの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画を利用して、スマッシュの打ち方を事前に確認する

予習時間：30分

復習内容：スマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

まず、サーブの打ち方をおさらいした上で、スマッシュの打ち方（グリップの作り方、体幹のねじり、ボールインパクト、フォロースルー等）について理解する。次に、高く弾んだボールの動きに合わせてスマッシュを実践する。加えて、ネット付近からサービスラインを狙ったスマッシュ、ベースラインを狙ったスマッシュについて学ぶ。そして、積極的なネットプレーができるようになる。

第11回 ダブルスの基本フォーメーション（雁行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、女子選手のダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する

復習時間：30分

まず、ダブルスの基本として、自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また、ゲーム戦術として、丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて、雁行陣を採り入れたローテーション

の形式練習を実践する。そして、雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第12回 ダブルスの基本フォーメーション（並行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、男子選手のダブルスの試合を視聴する

予習時間：30分

復習内容：並行陣におけるペアの動きを再確認する

復習時間：30分

まず、ダブルスの基本として、自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション）や効率的な動き（ボールに合わせた動きやポーズ等）について理解する。また、ゲーム戦術として、丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて、並行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして、並行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第13回 ダブルスのゲーム、基本ルール&基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し、前衛と後衛の役割を意識して、ダブルスのゲームを実践する。そして、基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第14回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する

予習時間：30分

復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

まず、これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で、ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また、ペアとコミュニケーションを図りながら、有効なリターンやサーブスを採用したゲームを実践する。そして、戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。

第15回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）、本講義のまとめ（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを再確認する

予習時間：30分

復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り、改善点を考察する。授業全般において何を学んだか、何をできるようになったかについての振り返りを行う

復習時間：30分

まず、これまでに学んだスキルや動きについて総まとめをした上で、ダブルスの試合で楽しくプレーするためにどのようなことが必要かについて理解する。また、生涯実践するスポーツの礎となるようなゲームを実践する。そして、今後の継続に向けた充実したダブルスのゲームができるようになる。最後に、本講義の総まとめを行う。

■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	田中 ゆふ				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント等を配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッシンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社 : 2016)

[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社 : 2018)

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

18号館N409研究室 ymt@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定 (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どのような種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

指定の場所にてクラス分けや今後の授業に関する説明を行います。

第2回 基本的なルールや歴史の理解、用具の使い方の確認 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、基本ルールの確認、歴史、用具について確認する

予習時間：30分

復習内容：基本ルールを確認し、動画サイトなどでソフトボールの試合を見る

復習時間：30分

基本ルールや歴史の理解の確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回 投げる・捕るの基本、様々なキャッチボール (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの要点について確認する

予習時間：30分

復習内容：授業を振り返りキャッチボールの確認、自己実践する

復習時間：30分

投球・捕球の基本であるキャッチボールについて説明し、実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回 守備の基礎①：ゴロ、フライの捕り方、グローブの使い方 (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する

予習時間：30分

復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライについて再確認し苦手な箇所を練習する

復習時間：30分

守備の基礎として、ゴロ・フライの捕球、グローブの使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回 守備の基礎②：捕球から送球、内外野での実践、連携プレー (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ダブルプレーの取り方、中継プレーについて確認する

予習時間：30分

復習内容：苦手な箇所を復習し連携プレーができるように練習する

復習時間：30分

ゴロやフライの捕球から送球といった一連の流れを実践します。内野でのダブルプレーや外野からの中継プレーなどの連携プレーも行い、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回 打撃の基礎：バットの握り方、スイングの仕方、ロングティーによる実打（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの打撃について調べる

予習時間：30分

復習内容：自分のスイングを撮影し確認、素振りなどで修正、練習をする

復習時間：30分

打撃の基本を確認し、実践します。強く速い打球を意識したロングティーなどを実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回 攻撃の基礎と戦術（様々な打撃方法と状況に応じた戦術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、様々なバント（セフティー、スクイズ含む）、スラップ打法について確認する

予習時間：30分

復習内容：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する

復習時間：30分

打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回 走塁の基礎：塁間の確認、各塁間での走り方、リードの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボール走塁について確認する

予習時間：30分

復習内容：状況に応じた走塁の仕方、スタートの切り方、短い塁間でのコーナリング等を練習する

復習時間：30分

ソフトボールでの走塁について説明します。特にリードの仕方や打球による第二リードの仕方、タッチアップの確認をゲーム形式で実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回 ミニゲーム①：6対6のミニコートでの試合で戦術を学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等でソフトボールでの様々な作戦を確認する

予習時間：30分

復習内容：叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップを復習する

復習時間：30分

ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。様々な戦術を実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第10回 ミニゲーム②：6対6のミニコートの試合で戦術と連携、声かけを学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた作戦の知識を深める

予習時間：30分

復習内容：授業を振り返り、叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップなど苦手な箇所、わからないプレーを復習する

復習時間：30分

第9回に続き、ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。仲間との連携やコミュニケーションも重要視します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第11回 試合①（ルールとマナーの確認：試合時に必要な人員、配置等）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの実際の試合を見る

予習時間：30分

復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する

復習時間：30分

実際の試合を行います。試合時のルール、マナー、準備等について確認し実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第12回 試合②（コミュニケーションの意識：守備・打撃時の声掛け、攻守交替のリズム）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べる

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する

復習時間：30分

実際の試合を行います。仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第13回 試合③（様々なケースの戦術：守備、攻撃時でのあらゆるケースでの戦略）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた戦術について理解を深める

予習時間：30分

復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める

復習時間：30分

実際の試合を行います。これまでに学習した戦術を積極的に実践することを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第14回 試合④（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第13回の内容、要点を整理し苦手を克服する

予習時間：30分

復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する

復習時間：30分

ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第15回 試合⑤（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第14回の授業内容を振り返り改善点を見つけ練習する。最後の試合に向けて目標設定を行う

予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する

復習時間：30分

最終戦です。ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることをさらに意識して実践します。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	中井 久純				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講を希望するクラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第2希望、第3希望のクラスに振り分けられることがあります。

受講を希望する学生は、以下のいずれかの方法で「受講クラス（運動種目・担当教員）」を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定】

第1回授業にて、記念会館フロアに集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定】

指定された期日までにGoogle Formsに受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します。

■関連科目

生涯スポーツ1

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

nakai.hisazumi@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス (授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんなクラスの種目が受講可能か確認し、受講希望クラスをきめる。

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

授業概要、成績評価、履修上の注意点)、受講クラスの決定

第2回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンがどんなスポーツかを調べる。

予習時間：30分

復習内容：ラケットの握り方(グリップ)を再確認する。

復習時間：30分

バドミンントンの特性の把握

ラケットの握り方の操作方法を学習する。

第3回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：ラケットの握り方(グリップ)を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：ストロークの打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

クリアの基本練習

(球出し、クリア練習)

第4回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：ラケットの握り方と円運動：回内、回外運動を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：円運動：回内、回外運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

復習時間：30分

ラケットを使つての基本練習

(球出し、円運動：回内、回外運動練習)

第5回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：円運動：回内、回外運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する。

予習時間：30分

復習内容：素振りなどで自己実践する。ラケットを使つて上腕の外旋、内旋の素振り

復習時間：30分

ラケットを使つて上腕の基本練習

(球出し、上腕の外旋、内旋の練習)

第6回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、球種の軌道の確認。

予習時間：30分

復習内容：素振り自己実践。

復習時間：30分

球種の総合練習

(ハイクリア、アンダーハイクリア、スマッシュ)

第7回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、ドロップショットのフォーム確認。

予習時間：30分

復習内容：ドロップショットの素振りで自己実践。

復習時間：30分

球種の総合練習

(球出し、ドロップショット練習)

第8回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、ロングサーブのトレーニング。

予習時間：30分

復習内容：サーブによる球種の違いを確認する

復習時間：30分

サーブの基本練習

フォアハンドのロング等

第9回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：ラケットの握り方と円運動：回内、回外運動を再確認する。

予習時間：30分

復習内容：外旋・内旋運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

サーブの基本練習

(球出し、上腕の外旋・内旋)

第10回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：円運動：回内、回外運動の打ち方を確認し素振りなどで自己実践する

予習時間：30分

復習内容：ラケットを使って上腕の外旋、内旋の練習

復習時間：30分

上腕の基本練習

(球出し、上腕の外旋、内旋の練習)

第11回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、球種の軌道の確認。

予習時間：30分

復習内容：素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

総合練習

各種球種の練習(球出し、クリア、スマッシュ、ドロップショットの練習)

後半、ネットを挟んでラリー形式で行う。

第12回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、各球種の動作確認する

予習時間：30分

復習内容：ドロップショットの素振りなどで自己実践。

復習時間：30分

球種の総合練習

(球出し、クリア、スマッシュ、ドロップショットと追加でヘアピン、サーブ等の練習)

後半、ネットを挟んでラリー形式で行う。

第13回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、シングルス動作確認する。

予習時間：30分

復習内容：ダブルスのフォーメーションの確認

復習時間：30分

シングルスゲーム

シングルスのルール確認

第14回 バドミントン (授業形式：対面実技)

予習内容：動画サイトなどを使って、イメージトレーニング。

予習時間：30分

復習内容：シングルの動作確認する。

復習時間：30分

ダブルスの審判練習

シングルとダブルスのルール確認

第15回 バドミントン（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、イメージトレーニング。

予習時間：30分

復習内容：シングル・ダブルスの動作確認する。

復習時間：30分

シングルとダブルスの審判練習

ミックスダブルスも行う

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.co.jp/campus-life/guide/life-longsport>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	池川 哲史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPYAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

教科書使用せず、適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■ オフィスアワー

08:50 記念会館教員控室
10:35 記念会館教員控室

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 バレーボールの理解とバレーボール慣れ運動(1) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ボール慣れ運動動画イメージ学習

復習内容: ボール慣れ運動の反復学習

①概要とルール理解

②ひとりボールキャッチ・トス慣れ運動

③ふたりペアでのキャッチ・トス慣れ運動

第2回 バレーボール慣れ運動(2) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ボール慣れ運動動画イメージ学習

復習内容: ボール慣れ運動反復学習

複数(2人・3人・4人・5人)でのボール慣れ運動(キャッチ・トス・パス・サーブ)

第3回 ゲーム型実践練習(1) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ゲーム動画イメージ学習

復習内容: 前回反復実践

人数調整(5人~8人)でのゲーム実践

第4回 ゲーム型実践練習(2) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ゲーム動画イメージ学習

復習内容: 前回反復実践

技能別グループ分けゲーム実践練習

第5回 ゲーム型実践練習(3) (授業形式: 対面実技)

予習内容: ゲーム動画イメージ学習

復習内容: 前回反復実践

ルール変速展開でのゲーム実践練習

第6回 ゲーム実践(1) (授業形式: 対面実技)

第7回 ゲーム実践(2) (授業形式: 対面実技)

第8回 ゲーム実践(3) (授業形式: 対面実技)

第9回 ゲーム実践(4) (授業形式: 対面実技)

第10回 ゲーム実践(5) (授業形式: 対面実技)

第11回 ゲーム実践(6) (授業形式: 対面実技)

第12回 ゲーム実践(7) (授業形式: 対面実技)

第13回 ゲーム実践(8) (授業形式: 対面実技)

第14回 ゲーム実践（9）（授業形式：対面実技）

第15回 実技試験（基本技術）（授業形式：対面実技）

実技試験

- ①アンダーハンドパス
- ②オーバーハンドパス
- ③サーブ
- ④サーブレシーブ
- ⑤スパイク

定期試験（最終回）

基本技術（アンダー&オーバーハンドトス・サーブ&サーブレシーブ・スパイク等の基本技術）

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	牧野 晃宗				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 平服や過度な装飾品を身に付けた状態での参加は認められません。必ず運動ができる服装を各自で準備してください。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784469268157 『卓球基礎コーチング教本』（日本卓球協会, 大修館書店：2017）

■関連科目

「生涯スポーツ1」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

akitoshi.makino@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）

受講クラスの決定

第2回 卓球①（授業形式：対面実技）

予習内容：インターネットなどを使って、卓球がどんなスポーツか調べる

予習時間：30分

復習内容：ラケットの握り方（グリップ）を再確認する

復習時間：30分

卓球の特性の把握

ラケットの握り方・操作方法

第3回 卓球②（授業形式：対面実技）

予習内容：ラケットの握り方（グリップ）を再確認する

予習時間：30分

復習内容：フォアハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ストロークの練習① フォアハンド（ドライブ、カット）

第4回 卓球③（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：バックハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ストロークの練習② バックハンド（ドライブ、カット）

第5回 卓球④（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンドのドライブ、カットの打ち方を再確認する

予習時間：30分

復習内容：ツッツキの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する

復習時間：30分

基本ストロークの練習③ ツッツキ

第6回 卓球⑤（授業形式：対面実技）

予習内容：ツッツキの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
基本ストロークの練習④ スマッシュ

第7回 卓球⑥（授業形式：対面実技）

予習内容：スマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
基本ストロークの練習⑤ サーブ

第8回 卓球⑦（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：相手のサーブに応じたレシーブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
基本ストロークの練習⑥ レシーブ

第9回 卓球⑧（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで習得したショットの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：これまで習得したショットの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
第3週から第8週までの技術を使つての総合練習
班決め

第10回 卓球⑨（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、卓球（シングルス）の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球のルールを再確認する
復習時間：30分
シングルスのゲームの進め方
審判法

第11回 卓球⑩（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
シングルスのゲーム① 予選リーグ

第12回 卓球⑪（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
シングルスのゲーム② 決勝リーグ

第13回 卓球⑫（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、卓球（ダブルス）の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球のダブルスのルールを再確認する
復習時間：30分
ダブルスのゲームの進め方
審判法

第14回 卓球⑬（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のダブルスのルールを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分

ダブルスのゲーム① 予選リーグ

第15回 卓球⑭ (授業形式：対面実技)

予習内容：卓球のダブルスのルールを再確認する

予習時間：30分

復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する

復習時間：30分

ダブルスのゲーム② 決勝リーグ

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	鳥 和成				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定】

第1回授業にて、記念会館フロアに集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

- * 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
- * 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。
- * 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。
- * 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付けることができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

運動技能の習得度 25%

自律的実践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする（

復習時間：30分

第2回 基本動作1（ドリブル：基本姿勢、ボールハンドリング）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いドリブルを自己実践する

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する

復習時間：30分

第3回 基本動作2（パス：様々なパス、キャッチの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いパス、キャッチの仕方を自己実践する

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する

復習時間：30分

第4回 基本動作3（シュート①：レイアップシュート、バックシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する

復習時間：30分

第5回 基本動作4（シュート②：ゴール下、ミドルシュート、3Pシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する

復習時間：30分

第6回 対人練習1（1体1：オールコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する

復習時間：30分

第7回 対人練習2（1対1：ハーフコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする

復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する

第8回 対人練習3（アウトナンバー：2対1）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する

予習時間：30分

復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジ、ランニングを実践する

復習時間：30分

第9回 対人練習4（アウトナンバー：3対2）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する

予習時間：30分

復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する

復習時間：30分

第10回 試合1（ルールの理解と試合の運営の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトの活用して試合の流れを再確認する

予習時間：30分

復習内容：動画サイトを活用しファールやバイオレーションについて理解する

復習時間：30分

第11回 試合2（体力向上とポジションの役割について）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しガード、フォワード、センターの役割を確認する

予習時間：30分

復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する

復習時間：30分

第12回 試合3（ゾーンディフェンス：2ー3）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

復習時間：30分

第13回 試合4（ゾーンディフェンス：3ー2）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する

予習時間：30分

復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

復習時間：30分

第14回 試合5（勝負にこだわった対戦①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

予習時間：30分

復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする

復習時間：30分

第15回 試合6（勝負にこだわった対戦②）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する

予習時間：30分

復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする

復習時間：30分

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	辻田 佳保里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

適時プリント配布

■ 参考文献

全日本剣道連盟編「剣道指導要領」

日本バドミントン協会編（2001）「バドミントン教本 基本編」

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

k-tsujita@tgu.ac.jp

■ オフィスアワー

質問等は授業前後に受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする

復習時間：30分

- ・ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）
- ・受講クラスの決定

第2回 剣道の競技特性の理解（対面実技）

予習内容：剣道の競技特性について調べる

予習時間：30分

復習内容：剣道の歴史と理念を理解するとともに、正しい礼法と竹刀や防具の扱い方を覚える

復習時間：30分

- ・剣道の歴史と理念
- ・礼法
- ・竹刀と防具の扱い方

第3回 さまざまな足さばき、竹刀の持ち方・振り方（対面実技）

予習内容：剣道の足捌きの種類と仕方を調べる

予習時間：30分

復習内容：正しい足さばき、竹刀の持ち方・振り方を覚える

復習時間：30分

- ・足さばき（送り足、歩み足、踏み込み足）
- ・竹刀の持ち方
- ・竹刀の振り方

第4回 さまざまな素振り（対面実技）

予習内容：素振りの種類と仕方を調べる

予習時間：30分

復習内容：4つの素振りを正しくできるよう練習する

復習時間：30分

- ・さまざまな素振り（上下素振り、正面素振り、左右面素振り、跳躍素振り）

第5回 音楽に合わせた素振り（対面実技）

予習内容：リズム剣道の動画を視聴する

予習時間：30分

復習内容：空いた時間に曲をかけて練習する

復習時間：30分

・リズム剣道

第6回 基礎となる技①（対面実技）

予習内容：基本打ちの動画を視聴し、正しいイメージを持つ

予習時間：30分

復習内容：基本打ちと元立ちの仕方を再確認する

復習時間：30分

- ・面打ち、小手打ち、胴打ち
- ・小手面打ち
- ・元立ちの仕方

第7回 基礎となる技②（対面実技）

予習内容：基本となる引き技に関する動画を視聴し、正しいイメージを持つ

予習時間：30分

復習内容：正面を打ってから体当たりを行い、引き技を打って残心を行うまでの流れができるように練習しておく

復習時間：30分

- ・引き面、引き胴、引き小手
- ・体当たり
- ・打ち込み

第8回 切り返し、打ち込み（対面実技）

予習内容：切り返しと打ち込みの動画を視聴する

予習時間：30分

復習内容：切り返しの順番を覚え、スムーズに行えるよう練習しておく

復習時間：30分

- ・切り返し
- ・打ち込み

第9回 技の応用①（対面実技）

予習内容：試合で用いる技としての面打ち、小手打ち、胴打ちの動画を視聴し、イメージを持つ。

予習時間：30分

復習内容：正しく鋭く打てるように練習しておく

復習時間：30分

- ・仕掛け技

面、小手、胴の応用

第10回 技の応用②（対面実技）

予習内容：面、小手、胴に対する応じ技の種類をそれぞれ調べる

予習時間：30分

復習内容：得意技を探し、練習しておく

復習時間：30分

- ・応じ技

面・小手・胴に対する応じ技

第11回 技の応用③（対面実技）

予習内容：引き技を得意とする選手の動画を見て、どのような技があるのか研究する

予習時間：30分

復習内容：得意技を探し、練習しておく

復習時間：30分

- ・引き技

面・小手・胴の応用

第12回 技の研究（対面実技）

予習内容：色々な選手の動画や意見を参考に、得意技を見つける

予習時間：30分

復習内容：試合でどのように使うかについて考える

復習時間：30分

- ・得意技の研究
- ・苦手技の克服

第13回 稽古の体験（対面実技）

予習内容：練習と稽古の違いについて調べる

予習時間：30分

復習内容：稽古を体験してみてどうだったかについてレポートを書く

復習時間：30分

- ・素振り
- ・切り返し
- ・打ち込み稽古
- ・互角稽古
- ・掛かり稽古

第14回 試合稽古①（対面実技）

予習内容：試合の仕方や審判の仕方について調べる

予習時間：30分

復習内容：個人戦の試合について振り返る

復習時間：30分

- ・個人戦
- ・審判法

第15回 試合稽古②（対面実技）

予習内容：団体戦の仕方について調べる

予習時間：30分

復習内容：団体の試合について振り返る

復習時間：30分

- ・団体戦
- ・審判法

■ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■実践的な教育内容

-

科目名 :	生涯スポーツ 2				
英文名 :	Sports and Exercises 2				
担当者 :	村川 大輔				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的实施や健康の維持・増進について学修します。

「生涯スポーツ2」では、様々な運動種目のクラスから受講者が希望するクラスを選択します。ただし、安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。希望者が各クラスの定員を超えた場合は、第二希望以降のクラスに振り分けられる場合があります。

受講を希望する学生は、「対面」または「オンライン」で受講クラス（運動種目・担当教員）を決定します。いずれの方法で行うかは、近大UNIPAや近大HP「生涯スポーツ」ページ等において通知しますので、必ず事前に確認してください。

【対面による受講クラス決定の場合】

第1回授業は、「記念会館フロア」に集合してください。対面により受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

【オンラインによる受講クラス決定の場合】

指定された期日までに「Google Forms」に受講希望クラスを明記し、申込ください。抽選の結果、「受講許可」を得たクラスに履修登録等してください。

* 本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。

* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

* 運動・スポーツ時に必要な新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で実施します。別紙（HP掲載「受講上の注意」）を必ず参照してください。

* 新型コロナウイルス感染拡大等の状況によって、授業計画や評価方法が変更になる場合があります。

■ 授業形態

対面授業（全授業回）

■ アクティブ・ラーニングの形態

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

■ 使用言語

日本語

■ 到達目標およびディプロマポリシーとの関連

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける

ことができるようになります。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

運動技能の習得度 25%

自律的实践度 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■ 教科書

必要に応じて適宜資料を配布します。

■ 参考文献

適宜授業時に紹介します。

■ 関連科目

「生涯スポーツ1」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

murakawa.daisuke@kuas.ac.jp

■ オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める。

予習時間：30分

復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする。

復習時間：30分

第2回 フットサルの特性・ルールの理解、試しのゲーム（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルがどのようなスポーツかについて確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容について整理する。

復習時間：30分

フットサルの競技特性およびルールについて学び、試しのゲームを実施します。

第3回 個人技能の基礎①：ボールフィーリング（授業形式：対面実技）

予習内容：足でボールを扱うポイント等について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

足でボールを扱う感覚（フィーリング）に触れ、その楽しさを体験します。

第4回 個人技能の基礎②：パス&コントロール（授業形式：対面実技）

予習内容：パス&コントロールの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるパスおよびコントロールについて学び、技能向上を目指します。

第5回 個人技術の基礎③：ドリブル&フェイント（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブルやフェイントの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるドリブルおよびフェイントについて学び、技能向上を目指します。

第6回 個人技能の基礎④：シュート（授業形式：対面実技）

予習内容：シュートの実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルの個人技能であるシュートについて学び、技能向上を目指します。

第7回 個人およびグループ戦術（攻撃）：1対1, 2対2（授業形式：対面実技）

予習内容：攻撃の1対1や2対2の実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

攻撃の1対1や2対2の場面对象にフットサルの個人戦術およびグループ戦術について学び、フットサルの理解を深めます。

第8回 個人及びグループ戦術（守備）：1対1, 2対2（授業形式：対面実技）

予習内容：守備の1対1や2対2の実践に必要なポイント等を確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

守備の1対1や2対2の場面对象にフットサルの個人戦術およびグループ戦術について学び、フットサルの理解を深めます。

第9回 グループ戦術：ボールポゼッション（授業形式：対面実技）

予習内容：ボールポゼッションに必要な要素について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルのグループ戦術であるボールポゼッションについて学び、チームメイトをボールを保持することを目指します。

第10回 チーム戦術：フォーメーション（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルのチーム戦術について確認しておく。

予習時間：30分

復習内容：学習内容を再確認し、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

フットサルのチーム戦術であるフォーメーションについて学び、味方と連携して得点することを目指します。

第11回 ゲーム①（ルールの再確認）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルのルールを復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、フットサルのルールについて再確認します。

第12回 ゲーム②（個人技能の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：個人技術の学習内容を復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、学習した個人技能を発揮することを目指します。

第13回 ゲーム③（グループ戦術の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：グループ戦術の復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、グループ戦術を発揮することを目指します。

第14回 ゲーム④（チーム戦術の発揮）（授業形式：対面実技）

予習内容：チーム戦術について復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：ゲームを振り返り、実践できた点・できなかった点を整理する。

復習時間：30分

ゲームを通じて、チーム戦術を発揮することを目指します。

第15回 ゲーム⑤（リーグ戦形式）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでの学習内容を復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：授業全体を振り返り、学習内容を整理する。

復習時間：30分

数多くのゲーム経験を通じて、チームメイトと協力して勝利することを目指します。

■ **ホームページ**

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

■ **実践的な教育内容**

-